一般社団法人　尾道青年会議所

２０２２年度　第５回　理事会

日時：２０２２年　５月　６日（金）１９：００～

場所：オンライン（ZOOM）

第５回　理事会

資　料　一　覧

［議事次第］

１．第５回　理事会

［理事長報告］

［資　　料］

１．	３月例会　事業報告（案）決算（案）	1-1～7
２．	ブロックアカデミーの企画（事前説明会）・運営　事業計画（案）	2-1～33
３．	ブロックアカデミーの企画・運営　事業計画（案）	3-1～170
４．	６月例会　事業計画（案）予算（案）	4-1～20
５．	７月例会　事業計画（案）予算（案）	5-1～31
６．	新入生ガイダンスの調査・研究・実践　事業計画（案）予算（案）	6-1～26

一般社団法人　尾道青年会議所

２０２２年度　第５回 理事会

日時：２０２２年　５月　６日（金）１９：００～
場所：オンライン（ZOOM）

次　第

１．開　　会

２．点　　鐘

３．JCIクリード唱和

４．JCIミッション並びにJCIビジョン唱和

５．JC宣言文朗読並びに綱領唱和

６．出席者の確認

７．配布資料の確認

８．議事録署名人並びに議事録作成者の指名

９．議題の確認

１０．理事長挨拶

１１．直前理事長挨拶

１２．理事長報告

１３．委員会報告

１４．審議事項

第　１号議案　　３月例会　事業報告（案）決算（案）に関する件

第　２号議案　　ブロックアカデミーの企画（事前説明会）・運営　事業計画（案）に関する件

第　３号議案　　ブロックアカデミーの企画・運営　事業計画（案）に関する件

第　４号議案　　その他

１５．協議事項

第　１号議案　　６月例会　事業計画（案）予算（案）について

第　２号議案　　７月例会　事業計画（案）予算（案）について

第　３号議案　　新入生ガイダンスの調査・研究・実践　事業計画（案）予算（案）について

第　４号議案　　その他

１６．報告依頼事項

１７．連絡事項

１８．監事講評

１９．次回開催日の確認

２０．点　　鐘

２１．閉　　会

理事長報告

４月　６日（水）	第４回理事会	於：尾道国際ホテル
４月１７日（日）	家族会	於：原田芸術文化交流館やまそら
４月１８日（月）	４月例会	於：尾道国際ホテル
４月２６日（火）	第４回正副理事長会議	於：事務局
４月２７日（水）	会頭公式訪問	於：西条 HAKUWA ホテル
４月２９日（金）	会員会議所会議	於：庄原グランドホテル
４月３０日（土）	ブロックゴルフ大会	於：庄原カントリークラブ
５月　２日（月）	５月合同委員会	於：ベイタウン尾道
５月　６日（金）	第５回理事会	於：尾道国際ホテル

事務局連絡

５月１４日（土）	創立６５周年記念式典・懇親会	於：尾道国際ホテル
５月２０日（金）	異業種交流会	於：尾道 WHARF
５月２６日（木）	第５回正副理事長会議	於：事務局
	上程締切　５月２３日（月）	１７：００まで
６月　２日（木）	６月合同委員会	於：ベイタウン尾道
６月　６日（月）	第６回理事会	於：尾道国際ホテル
６月１０日（金）	会員会議所会議	於：尾道市内
６月１１日（土）	ブロックアカデミー	於：尾道市内
６月１６日（木）	６月例会	於：尾道国際ホテル
６月１８日（土）	地区コンファレンス	於：松江市内
～６月１９日（日）		
６月２６日（日）	三原青年会議所６０周年記念式典	於：三原市内
６月２７日（月）	第６回正副理事長会議	於：事務局
	上程締切　６月２１日（火）	１７：００まで

委　員　会　報　告

期間　2022年3月22日～2022年4月21日

委　員　会　名	日　時	場　所	議　　題
６５周年実行特別委員会	3月31日	桂馬蒲鉾商店	式典・本事業について
	4月8日	桂馬蒲鉾商店	式典・本事業について
	4月14日	製鐵原料	式典・本事業について
	4月15日	桂馬蒲鉾商店	式典・本事業について
	4月19日	桂馬蒲鉾商店	式典・本事業について
	4月20日	ZOOM	式典について
総務広報委員会	3月29日	Harvest	活動記録の整理・保存・拡大について
	3月30日	オイスター小屋	広報活動の実践・拡大について
	4月2日	尾道市内	桜スポットの取材
	4月4日	ベイタウン尾道	JCライフ・アジェンダシステム勉強会について
共創まちづくり委員会	3月31日	大関	夏期講習について
	4月4日	ベイタウン尾道	夏期講習について
まちの未来創造委員会	3月24日	村一番	事業・9月例会・ブロアカについて
	3月31日	東山	ブロアカ講師打ち合わせ
	4月1日	浄土寺	ブロアカ打ち合わせ
	4月4日	ベイタウン尾道	3月例会・ブロアカ・拡大について
	4月15日	301	ブロアカ・9月例会・本事業について
青少年育成委員会	3月22日	事務局	家族会・6月例会について
	3月25日	味昆	家族会について
	3月26日	味昆	家族会について
	3月30日	味昆	家族会について
	3月31日	味昆	家族会について
	4月1日	事務局	6月例会について
		味昆	家族会について
	4月2日	事務局	6月例会について
	4月4日	ベイタウン尾道	家族会について
	4月5日	宮徳	家族会について
	4月7日	事務局	家族会について
	4月8日	味昆	家族会について
	4月11日	原田芸術文化交流館やまそら	家族会について
	4月12日	事務局	家族会について
	4月13日	山	家族会について
	4月15日	事務局	家族会について
	4月16日	原田芸術文化交流館やまそら	家族会について
会員拡大委員会	3月23日	商工会議所	4月例会について
	4月1日	尾道駅前・事務局	拡大（異業種交流会）について
	4月4日	事務局	拡大（拡大会議）について
		ベイタウン尾道	4月例会・拡大（異業種交流会）について
	4月7日	オンライン	4月例会について
	4月13日	尾道国際ホテル	4月例会打ち合わせ

一般社団法人　尾道青年会議所　事業報告（案）決算（案）

審議事項

委員会名：まちの未来創造委員会
委員長名：村上　直弘

（1）議案名
３月例会 事業報告（案）決算（案）に関する件

（2）事業名
テーマ「着眼大局　～Ｗｉｔｈ　ａ　ｗｉｄｅ　ｖｉｓｉｏｎ～」

（3）事業実施に至る背景
近年、新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、これまで当たり前に行ってきたことが継続できない等の困難な状況が続いています。今後まちを取り巻く様々な環境が変わったとしても、その時代ごとの課題を解決していくにあたり、青年会議所会員また青年経済人として広い視野や新たな視点や発想を持って様々な活動に取り組む必要があります。

（4）事業目的（趣旨）
ａ．（対外）
ｂ．（対内）青年会議所会員として、また青年経済人として魅力あるまちづくりを考えるにあたり、視野を広げまちの課題解決のための意識や行動を変えるための一助とします。

（5）実施日時　　２０２２年3月１６日（水）　　１９時００分～１９時２０分　セレモニー
１９時２０分～２０時５０分　例会事業
２０時５０分～２１時００分　セレモニー

（6）場　　所　尾道国際ホテル

（7）参加人員　内部３９名　　外部５名　　計４４名
（外部内訳：ブロック役員団　５名）

（8）外部協力者　尾道ＯＭＯＴＥＮＡＳＨＩ株式会社　代表取締役社長　髙山敦好　氏

（9）事業の目的は達したか？
アンケートの回答結果から、９割以上の方々に今後の社業や青年会議所活動の視野を広げる一助になったと回答を頂きました。青年会議所のOBでもある髙山先輩を講師とすることで、『花火プロジェクト』と言う多くのメンバーが経験した事業を例えにしたことで、あらゆる視点で事業構築したプロセスを学ぶことができた一方、ＳＤＧｓを学べて良かったとの回答もあり、趣旨説明で狙いをしっかり伝える必要があったと思います。また例会事業の構成についても、６割の方が丁度良かったと言う一方で、３割の方がワークショップ時間をもっと取って欲しかったと回答を頂いております。このことは自由記述の中から、「他人のアイデアを否定せ

ず、柔軟な発想で課題解決に取り組む姿勢はビジネスでも青年会議所活動でも活用できる」とのポジティブな意見が多数を占めていることから起きたことだと思われます。この様なことから、講演とワークショップの２部構成とすることで、会員の皆様に学びの機会を創出できたと考えるため、事業の目的は達成できたと考えます。

(10) 実施上の問題点

新型コロナウイルス感染防止の対策のため、例会当日になって卓上のパーテーションがある事や１卓６人までしか座れないという会場レイアウトについての問題点が判りました。そのため、パーテーション越しのワークショップだったため、声が籠りワークショップに支障をきたす結果となりました。

(11) 次年度への引継事項

新型コロナウイルスの感染防止の観点から国際ホテル様の感染予防対策が厳格になっているため、事前打ち合わせを密にしておくべきだと考えます。

また今回の例会はブロック公式訪問もあり、例外的に人数制をこちら側から依頼しましたが、コロナウイルスの状況いかんによっては平常時、約３０名来ることになりますので、ブロックの対応を考慮して事務局との打ち合わせを実施しながら例会準備をしていく必要があると考えます。

(12) 委員長所見

今回初めての担当例会でしたが、まん延防止重点措置が明け、初のリアル開催・ブロック公式訪問も相成り、重圧の中での開催となりましたが、『ＳＤＧｓ』を切り口に２部構成で実施することで、メンバーの皆様に視野を広げ、まちの課題解決のための意識や行動を変える一助になれば幸いです。

また様々な面で委員会メンバーにはアドバイスを頂きました。その中でも比較的入会歴の浅いメンバーに司会や総合ファシリテータを任したことにより、彼らが率先して委員会の中で練習することで自身の成長だけでなく委員会としても団結することが出来ました。また自身も今例会の纏めのパートのプレゼンを設けたことで、今までにない緊張感を持って例会に望めました。この様な形で様々なメンバーの助けを得られたことで自身や委員会メンバーの成長の機会を頂き、委員会メンバーには感謝しております。

最後にアンケートの回収率が６８％と問題を残す結果になりました。今回WEBでの例会開催を考えアンケートの収集をインターネット上で実施しましたが、回収率を上げるために委員長として、集計期間の途中に回答を促すようなアナウンスをするなどして、回収率を上げる工夫を考え実施すべきでした。

(13) 添付資料

事業収支計算書（案）
収支計算明細書（案）
３月例会アンケート集計結果（参考資料）

第５回理事会　　２０２２年　　５月　６日

事業収支計算書（案）

事業名　3月例会テーマ「着眼大局　～With　a　wide　vision～」

収入の部

大科目	中科目	小科目	細目	予算額	決算額	差　異	備　考
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入		60,000	60,000	0	
	事業費繰入収入	事業予備費繰入収入				0	
	登録料収入					0	
	販売収入					0	
	広告料収入					0	
	負担金収入					0	
	雑収入					0	
補助金等収入	国庫補助金収入					0	
	地方公共団体補助金収入					0	
	民間補助金収入					0	
	国庫助成金収入					0	
	地方公共団体助成金収入					0	
	民間助成金収入					0	
寄付金収入	寄付金収入					0	
	募金収入					0	
収入合計				60,000	60,000	0	

支出の部

大科目	中科目	小科目	細目	予算額	決算額	差　異	備　考
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出			0	
			食事代支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出	7,000	7,000	0	(有)メディアジャンクション
			運送費支出			0	
			レンタル料支出			0	
		小計		7,000	7,000	0	
		企画演出費支出	人件費支出			0	
			食事代支出			0	
			企画費支出			0	
			演出費支出			0	
			旅費交通費支出			0	
		小計		0	0	0	
		本部団関係費支出	人件費支出			0	
			食事代支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出			0	
			旅費交通費支出			0	
			通信費支出			0	
			運送費支出			0	
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			保険料支出			0	
			渉外費支出			0	
		小計		0	0	0	
		講師関係費支出	食事代支出			0	
			旅費交通費支出			0	
			宿泊費支出			0	
			保険料支出			0	
			諸謝金支出			0	
			会合費支出			0	
			記念品代支出	10,000	10,000	0	桂馬蒲鉾商店
		小計		10,000	10,000	0	
		広報費支出	運営費支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出			0	
			通信費支出			0	
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			作成費支出			0	
			PR費支出			0	
		小計		0	0	0	
		資料作成費支出	通信費支出			0	
			資料費支出	3,266	3,088	178	ユーホー
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			作成費支出			0	
		小計		3,266	3,088	178	
		報告書作成費支出	通信費支出			0	
			資料費支出			0	
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			作成費支出			0	
		小計		0	0	0	
		懇親会費支出	人件費支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出			0	
			旅費交通費支出			0	
			運送費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			保険料支出			0	
			飲食費支出			0	
			アトラクション費支出			0	
		小計		0	0	0	
		渉外費支出	役員渉外費支出			0	
			記念品代支出			0	
		小計		0	0	0	
		旅費交通費支出	旅費支出			0	
			交通費支出			0	
			宿泊費支出			0	
		小計		0	0	0	
		参加記念品代支出		0	0	0	
		保険料支出		0	0	0	
		通信費支出		0	0	0	
		販売物品仕入支出		0	0	0	
		雑費支出		0	0	0	
	事業予備費支出			39,734			
余剰金					39,912		
支出合計				60,000	60,000		

●余剰金　¥39,912　については本理事会承認後、事業予備費に繰入れる。

収支計算明細書(案)

事業名　3月例会テーマ「着眼大局　～With　a　wide　vision～」

＜収入明細書＞

中　科　目	小　科　目	細目	摘　　要	予算額	決算額	差異	備考
事業費繰入収入	事業費繰入収入			60,000	60,000	0	
						0	
						0	
						0	
						0	
			合　　計	60,000	60,000	0	

＜支出明細書＞

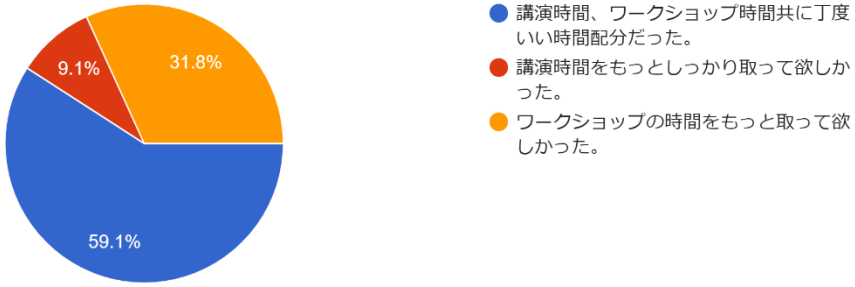
中　科　目	小　科　目	細目	摘　　要	予算額	決算額	差異	備考
事業費支出	会場設営費支出	設営費支出		7,000	7,000	0	(有)メディアジャンクション
						0	
						0	
						0	
						0	
						0	
						0	
			小　　計	7,000	7,000	0	
	講師関係費支出	記念品代支出		10,000	10,000	0	桂馬蒲鉾商店
						0	
						0	
						0	
						0	
						0	
						0	
			小　　計	10,000	10,000	0	
	資料作成費支出	資料費支出	カードゲーム作成費	2,376	2,376	0	厚紙用紙＠ユーホー
			〃	800	640	160	カラー印刷＠事務局32枚×20円
		資料費支出	ワークシート作成費	90	72	18	2種類＠24枚×3円
						0	
						0	
						0	
						0	
			小　　計	3,266	3,088	178	
						0	
						0	
						0	
						0	
						0	
						0	
						0	
			小　　計	0	0	0	
						0	
						0	
						0	
						0	
						0	
						0	
						0	
			小　　計	0	0	0	
	参加記念品代支出					0	
	保険料支出					0	
	通信費支出					0	
	販売物品仕入支出					0	
	雑費支出					0	
事業予備費支出				39,734			
余　剰　金					39,912		
支　出　合　計				60,000	60,000		

３月例会　「着眼大局　～Ｗｉｔｈ　ａ　ｗｉｄｅ　ｖｉｓｉｏｎ～」

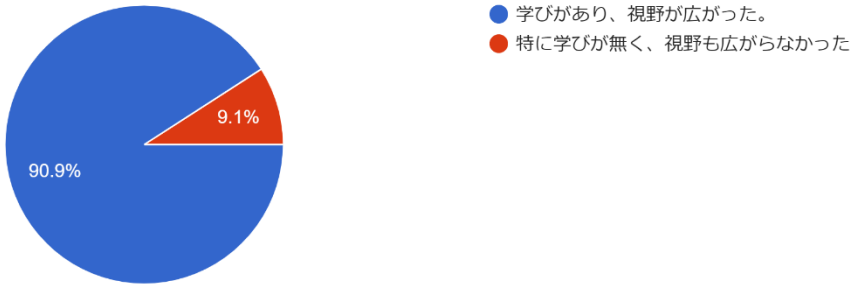
アンケート集計結果（参考資料）

- 例会参加人数：３９名
- アンケート回答数：２２件（回収率：６８％）
  ※まちの未来創造委員会：7 名を除く

質問１.例会行事の構成について
22 件の回答



質問２．本例会を通じて今後の社業・青年活動の視野を広げる一助になりましたか？
22 件の回答

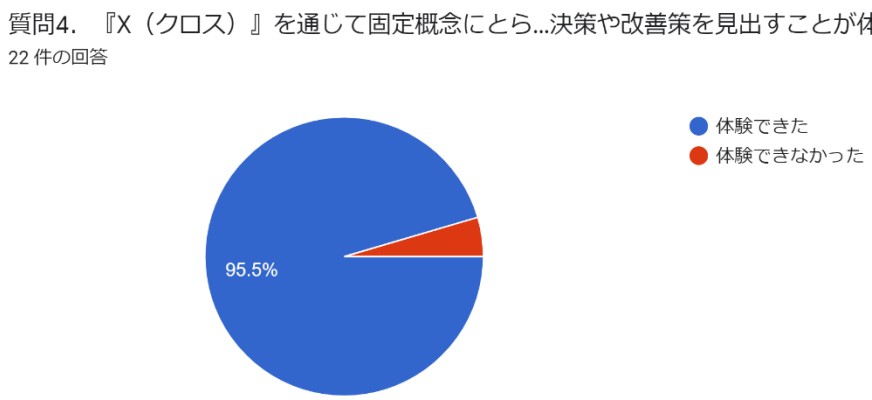


質問３．質問２となった理由をお答えください。（記述回答）18 件の回答

- 漠然と、見たことがあって知っている、自分にはあまり関係のない事、と思っていたが、思っていたものとは違っていると気付かされた。今後役に立つことがあると思う
- SDGs そのものをあまりよく知らなかったので、学びがありました。
- SDG s を指針として考えるというのは、JC 活動にも仕事にも活かせると思いました。
- 相手の意見も取り入れて考えるルールというのが視野を広げるきっかけになった
- SDGs を身近に感じ、当事者意識が高まった
- 今まで SDGs に関して社会貢献活動というイメージしかなかったが今回一つ一つの課

題を別々に解決するのではなくすべてを同時に解決する、つまりトレードオフを起こさないように、全員が Win-Win に解決していくことが重要であるという気づきを得られたため。

- ビジネスの事例はどの事業でもあのように紐解けばそうなるでしょう。
- ビジネスをする上で SDGs を取り入れたらうまくいく、という側面が強く、あの事業がどの目標に寄与できているかがわからない。
- みなで突拍子も無いところから何かが生まれると思った
- SDGS 目線が活動の視野を広げる具体例を見れたから。
- 実際に行っている事業を聞いて理解できた
- SDGs を行うのではなくツールだという事を学べたから
- SDGs について考えるきっかけとなりました。
- 視野を広げるというより、SDG s を勉強する会に感じました。SDG s について学ぶ目的ではないのは理解していますが、例会テーマとのギャップが強かった。
- 講演、カードゲームどちらかに絞った方が良かったのでは？と思います。フワっと終わってしまった感じを受けました。
- 講師が青年会議所の理事も経験されているということでそちらを絡めたお話が聞くことができ参考になりました。
- 講演やワークショップによって、SDGs の考え方をより身近に感じることができたため
- SDGs を用いると JC 活動や仕事にも活かせる。
- 講師の社業の経験を踏まえた内容がわかりやすかったから
- 今まで特に勉強してこなかって内容だったため



質問 5.『X（クロス)』での広く柔軟な発想でアイデアを見出す経験がどの様な場面で活かせそうですか？17 件の回答

- そのものについて固定概念に捉われず、広い視野を持てる。他のアイデアを否定せず柔

軟な発想を受け入れる事が出来ようになれば、どの場面においても活かせると思った

- 意見を交換することで新しい発見を得られると感じたので仕事でも生かしたいとおもいました　。
- JC の事業や、会社でも新規事業の構築時に活かせるのではないかと思いました。
- （JC だけでなく仕事も）新しいことを始めるときのきっかけになると思う。
- 社業と JC 一つ一つが関係なさそうなものでもそれを利用して課題を解決するという柔軟な発想力はどんな場面でも役に立つと感じた。リソースはすべての人、企業が全く同じものを持っているわけではないので手持ちの武器で何ができるのか、何をすれば世の中をよくできるのかという考えを培うのに非常に良いゲームだったように思う。この発想力を使って今後も制限のある中でのビジネスの課題解決などを図っていきたい。
- 何かを進める際、経験則で行いがちな傾向がある場面
- 新商品開発
- 案を否定しないところが日頃の仕事（社員が出した案など）でも活かせる。
- 会社や私生活で広い視野で失敗を恐れずチャレンジしたい
- 社内ミーティングや JC での委員会で活かせると思います
- 委員会で事業を考える時であったり、会社の会議の時に活かせると考えました。
- どのような発想でも活かした手法にすることができるのだと感じた。
- 自らが従事する観光業
- 意見を否定してはいけないということから、思い切ったアイデアを提案できた。
- 少し無理そうなことでも、斬新なアイデアを強制的に引き出す思考訓練になる
- ビジネスにおいて可能性を探る際に、全く違うツールを用いても問題解決につながるという風なら感じられたから

一般社団法人　尾道青年会議所　事業計画（案）

審議　事項

委員会名：まちの未来創造委員会
委員長名：村上　直弘

（1）議案名

ブロックアカデミーの企画（事前説明会）・運営　事業計画（案）に関する件

（2）事業名

２０２２年度　広島ブロックアカデミー　事前説明会

（3）事業実施に至る背景

２０２２年度　広島ブロックアカデミーを実施するにあたり、尾道青年会議所メンバー全体事業としての意識を持って頂き率先して行動して頂くことが必要であると考えます。

（4）事業目的（趣旨）

ａ．（対外）

ｂ．（対内）　事業実施前に事前説明会を行うことによって、協力頂くメンバーに当日の動きや役割を把握して頂くことで、当日の円滑な運営ができるようにすることを目的とする。

（5）事業概要

ａ．実施日時　２０２２年　６月　２日（月）

ｂ．場　　所　ベイタウン尾道

ｃ．予算総額　０円

ｄ．参加人員　内部　　６３名　　外部　　名　　計　　６３名

ｅ．動員計画

ｆ．外部協力者

ｇ．実施組織・推進リーダー　　まちの未来創造委員会　　高垣　裕吉
島田　元太

ｈ．実施手順・プログラム

２０２２年　３月２５日（金）	第３回正副理事長会議	協議
２０２２年　４月　６日（水）	第４回理事会	協議
２０２２年　４月２６日（火）	第４回正副理事長会議	審議
２０２２年　５月　６日（金）	第５回理事会	審議
２０２２年　５月　９日（月）	～順次、委員会回り（説明・共有）	実施
２０２２年　６月　２日（木）	合同委員会	実施

（6）事業内容（目的達成のための手法説明）

審議可決後、各委員会を回らせて頂き情報の共有とメンバー各人の当日の動きをご説明します。これにより多くのメンバーに当日の動きや役割について理解して頂きます。
また、ブロックアカデミー開催月である６月合同委員会のお時間を頂戴し、パワーポイントを使い説明させて頂き、その後委員会メンバーにて作業グループ毎に分かれ個別に再度説明させて頂くことで、全員に実施日当日の行動を再確認して頂きます。

これにより当日の運営がスムーズに実行できると考えます。また全員が集まる場所で説明会を実施することにより、全体事業である意識を持って頂きます。

（7）過去の検証・本年の工夫と期待される効果

１１年ぶりに尾道青年会議所が主管ＬＯＭとして、広島ブロックアカデミーを実施いたします。直近２年間、新型コロナウィルス感染拡大の影響で、ブロックアカデミーが現地での集合形式にて実施できていない状況です。従って、ブロック内の参加対象者数も多く、広島ブロックアカデミー開催への期待が高まっている状態です。

そのため、合同委員会での説明会に加えて、各委員会回りをさせて頂き、皆様にブロックアカデミーで担って頂きたい役割などへの理解の浸透と情報共有をしていく必要があると考えます。こうした準備をＬＯＭメンバー全員で行っていくことで、全体事業としての認識と理解を深めて頂き、事業の成功に導くための第一歩とすることが期待できます。

（8）審議のポイント

内容について

（9）会議での意見とその対応

意見）委員会回りの際の説明時間は何分くらいか？

対応）２０～３０分を予定していますが、担っていただく内容によっては長くなる可能性もありますので、その場合は事前に連絡させていただきます。

意見）ＺＯＯＭで委員会を開催する場合もあるので、その際に委員会回りが重なった際には事前の資料配信など含めてご対応頂けそうか？

対応）オンラインの委員会にお邪魔する形になったとしても事前に資料を配布して、オンライン上で説明出来るように準備したいと思います。また事前に質問があればそれも受付していきたいと考えています。

意見）協力依頼案内文章の中の参加日程の選択の部分の記載がわかりづらい。

対応）記載内容の選択肢を複数選ぶのではなく、全日程参加可能かもしくは前半、後半のどれかを選べる様に変更しました。

意見）事前に委員会内で共有しておいた方が良いことはあるか？

対応）委員会ごとに担って頂く役割が異なる可能性がある為、現時点で共有して欲しいという事はありませんが、委員会回りの際に詳細な説明をさせて頂きますので、事前に資料を共有して頂いたりして、委員会回りがスムーズにいく様にしていきます。

（10）他委員会への依頼事項等

委員会・合同委員会という貴重なお時間を頂戴する為、有意義な時間にするためにも、可能な限り多くのメンバーにお集まり頂くようお声掛けをお願い致します。特に、ブロックアカデミーの参加対象者以外のメンバーの方々にお集まり頂けると幸いです。

（※ブロックアカデミー参加対象者：ブロックアカデミー未受講者及び２０２０年度新入会員、２０２１年度新入会員）

（11）添付資料

６月合同委員会事前説明会　概要（案）
広島ブロックアカデミー事前説明会資料（６月合同委員会）（参考資料）
広島ブロックアカデミー実施会場・駐車場案内（参考資料）
広島ブロックアカデミー開校式／閉校式レイアウト（参考資料）
広島ブロックアカデミーＡ会場レイアウト（ＡＬ①、②時）（参考資料）
広島ブロックアカデミーＢ会場レイアウト（ＡＬ①、②時）（参考資料）
広島ブロックアカデミーフィールドワーク配置図（参考資料）
広島ブロックアカデミーアクティブラーニング①概要（参考資料）
広島ブロックアカデミーアクティブラーニング②概要（参考資料）
広島ブロックアカデミーフィールドワーク概要（参考資料）
広島ブロックアカデミー尾道ＪＣメンバー行動表（参考資料）
広島ブロックアカデミーアクティブラーニング概要（ＷＥＢ開催時）（参考資料）
広島ブロックアカデミーアクティブラーニング詳細説明（ＷＥＢ開催時）（参考資料）
広島ブロックアカデミー事業協力依頼案内文（案）
広島ブロックアカデミー事業協力依頼案内文（案）

第５回　理事会　　２０２２年　５月　６日

広島ブロックアカデミー事前説明会 概要（案）

本年度尾道青年会議所は１１年ぶりに広島ブロックアカデミー事業を開催いたします。
これに伴い、順次、各委員会回りをしていきます。また最後に６月２日合同委員会内にて１５分、時間を頂き、当委員会より、ブロックアカデミー・大懇親会での当日の役割についての説明を行い、事業当日に向けて会員全体の意識と理解を高めたいと思います。

【実施理由】
事業実施前に事前説明会を行うことによって、協力頂くメンバーに当日の動きや役割を把握して頂くことで、当日の円滑な運営ができるようになります。

【実施概要】
① ５月９日（月）～５月３１日（火）　・・・順次、委員会回り開始
（委員会毎に当日の担当内容説明）
② ６月２日（木）　・・・合同委員会にてブロックアカデミーへの内容の再確認と共に全体事業の意識と理解向上を図る

【委員会回り説明内容】
担当委員会毎に下記の内容を詳しく説明いたします。
① 事前準備内容
・会場設営について担当と作業内容の説明
② 当日の作業内容説明
・駐車場スタッフ、浄土寺下の警備スタッフ、受付スタッフの担当と作業内容について
・司会の選定と当日のシナリオについての説明
・アクティブラーニングの①②のゲーム内容の説明
・サブファシリテータの対応の仕方について説明
・フィールドラーニングの役割の説明
・会場移動時の案内と会場設営について
などのことを各委員会回り時に説明させて頂きます。
③ WEB 実施となった場合、WEB 対応の説明会をさせて頂きます。
・会場設営、ファシリテータの役割と対応について説明
【合同委員会発表内容】
合同委員会では当日のスケジュールの再確認などをして、主管 LOM としての意識向上を図ります。

① ブロックアカデミーについて
② 開催日時について
③ 当日のスケジュールについて
④ 広島ブロックアカデミー担当委員会役割について
⑤ 各プログラムと役割について

【WEB 切り替え時の対応】
WEB 開催の切り替えについては広島ブロック協議会の『新型コロナウイルス感染拡大に伴うガイドライン』に即した形で切り替えを実施する。これにより各委員会回りでの説明内容などを変更する。
事業が WEB 開催となった場合は、WEB 対応版のファシリテータ講習も 2 回程度実施する予定です。

広島ブロックアカデミー
事前説明会について

２０２２年　６月２日（木）
まちの未来創造委員会
委員長　村上直弘

ブロックアカデミーについて

- ブロックアカデミーの目的
  LOMの垣根を超えた同士の輪を広げ、地域をより輝かせる行動や思考のできるリーダーへ成長すること。

- 実施に至る背景
  広島ブロック協議会内LOMの新入会員・仮入会員への研修は各LOMによって異なり、また実施できていないLOMもあります。さらに近年では、新型コロナウイルスの影響で会員の地域を超えた交流もできていない状況です。またJCの理解度向上を図り各LOM内だけにとどまらず広島全体でJCについての情報共有、教養をつけていくことが必要です。

開催日時について

開催日時	2022年6月11日
実施場所	浄土寺
参加人数	237名 （参加対象者数見込み）

当日のスケジュールについて

時間	行程
８：００	受付開始
８：３０～　８：５０	開校式
９：００～１０：００	ＪＣプラットフォーム
１０：１０～１２：１０	アクティブラーニング①
１２：１０～１５：１０	昼食・フィールドラーニング
１５：２０～１８：１０	アクティブラーニング②
１８：２０～１８：３０	閉校式
１９：３０～２１：００	懇親会

広島ブロックアカデミー
担当委員会役割について

- 役割分担

まちの未来創造委員会メンバー	役割	詳細
村上　直弘	全体統括	全体の統括
加藤　雄大	全体統括補佐	全体の統括補助
小林　暢玄	プログラム統括	プログラム班の統括 AL①②準備・サブファシリテータの統括
松本　裕太	会場設営統括	会場設営班の統括 ＦＬ準備、会場準備
島田　元太	会場設営統括補佐	会場設営班の補助 交通整備・案内
川﨑　耕平	プログラム統括補佐	プログラム班の補助 受付・開校式設営
大原　和浩	会場設営統括補佐	会場設営班の補助

広島ブロックアカデミー当日の役割
受付前～受付時

会場設営
・A会場、開校式準備
・B会場、JCプラットフォームサテライト会場準備

駐車場・警備スタッフ、
・駐車場までの誘導
・駐車場整理
・浄土寺下警備

受付
・受付スタッフ
・検温・消毒管理

広島ブロックアカデミー当日の役割
開校式～アクティブラーニング①

会場設営
・A会場：開校式→JCプラットフォームの設営→
　　アクティブラーニングの会場設営
　　各プログラム進行に合わせて会場の設営

プログラム
・開校式：司会、
アクティブラーニング①
・SDGｓ『X（クロス）』ビギナー版サブファシリテータ

広島ブロックアカデミー当日の役割
フィールドラーニング～閉校式

会場設営
・A会場：アクティブラーニング→閉校式の会場
　　設営各プログラム進行に合わせて会場の
　　設営
　終了時、各会場の片付け・清掃

プログラム
フィールドラーニング
・チェックポイントに待機
アクティブラーニング②
・SDGｓ『X（クロス）』アドバンス版サブファシリテータ
・最終結果の集計

皆様のご協力を
よろしくお願いいたします。

駐車場のご案内

名称：おのみち生涯学習センター

所在地：広島県東久保町20－14

TEL：0848－37－9070　＊こちらに問い合わせのお電話は行わないでください。

駐車可能台数：約100台（無料）

交通アクセス：自家用車：尾道 IC・福山西 IC より約 30 分

駐車場から実施会場（浄土寺）まで徒歩 3 分

広域地図

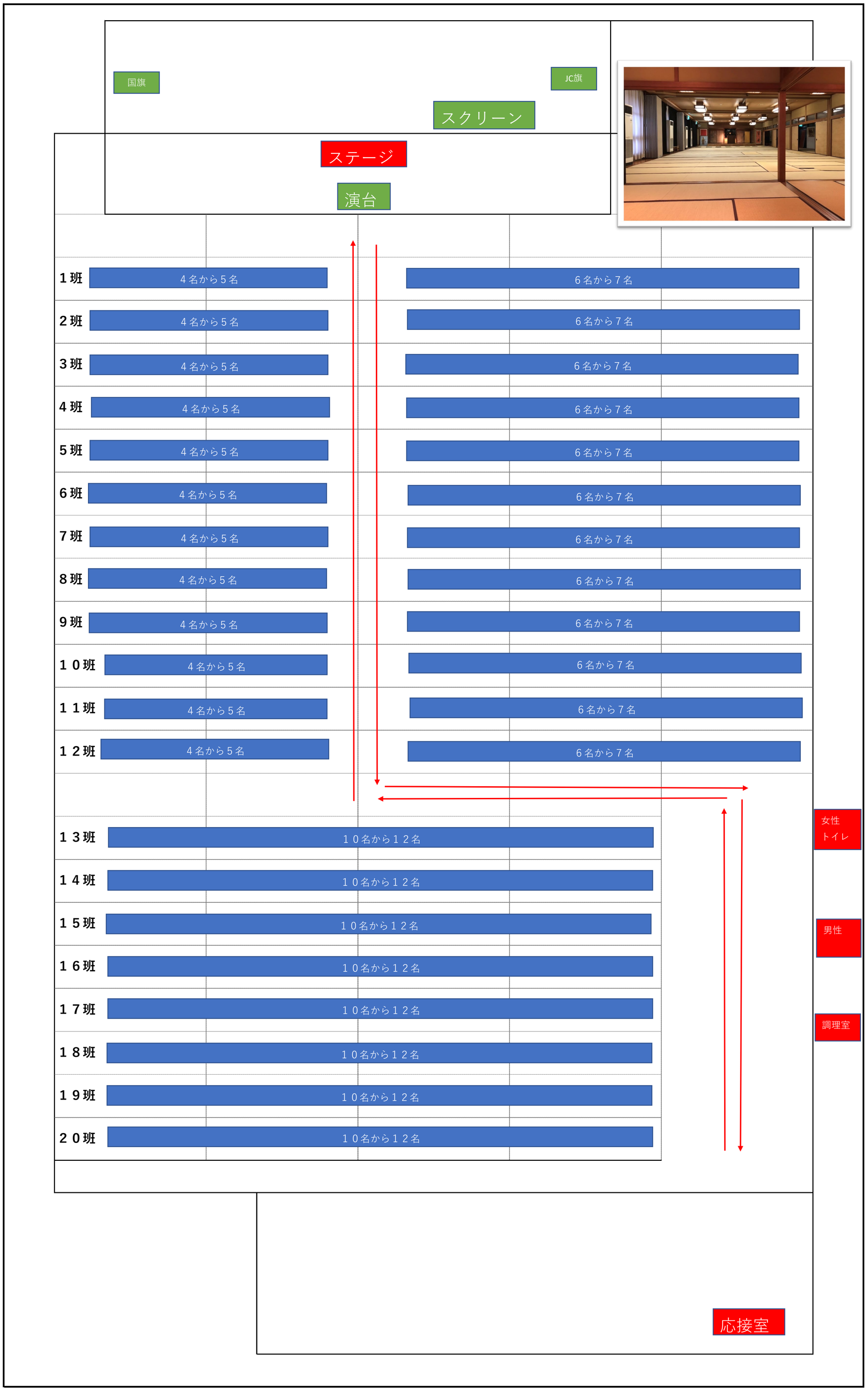
詳細地図

赤線矢印の区間で尾道青年会議所メンバーが交通整理と誘導を行います。

駐車場　写真

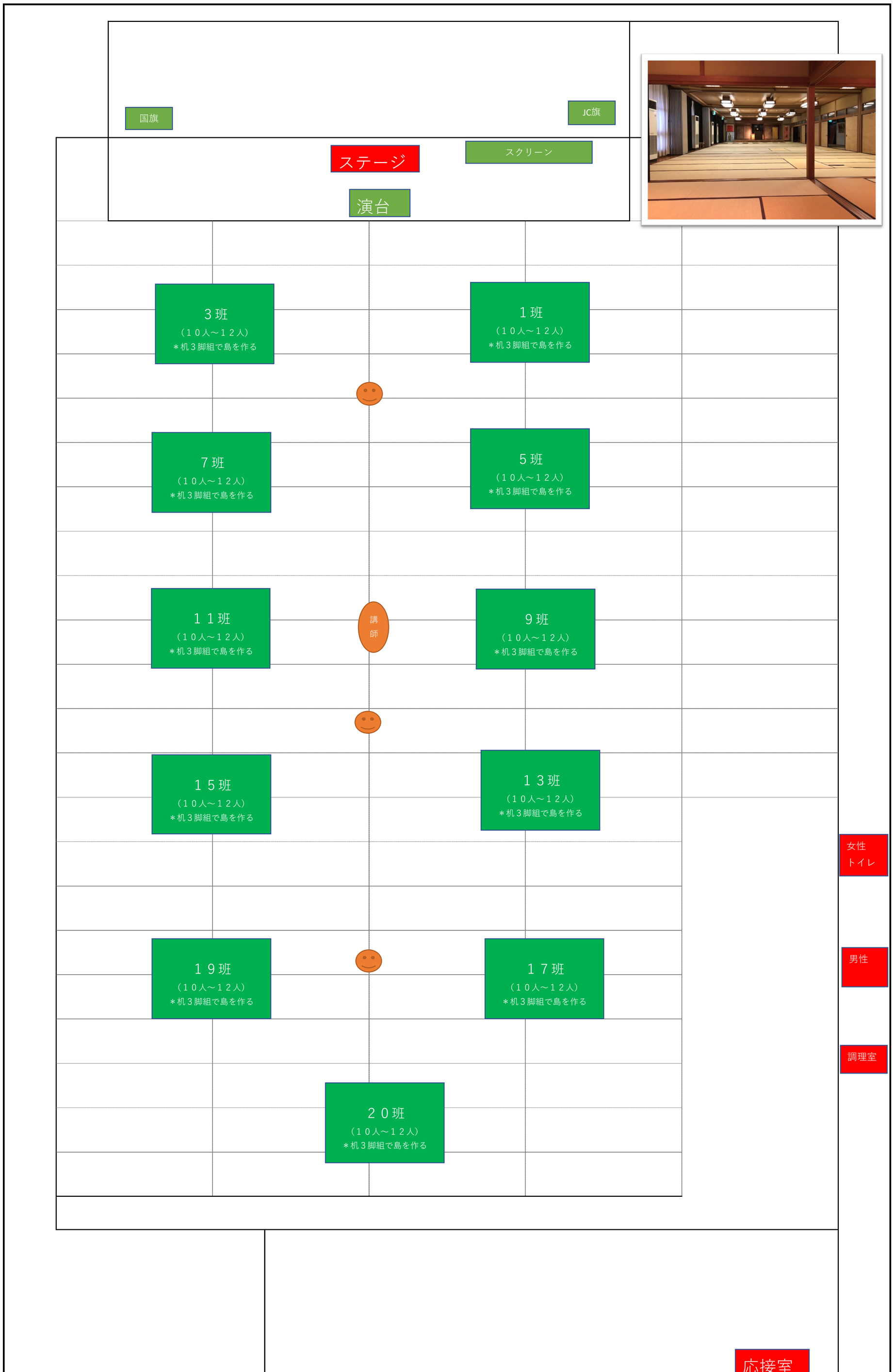
開校式／閉校式会場レイアウト

場所：A会場浄土寺研修道場２階大広間



アクティブラーニング①／アクティブラーニング②会場レイアウト

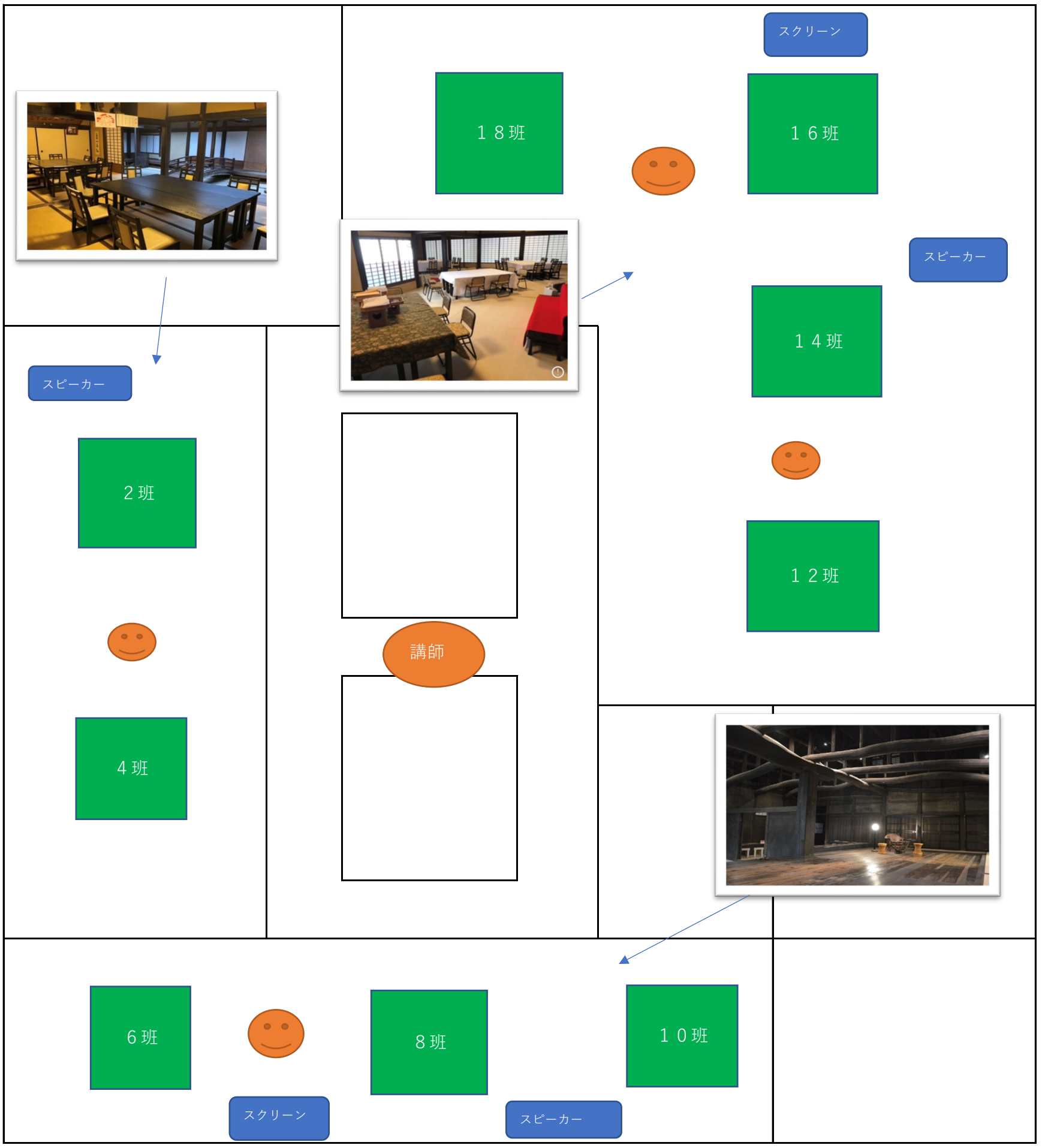
場所：浄土寺研修道場２階大広間



アクティブラーニング①／アクティブラーニング②会場レイアウト

＊ＪＣプラットフォームのサテライト会場

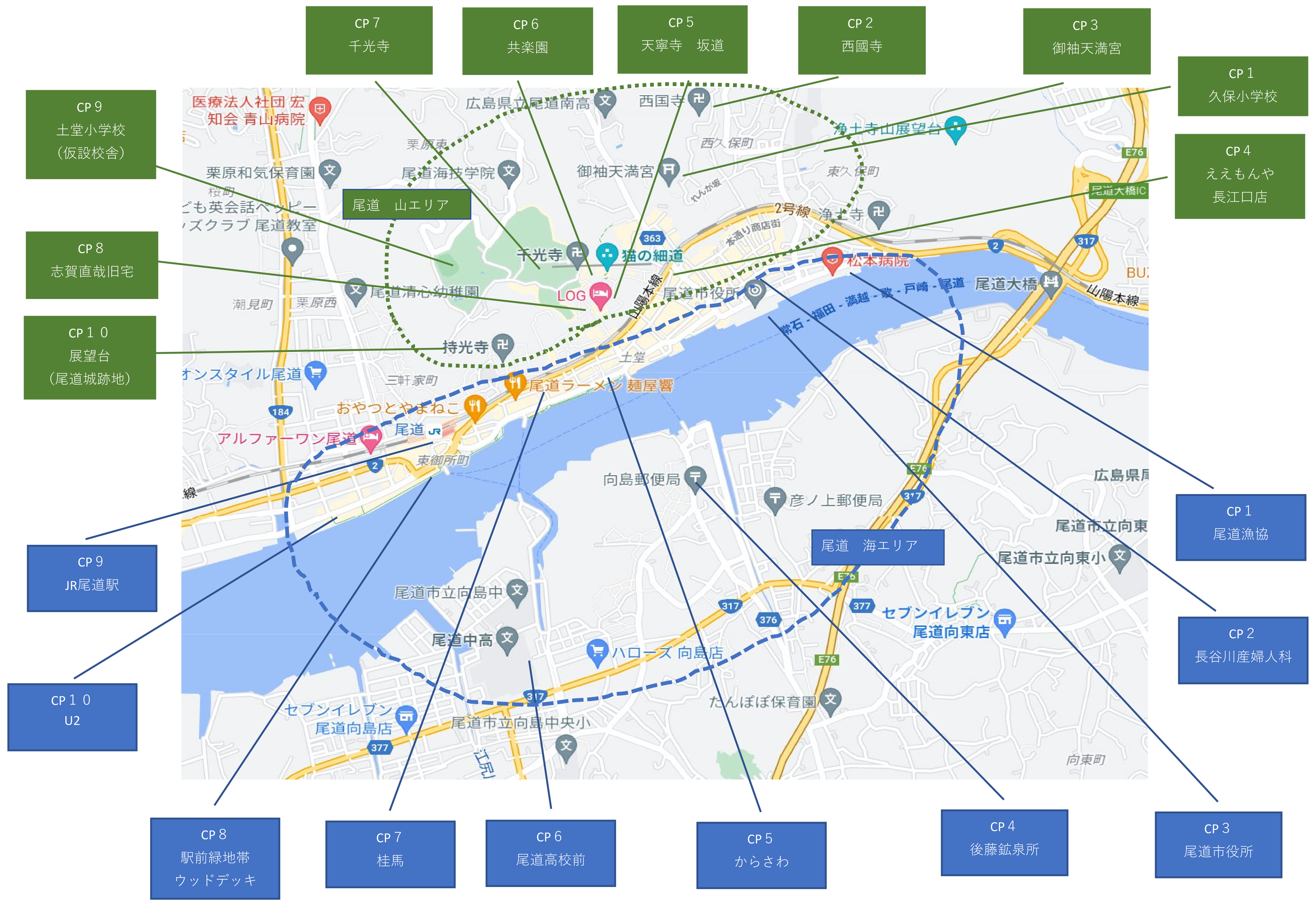
場所：B会場（庫裏客殿）



フィールドラーニングMAP　デザインイメージ（内面）　　＊三つ折り印刷

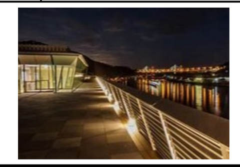
尾道　山エリア

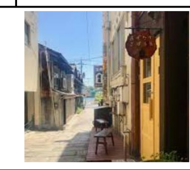
CP	名称	住所	ミッション	得点
CP１	旧久保小学校	尾道市東久保町１３－１９	トレードオフクイズ	１０P
CP２	西國寺	尾道市西久保町29-27	JCクイズ	１０P
CP３	御袖天満宮	尾道市長江一丁目11-16	以下の写真の場所でチーム集合写真を撮影	１０P
CP４	ええもんや長江口店	尾道市十四日元町１－１６	以下の写真の場所でチーム集合写真を撮影	１０P
CP５	天寧寺　坂道	尾道市東土堂町17-29	以下の写真の場所でチーム集合写真を撮影	１０P
CP６	共楽園	尾道市東土堂町１３－１７	トレードオフクイズ	１０P
CP7	千光寺	尾道市東土堂町15-1	トレードオフクイズ	１０P
CP8	志賀直哉旧居	尾道市東土堂町８－２８	以下の写真の場所でチーム集合写真を撮影	１０P
CP9	土堂小学校（仮設校舎）	尾道市西土堂町18-6	JCクイズ	１０P
CP10	展望台（尾道城跡地）	尾道市三軒家町２２－２９	以下の写真の場所でチーム集合写真を撮影	１０P



尾道　海エリア

CP	名称	住所	ミッション	得点
CP１	尾道漁港	尾道市尾崎本町１６－１	JCクイズ	１０P
CP２	長谷川産婦人科	尾道市久保１丁目１３－１８	以下の写真の場所でチーム集合写真を撮影	１０P
CP３	尾道市役所	広島県尾道市久保1丁目15-1	JCクイズ	１０P
CP４	後藤鉱泉所	尾道市向島町７５５－２	以下の写真の場所でチーム集合写真を撮影	１０P
CP５	からさわ	尾道市土堂１丁目１５－１９	以下の写真の場所でチーム集合写真を撮影	１０P
CP６	尾道高校前	広島県尾道市向島町5548-10	トレードオフクイズ	１０P
CP7	桂馬	尾道市土堂１丁目９－３	トレードオフクイズ	１０P
CP8	駅前緑地帯ウッドデッキ	尾道市東御所町８	トレードオフクイズ	１０P
CP9	JR尾道駅	尾道市東御所町１－１	以下の写真の場所でチーム集合写真を撮影	１０P
CP10	U２	広島県尾道市西御所町5-11	以下の写真の場所でチーム集合写真を撮影	１０P





フィールドラーニングMAP　デザインイメージ（外面）　　＊三つ折り印刷

２０２２年度
広島ブロックアカデミー
in尾道

BE THE LIGHT

フィールドラーニングMAP

＜皆様へのお願い＞

☆　一般の方や施設管理者の方のご迷惑にならないようご配慮をお願いいたします。

☆　体調不良・けが・事故などが発生しましたら、速やかに下記の番号へご連絡をお願いします。
また、万一、時間（15：10）に遅れそうな場合にもご連絡をお願いします。
尾道青年会議所　まちの未来創造委員会
委員長　　村上直弘　　TEL：080-3891-7484
副委員長　加藤雄大　　TEL：080-1910-4466

守破離　郷土の誇りを未来へ

☆　チームメンバーと協力し積極的な行動を心がけて下さい。

☆　チェックポイント以外でもSDGsの目線で町の様子をご覧ください。

☆　尾道の魅力を存分に楽しんで下さい。

JAYCEEとして品格と節度ある行動を

＜フィールドラーニング　ルール説明＞

班内で海チーム・山チームに分かれ、地図内指定のチェックポイントを巡ってください。各チェックポイントではミッションがあります。ミッションをクリアすれば、得点とオリジナルトレードオフカードが入手できます。

その１　：　友情を育もう！
腹が減っては戦ができぬ！チームでご飯を一緒に食べましょう！

その２　：　時間を守ろう！
１５時１０分までに浄土寺まで帰ってきてね。制限時間に遅れると1分経過毎に30点減点されるので要注意！！

その３　：　約束を守ろう！
山エリアは山チーム、海エリアは海チームしか行けないよ！また自家用車の使用はNG！ズルは仏さまが見ています！

その４　：　課題に取り組もう！
ミッションタイプは以下の３つ！

①チーム集合写真を撮ろう：	MAP記載の写真の場所で集合写真を撮って、公式LINEに投稿してください。投稿する時は何班かもお知らせください。
②トレードオフクイズ　：	チェックポイントで獲得できるトレードオフカードに纏わる3択クイズを出題します。チームで答えを導きましょう。
③JCクイズ　：	チェックポイントでJCの基礎知識に纏わるクイズを出題します。事前配信動画を見ていれば、誰でも簡単に回答できます。

チーム・班で作戦・連携し多くのチェックポイントを回ろう！

アクティブラーニング①　概要（案）

＜実施時間＞10：10～12：10

＜実施場所＞浄土寺内　A 会場：研修道場 2 階大広間、 B 会場：庫裏客殿

＜実施目的＞

- LOM の垣根を超えた交流を深める
- 仲間同士で社会課題に対してアイディア創出をする楽しさを体感してもらう。
- 今後の JC 活動にも活かせる自分の持つ強みや長所を再認識して頂く

＜実施概要＞

講師の小川氏・宮坂氏より委員会や事業など JC 活動に関するご経験（お二人は SDGs関連の事業を多く経験されています）を中心にお話し頂きます。

続いて、カードゲームクロスを体験し、参加者同士の交流を深めつつ、社会課題に対するアイディア創出の楽しさを感じて頂きます。

最後にアクティブラーニング②に繋がるものとして、自分の持つ長所をもとにしたオリジナルのリソースカードを作成して頂きます。

＜準備物＞

- SDGsカードゲームクロスカード
- オリジナルリソースカード　フォーマット用紙
- 筆記用具　　＊参加者各自持参

＜実施行程＞

時間		概要	狙い	備考
10:10	5 分	**講師入場・講師ご紹介**		
10:15	20 分	**ご講演** **A 会場講師：小川芳裕　氏** **B 会場講師：宮坂　恵利子　氏**	お二人の JC 活動でのご経験を中心に JC 活動がどんなものなのかを受講者にイメージして頂きます。	
10:35	15 分	**班内で自己紹介**		
10:50	10 分	**SDGsカードゲームクロスの説明**		
11:00	30 分	**SDGsカードゲームクロス（ビギナー版）体験** 班内で 4～6 名程度の 2 チームに分かれ、チーム毎に SDGsカードゲームクロスを体験 ●ルール説明（ビギナー版） 1、プレイヤーはリソースカード山札から 3 枚リソースカードを引きます。 2、トレードオフカードの山札から1枚をめくる 3、プレイヤーは手元にある 3 枚のうち、1 枚を使ったアイディアを考え、カードとともに提示する。 4、後からカードを出す人は前に出されたアイディアにのり、「さらに〇〇をします」とアイディアを提案します。 ＊3・4の順番はなく思いついた人から順に提示していきます。 5、アイディアを纏めてプレゼン、検証をします。 （※10 分程度でチームメンバーをシャッフルし、再度体験。合計 20 分程度） **講師からのまとめとフィードバック（10分程度）** 体験をして頂いた上で、講師からのまとめとフィードバックを頂きます。	カードゲーム形式で社会課題に対してアイディア創出をする楽しさを感じて頂きます。 LOM の垣根を越えた交流を図って頂きます。	

11:30	10 分	**SDgsカードゲームクロスのクロージングとオリジナルリソースカード作成の手順説明**		
11:40	10 分	**オリジナルリソースカード作成** 自分の持つ利点（特技、仕事でのアドバンテージ、資格など）を基に、自分だけのオリジナルリソースカードを作成する	今後の JC 活動にも活かせる自分の持つ強みや長所を再認識して頂きます。	
11:50	20 分	**オリジナルリソースカードの発表** 自分の作成したオリジナルリソースカードを班内で発表し共有する	班内でお互いをより深く知るきっかけとします。	
12:10		**ランチ・フィールドラーニングへ**		

アクティブラーニング② 概要（案）

＜実施時間＞15：20～18：10

＜実施場所＞浄土寺内　A 会場：研修道場 2 階大広間、B 会場：庫裏・客殿

＜実施目的＞

JC事業の根幹である調査・議論（研究）・実行・検証の一連の流れを体感していただく事。

＜実施概要＞

地域課題に対して自分たちが持つ長所を生かし解決方法を各チームで構築・発表・考察して頂きます。その過程の中で事業構築の在り方やJCでの活動を疑似体験して頂きます。

＜準備物＞

- SDGsカードゲームクロスカード　ブロアカ2022ver
  - トレードオフカード：まちの未来創造委員会にて作成。各チームにフィールドラーニングで収集して頂く。
  - リソースカード：アクティブラーニング①にて参加者オリジナルを作成したものを使用
- おのみらいデザインシート
- おのみらい共創シート
- 筆記用具　　＊参加者各自持参
- 投票用ふせん　＊第一次プレゼンテーション時に使用

＜実施行程＞

時間		概要	狙い	備考
15:20	5分	各班 A 会場、B 会場に分かれ集合、ファシリテーターが各会場にて進行・説明		
15:25	15分	フィールドラーニングにて各班が収集してきたトレードオフカードを班内で確認しディスカッションを行う	地域が抱える問題点について認知し、自分の地域での課題を認識（調査）する契機とする	
15:40	3分	班ごとにトレードオフカードを纏める。自分の作成したリソースカードは手元に残しておく		
		班内（各テーブル内）で4～6名程度の2チームに分かれる。尚、班長（理事長 or 広島 BC 役員）はアドバイザー役としてチームには入らない。		以降、班長は各チームに対してアドバイスなどを行う。
		ファシリテーターが会場毎に1つ共通の地域課題を提示する （例）A 会場は「過疎化」、B 会場「少子化」		
15:43	7 分	各自が午前中に作成したリソースカードをチーム内で再確認	自分たちのチームが持つ強みを知る	
15:50	20分	各チームで提示された地域課題に対して、解決アイディアを考える。 設定条件 チーム持ちのリソースカードを必ず2枚以上組み合わせる。	事業構築（研究）を疑似体験し、今後、LOM での委員会活動に対する心構えや積極的に関わる姿勢を醸成する	
		各チームで考えた解決アイディアを、おのみらいデザインシート（簡易の上程書）に纏め、プレゼン方法等を考える。		
16:10	30分	**第1次プレゼンテーション** 班内（各テーブル内）にて各チームで考えた解決アイディアをプレゼンする。各チームの持ち時間は 3 分（2チーム交互にプレゼン）	構築された事業を他者に提言することで、理事会での上程や他団体への提言などアウトプット（実践）することの重要性や難しさ、意義を体感する。	

		班内で各チームのアイディアに対して、課題解決に繋がっているか、アイディアの独自性はどうか、持続可能性があるかなどを中心に班メンバー全員でプレゼンに対するディスカッションを行う。	アイディアやプレゼンに対して考察（検証）を行い、次に繋げることの大切さを学ぶ。	アドバイザーは各プレゼンに対して適宜コメントする。
		班メンバー全員で投票を行い、班代表アイディアを選定する。		
16：40	10分	休憩		
16：50	30分	**第2次プレゼンテーション** 各会場にて班代表アイディアを、各班代表者（新入会員より選出）よりプレゼンを行う		
		各班のアイディアに対して各班班長（理事長など）がおのみらい共創シートを用いて審査を行う。 各班のアイディアに対して得点をつける。 （※合計得点の平均点をトレードオフカード収集で得たポイントに掛けて最終得点として評価する）		
17：20	45 分	クロージングと講演 A 会場：講師：SDGsクロス公認ファシリテーター　小川芳裕　様 B 会場：講師：SDGsクロス公認ファシリテーター　宮坂　恵利子　様	ブロアカで行ったプログラムとJC活動（調査・研究・実践・検証）のリンク付けを行い、今後の JC 活動の糧とする	
18：05	5分	アンケート		
18：10	10 分	休憩・移動		A 会場を閉校式のレイアウトに変更

フィールドラーニング　概要（案）

＜実施時間＞12：10～15：10　＊随時、任意の時間に昼食時間を挟む

＜実施場所＞尾道市内

＜実施目的＞

- 共通の目的に向かって協力しあうことの楽しさを感じて頂く。
- 机上の文面だけでなく地域課題を目で見て肌で感じて頂く。

＜実施概要＞

班内で2チーム（5～6名）に分かれ、尾道市内を散策しながら、指定のチェックポイント（海エリア5か所・山エリア5か所＝計10か所）を回り、ブロアカオリジナルのトレードオフカードを収集して頂きます。チェックポイントは市内に分散していますので、班内でチームがそれぞれどのチェックポイントに行くのか、時間配分をどうするかなどを考え連携しながら、散策して頂きます。尚、移動手段は問いません。各チームで自由に決めてください。ただし自家用車での移動はNGです。また移動にかかる費用は実費負担です。

チェックポイントは以下の2パターンがあります。

1：有人（チームでミッションをクリアすることでトレードオフカード入手）

2：無人（指定の風景前にてチームメンバーで写真撮影し、浄土寺にて写真を提示することでトレードオフカード入手）

獲得したトレードオフカードの枚数に応じて点数が付与され、午後のアクティブラーニング2での評価と合わせて最終的なチームの合計得点（評価）とする。

尚、集合時間（15：15）に会場（浄土寺）まで戻ってこられなければ、1分経過毎に30点を班取得の合計点数から差し引いていきます。

＜移動手段＞

散策の際の移動手段は問いません。各チームで自由に決めてください。ただし自家用車での移動はNGです。また移動にかかる費用は実費負担でお願いします。

＜準備物＞

- フィールドラーニング MAP（チェックポイント・点数記載）
- オリジナルトレードオフカード
- チェックポイント課題必要物品

＜トレードオフカードの記載内容＞

トレードオフカードの記載内容は尾道青年会議所まちの未来創造委員会が事前調査を行い、既存の調査データや聞き取り調査を参考しつつ、設定を行います。

盛り上がりの一方課題も…　尾道ネコは今(全文表示)｜J タウンネット (j-town.net)

審議対象資料　オリジナルトレードオフカード　デザイン参照

> 尾道市立美術館の島谷館長は、「入館者の8割から9割ぐらいの方がたぶんネコファン。そのネコファンの方たちに、そういう啓蒙活動もしようということ」と、パネルを置いたねらいを言われていました。ネコによる糞尿被害や、庭や花壇を荒らされるなどのトラブル、車のキズや鳴き声の問題など、尾道でも例外ではありません。
>
> 地元の「猫祭り」を手掛ける尾道イーハトーブの園山さんは、「エサのやり方ひとつとっても、（観光客が）雨の日も雪の日も来てくれればいいが、来ないときがある。するとネコは何をするかというと、おなかがすくと誰かの家に、知らない所に行って悪さをする」と言います。
>
> J タウンネット「盛り上がりの一方課題も…　尾道ネコは今」より抜粋

＜チェックポイント設置場所とトレードオフカードのリンク付け＞

トレードオフカード内容の地域課題とチェックポイント設置場所をリンク付けできるように設定し、
机上の文面だけでなく地域課題を目で見て肌で感じて頂けるよう設えます。

例 ： トレードオフカード記載の課題
→猫が観光資源として定着し観光客が増えたが、
猫が増えすぎて市民の住宅周辺環境が悪くなった。
チェックポイントの設置場所
→共楽園

＜チェックポイントでのミッション＞

1：有人の場合
各チームでトレードオフカードの内容にまつわるクイズやJCにまつわるクイズに挑戦して頂きます。
無事にクリアとなれば、トレードオフカードをお渡しします。
（審―24）フィールドラーニング MAP デザインイメージ 参照

2：無人の場合
フィールドラーニング MAP に掲載されている写真の風景の場所まで行き、その風景をバックにチームで集合写真を携帯で撮影して頂きます。

＜実施行程＞

時間		概要	狙い	備考
12:10	20 分	各会場にてフィールドラーニングの説明		
12:30	160 分	各班にてチーム分け（5 人～6 名）と作戦会議。終了次第順次、出発		
		昼食 チーム毎に尾道市内飲食店にて昼食	LOM の垣根を超えた懇親の場を設ける。 尾道市内の飲食店を使うことで、経済を回し、かつ尾道の食の魅力に触れて頂く。	
		フィールドラーニング チーム毎に尾道市内を散策 浄土寺到着のチームからトレードオフカード（無人）の交換	共通の目的に向かって協力しあうことの楽しさを感じて頂く。 地域課題を目で見て肌で感じて頂く。	
15:10		浄土寺　集合 集合時間から1分経過毎に30点を班取得の合計点数から差し引く		

2022年度広島ブロックアカデミー　尾道JCメンバー行動表

	時間		6:00	6:30	7:00	7:30	8:00	8:30	9:00	9:20	10:00	10:10	11:00	12:00	12:10	14:00	15:10	15:20	16:00	18:10	18:20	18:30	19:00	19:30	20:00	21:00
	全体プログラム						受付	開講式	JCプラットフォーム			AL①			FL			AL②			閉会式		清掃	大懇親会		
	プログラム斑				集合	設営	受付	開講式	AL①準備			サブファシリテータ			休憩＋AL②準備			サブファシリテータ			誘導	見送り	清掃	大懇親会		
	会場設営斑				MT		会場案内	B会場設営	休憩		会場準備	FL準備＋休憩			FLチェックポイント			FL片付け			駐車場誘導		清掃	大懇親会		
	理事長	今岡正英					アカデミー参加																			
	専務理事	大西貴明					アカデミー参加																			
1	実行委員会	村上直弘	集合MT	設営準備			全体統括																			
2		加藤雄大					全体統括保佐及びプログラム補助																			
3		小林暢玄					プログラム統括																			
4		松本裕太					会場設営統括																			
5		島田元太					会場設営統括保佐																			
6		川﨑耕平					全体統括補佐及びプログラム統括補佐																			
		大原和浩					設営補助及びプログラム補助																			
7		高垣裕吉					アカデミー参加																			
10	プログラム	支援			集合MT	開講式設営	司会								休憩	AL②MT		司会					A会場片付け	司会		
11		支援				開講式設営	誘導係		AL①MT		A会場準備	A会場ファシリテータ			休憩	AL②MT		A会場ファシリテータ		誘導		会場見送り	A会場片付け	大懇親会		
12		支援				開講式設営	誘導係		AL①MT		A会場準備	A会場ファシリテータ			休憩	AL②MT		A会場ファシリテータ		誘導		会場見送り	A会場片付け	大懇親会		
13		支援				開講式設営	誘導係		AL①MT		A会場準備	A会場ファシリテータ			休憩	AL②MT		A会場ファシリテータ		誘導		会場見送り	A会場片付け	大懇親会		
14		支援				受付設営	受付	誘導係		AL①MT		誘導	B会場ファシリテータ		休憩	AL②MT		B会場ファシリテータ		誘導		会場見送り	A会場片付け	大懇親会		
15		支援				受付設営	受付	誘導係		AL①MT		誘導	B会場ファシリテータ		休憩	AL②MT		B会場ファシリテータ		誘導		会場見送り	A会場片付け	大懇親会		
16		支援				受付設営	受付	誘導係		AL①MT		誘導	B会場ファシリテータ		休憩	AL②MT		B会場ファシリテータ		誘導		会場見送り	A会場片付け	大懇親会		
17		支援				受付設営	受付	誘導係		AL①MT		誘導	B会場ファシリテータ		休憩	AL②MT		B会場ファシリテータ		誘導		会場見送り	A会場片付け	大懇親会		
18	会場設営	支援				会場案内	B会場設営	休憩		A会場準備		FL準備＋休憩			FLチェックポイント			FL片付け		誘導		会場見送り	B会場片付け	大懇親会		
19		支援				会場案内	B会場設営	休憩		A会場準備		FL準備＋休憩			FLチェックポイント			FL片付け		誘導		会場見送り	B会場片付け	大懇親会		
20		支援				会場案内	B会場設営	休憩		A会場準備		FL準備＋休憩			FLチェックポイント			FL片付け		誘導		会場見送り	B会場片付け	大懇親会		
21		支援				会場案内	B会場設営	休憩		A会場準備		FL準備＋休憩			FLチェックポイント			FL片付け		誘導		会場見送り	B会場片付け	大懇親会		
22		支援				会場案内	B会場設営	休憩		A会場準備		FL準備＋休憩			FLチェックポイント			FL片付け		誘導		会場見送り	B会場片付け	大懇親会		
23		支援				駐車場誘導	B会場設営	休憩		A会場準備		FL準備＋休憩			FLチェックポイント			FL片付け		駐車場誘導			B会場片付け	大懇親会		
24		支援				駐車場誘導	B会場設営	休憩		B会場準備		FL準備＋休憩			FLチェックポイント			FL片付け		駐車場誘導			駐車場清掃	大懇親会		
25		支援				駐車場誘導	B会場設営	休憩		B会場準備		FL準備＋休憩			FLチェックポイント			FL片付け		駐車場誘導			駐車場清掃	大懇親会		
26		支援				駐車場誘導	B会場設営	休憩		B会場準備		FL準備＋休憩			FLチェックポイント			FL片付け		駐車場誘導			駐車場清掃	大懇親会		
27		支援				駐車場誘導	B会場設営	休憩		B会場準備		FL準備＋休憩			FLチェックポイント			FL片付け		駐車場誘導			駐車場清掃	大懇親会		
28		支援				駐車場誘導	B会場設営	休憩		B会場準備		FL準備＋休憩			FLチェックポイント			FL片付け		駐車場誘導			駐車場清掃	大懇親会		
29		支援				駐車場誘導	B会場設営	休憩		B会場準備		FL準備＋休憩			FLチェックポイント			FL片付け		駐車場誘導			駐車場清掃	大懇親会		
30		支援				駐車場誘導	B会場設営	休憩		B会場準備		FL準備＋休憩			FLチェックポイント			FL片付け		駐車場誘導			駐車場清掃	大懇親会		

アクティブラーニング（WEB 開催） 概要（案）

＜実施時間＞1 部 10:30～12:40 **2 部** 15:30～17:40

＜実施場所＞参加者 自宅など 主催者 浄土寺 ＊ファシリテータ・書記の PC、デザリング機器は各自用意

＜実施目的＞

- LOM の垣根を超えた交流を深める
- JC事業の根幹である調査・研究・実践・検証の一連の流れを体感していただく。
- 仲間同士で社会課題に対してアイディア創出をする楽しさを体感してもらう。

＜実施概要＞

講師の小川氏より委員会や事業など JC 活動に関するご経験（SDGs関連の事業を多く経験されています）を中心にお話し頂きます。

続いて SDGsカードゲームクロス（公式）を用い、地域課題に対する解決方法を各班で構築・発表・考察して頂きます。その過程の中で事業構築の在り方やJCでの活動を疑似体験して頂きます。

＜準備物＞

- 筆記用具 ＊参加者各自持参
- PC or タブレット端末 ＊インターネット環境、ZOOM 使用環境（音声・カメラなど）が整っていることを確認。**※画面共有するのでスマホ不可**

＜実施行程＞

時間		概要	狙い	備考
1 部　10:30 2 部　15:30	5 分	**講師入場・講師ご紹介**		
1 部　10:35 2 部　15:35	15 分	**ご講演　　講師：小川芳裕　君**	JC 活動でのご経験を中心に JC 活動がどんなものなのかを受講者にイメージして頂きます。	
1 部　10:50 2 部　15:50	10 分	**SDGsカードゲームクロス　説明**		PP 使用
1部　11:00 2 部　16:00	15 分	**ブレイクアウトルームへ分かれ、自己紹介** 1 班 4 人～6 人		
1 部　11:15 2 部　16:15	35 分	**SDGsカードゲームクロス体験** **（アドバンス版）をプレイ** 提示される地域課題に対して斑内で考えた解決アイディアをまとめる。	班内での交流を深めると同時に、仲間同士で社会課題を認識し、その解決に取り組む姿勢を醸成する（調査・研究）	サブファシリテータ兼書記は One　Note を起動し画面共有
1部　11:50 2 部　16:50	10 分	**プレゼンテーション** 解決アイディアを班長に対してプレゼンする。 班長より解決アイディアに至る過程やプレゼン内容に対して講評を頂く。	構築された事業を他者に提言することで、理事会での上程や他団体への提言などアウトプット（実践）することの重要性や難しさ、意義を体感する。 また講評を頂くことで、検証の重要性を学ぶ。	
1部　12:00 2部　17:00	10 分	**ブレイクアウトルーム解除し、休憩**		
1部 12:10～12:40 2部 17:10～17:40	30 分	**クロージングと講演**　　講師：小川芳裕　様 ＊ランダムにて班指名をします。指名された班は解決アイディアの発表をして頂きます。	SDGsカードゲームクロスでの内容とJC活動（調査・研究・実践・検証）のリンク付けを行い、今後の JC 活動の糧とする	

SDGsカードゲームクロス　詳細説明（WEB 開催）

＜進行概要＞

1：1 班を4名～6名にて編成。班でブレイクアウトルームに分ける

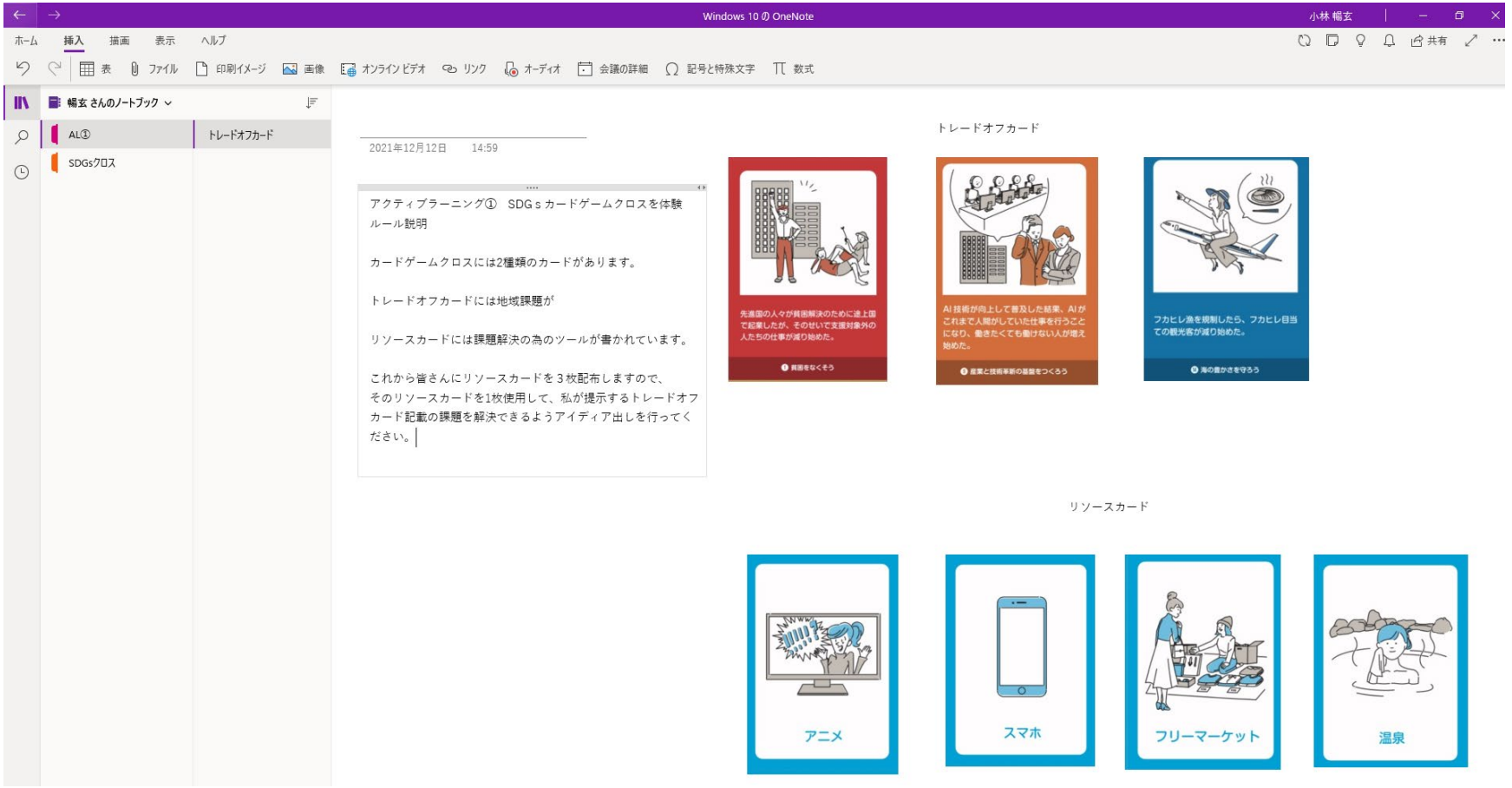
2：ファシリテーター進行のもと、SDGsカードゲームクロス（公式）をアドバンス版にてプレー

3：プレーイング内にて纏めたアイディアを班長に対してプレゼン

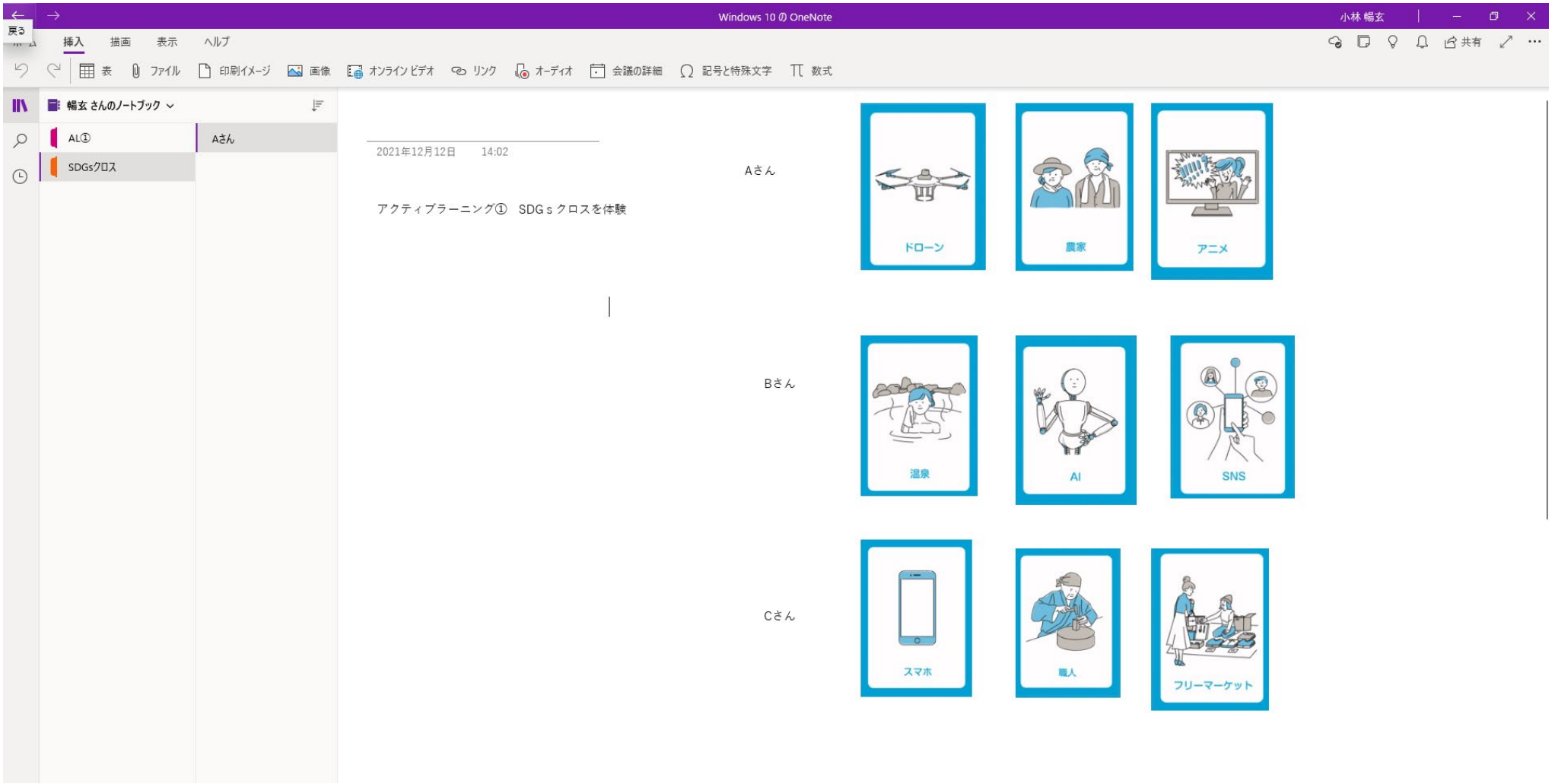
4：プレゼンに対する講評と考察を行う

上記、赤字部分の詳細を以下にて説明します。

1、ファシリテーター役は OneNote を起動し、画面共有を行います。　One　Note　とは　https://allabout.co.jp/gm/gc/453716/



2、ファシリテーター役はリソースカードを 3 枚配布します。



3、ファシリテーター役はトレードオフカーを1枚提示します。

3、プレイヤーは手元にある 3 枚のうち、1 枚を使ったアイディアを考え、カードとともに提示する。後からカードを出す人は前に出されたアイディアにのり、「さらに〇〇をします」とアイディアを提案します。　＊3・4の順番はなく思いついた人から順に提示していきます。（※ビギナー版のルールに準じてプレイ）

ファシリテーター―役は随時、アイディアを記述していきます。

4、アイディアを纏め、プレゼンや検証をします。

尾　青　会　発　　号
２０２２年　５月　７日

会　員　各　位

一般社団法人　尾道青年会議所
理 事 長　　今岡　正英
副理事長　　歌　一行
委 員 長　　村上　直弘

広島ブロックアカデミーｉｎ尾道設営　ご協力のお願い

拝啓　初夏の候　皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
この度、広島ブロックアカデミーを尾道青年会議所が主管致します。県内から多くの会員が我々の住む尾道に来訪されます。ブロックアカデミーを通じて会員の交流を深め、尾道を楽しんで頂きたいと思います。
メンバーの皆様に参加、ご協力頂くことで、よりブロックアカデミーを盛大に開催することが出来ます。
御多忙とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご参加くださいますようお願い申し上げます。

敬　具

記

日　　時　　２０２２年　６月１１日（土）７：００～２１：００

場　　所　　浄土寺・尾道国際ホテル

服　　装　　ＪＣポロシャツ（短パン・サンダル不可）

担 当 委 員 会　　まちの未来創造委員会

返 信 締 切　　５月１２日（木）　１７：００　必着

返　信　先　　(一社)尾道青年会議所　ＦＡＸ 0848-20-1112　　E-Mail　ojc@urban.ne.jp
返 信 方 法　　委員会ごとに取りまとめの上、幹事より FAX かメールで事務局まで返信ください。
※感染症対策のご協力をお願い申し上げます。
会場内マスクの着用、入退室時の消毒、咳、発熱等の症状がある方は出席をお控えください

以上

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・切・り・取・ら・な・い・で・く・だ・さ・い・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

参加　・　不参加

・参加可能な時間帯へ、〇印をつけてください。

日時	６月１１日（土） 全日程	６月１１日（土） ７：００～ １５：１０	６月１１日（土） １３：００～ ２１：００
	A	B	C

※多くのメンバーのご参加、ご協力を必要としております。お忙しい中大変申し訳ございませんが、是非とも多くのメンバーに“全日程”での参加お願いいたします。

２０２２年度委員会名：　　委員会　　氏名

尾　青　会　発　　号
２０２２年　５月　７日

会　員　各　位

一般社団法人　尾道青年会議所
理 事 長　　今岡　正英
副理事長　　歌　一行
委 員 長　　村上　直弘

広島ブロックアカデミーｉｎ尾道設営　ご協力のお願い

拝啓　初夏の候　皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
この度、広島ブロックアカデミーを尾道青年会議所が主管致します。県内から多くの会員が我々の住む尾道に来訪されます。ブロックアカデミーを通じて会員の交流を深め、尾道を楽しんで頂きたいと思います。
メンバーの皆様に参加、ご協力頂くことで、よりブロックアカデミーを盛大に開催することが出来ます。
御多忙とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご参加くださいますようお願い申し上げます。

敬　具

記

日　　時　　２０２２年　６月１１日（土）８：００～１８：００

場　　所　　浄土寺

服　　装　　ＪＣポロシャツ（短パン・サンダル不可）

担 当 委 員 会　　まちの未来創造委員会

返 信 締 切　　５月１２日（木）　１７：００　必着

返　信　先　　(一社)尾道青年会議所　ＦＡＸ 0848-20-1112　　E-Mail　ojc@urban.ne.jp
返 信 方 法　　委員会ごとに取りまとめの上、幹事より FAX かメールで事務局まで返信ください。
※感染症対策のご協力をお願い申し上げます。
会場内マスクの着用、入退室時の消毒、咳、発熱等の症状がある方は出席をお控えください
また当日 PC が必要になります。PC 持参でお願いします。

以上

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・切・り・取・ら・な・い・で・く・だ・さ・い・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

参加　・　不参加

・参加可能な時間帯へ、〇印をつけてください。

日時	全日程	第一部 ８：００～１３:００	第二部 １３：００～１８：００
６月１１日（土）	A	B	C

※多くの方のご参加、ご協力を必要としております。お忙しい中大変申し訳ございませんが、是非とも参加お願いいたします。

２０２２年度委員会名：　　委員会　　氏名

一般社団法人　尾道青年会議所　事業計画（案）

審議　事項

委員会名：まちの未来創造委員会
委員長名：村上　直弘

（1）議案名

ブロックアカデミーの企画・運営 事業計画（案）に関する件

（2）事業名

２０２２年度　広島ブロックアカデミー

（3）事業実施に至る背景

広島ブロック協議会内ＬＯＭの新入会員・仮入会員への研修は各ＬＯＭによって異なり、また実施できていないＬＯＭもあります。さらに近年では、新型コロナウイルスの影響で会員の地域を超えた交流もできていない状況です。またＪＣの理解度向上を図り各ＬＯＭ内だけにとどまらず広島全体でＪＣについての情報共有、教養をつけていくことが必要です。

（4）事業目的（趣旨）

ａ．（対外）

ｂ．（対内）　ＬＯＭの垣根を超えた同士の輪を広げ、地域をより輝かせる行動や思考のできるリーダーへ成長すること。

（5）事業概要

ａ．実施日時　２０２２年　６月１１日（土）

ｂ．場　　所　浄土寺　広島県尾道市東久保町２０－２８

ｃ．予算総額

ｄ．参加人員　内部　６３名
（内部内訳：参加予定：１６名　設営：４７名）
外部　名　２２１名
（外部内訳：広島ブロック協議会役員：６０名、広島：２０名、呉：２０名、三次：５名、福山：５０名、三原：１０名、府中：２０名、庄原：７名、竹原：４名、因島：３名、大竹：２名、東広島：２０名）
計　２８４名

ｅ．動員計画

ｆ．外部協力者　浄土寺　広島県尾道市東久保町２０－２８

ｇ．実施組織・推進リーダー　　まちの未来創造委員会　委員長　村上　直弘
副委員長　加藤　雄大
委員　小林　暢玄

ｈ．実施手順・プログラム

２０２２年　３月２５日（金）	第３回正副理事長会議	協議
２０２２年　４月　６日（水）	第４回理事会	協議
２０２２年　４月２６日（火）	第４回正副理事長会議	審議
２０２２年　５月　６日（金）	第５回理事会	審議

２０２２年　６月１１日（土）　ブロックアカデミー　　実施

（６）事業内容（目的達成のための手法説明）

【当日のスケジュール】

時間	内容	プログラム内容	会場
８：００～	受付開始		浄土寺
８：３０～ ８：５０	開校式		
９：００～ １０：００	ＪＣプラットフォーム	ブロック会長による青年会議所についての講演	
１０：１０～ １２：１０	アクティブラーニング①	・講師より委員会・事業などＪＣ活動に関するご経験を講演 ・ＳＤＧｓカードゲームＸ（クロス）ビギナー版をプレイ ・自分の長所を基にオリジナルリソースカードを作成・発表	
１２；１０～ １５：１０	昼食 フィールドラーニング	尾道市街を使用し､指定のチェックポイントを巡り、尾道オリジナルトレードオフカードを収集	尾道市内
１５：２０～ １７：４５	アクティブラーニング②	・オリジナルトレードオフカードを基に地域課題をディスカッションし解決策をプレゼンテーションする ・ＳＤＧｓカードゲームＸ（クロス）アドバンス版をオリジナルリソースカードを使用してプレイ ・講師によるクロージング	浄土寺
１７：５５～ １８：０５	閉校式		
１９：００～ ２１：００	懇親会		尾道国際ホテル

（７）過去の検証・本年の工夫と期待される効果

近年のブロックアカデミーでは、新型コロナウィルスの影響もあり、実施できない状況でしたが、今年度は実施日程を１日とし、青年会議所活動に今後も通じることを集約して実施いたします。
また昨今の情勢のことも加味しＷＥＢ開催も視野に入れながら計画を練っております。
ブロックアカデミーを通じて、各１２ＬＯＭ新入会員、仮入会者、またスタッフが交流、学びを得ることで、ＪＣ会員としての理解を深め、ＪＣ活動を次世代へと継承していける人脈、知識・経験を得て頂く。

（８）審議のポイント

内容について

（９）会議での意見とその対応

意見）フィールドラーニングの際の遅刻のペナルティがー３０Ｐは重いのではないかと思いますが？

対応）ポイントが大きく棄損することを防ぐために「５分経過毎に１０点を班獲得の合計点から差し引いていきます。」に変更しました。

意見）向島にチェックポイントが２ヵ所になっているが回り切れないのでは？向島のチェックポイントに行った場合はポイントを多くするとかしては？

対応）現在は精査して１ヵ所に絞っています。チェックポイントへ向かう交通機関の選定や回る順番を考えて頂くのも研修の一環ととらえております。

意見）海／山に分かれるのはどうやって決めるのか？

対応）フィールドラーニングに出る前に各班の中で海／山に向かうチームを決めて頂きます。

意見）フィールドラーニングの際に各チームの中に尾道のメンバーはいるのか？

対応）フィールドラーニング用の地図をお渡ししてご覧頂く準備をすることは勿論のこと、尾道も含めて各ＬＯＭの出席人数・構成によってどのようなチーム編成になるか分かりませんが、なるべく尾道メンバーが各チームに配置されるように工夫します。

意見）オリジナルトレードオフカードをどうやって作ってきたのか？

対応）自分や委員会メンバー全員で協力して調査・精査したことに加えて、ＳＤＧｓアクションカードゲーム『Ｘ（クロス)』の公式ファシリテータの資格を持つ小川氏に監修して頂き製作しました。

意見）雨天時の傘の準備を事前にアナウンスした方が良いのでは？

対応）ブロックアカデミーの案内文章はブロック側から提出するようになりますので、ブロック側の委員長と調整の上、「プログラム内容の一部で、雨天決行になるので、当日の天候に合わせた格好・準備をしてくる様にお願いします。」の一文を記載します。

意見）休憩時のお手洗いの混雑の対応は？

対応）一カ所に集中しないように、複数個所にトイレがある旨を案内するよう当日アナウンスするようにします

(10) 他委員会への依頼事項等

ブロックアカデミーを参加者の皆様にとってより実りある事業にするためにも、尾道青年会議所メンバーの皆さまのご協力が必要です。お忙し中大変恐縮ではございますが、何卒ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

(11) 添付資料

広島ブロックアカデミー実施要項（案）
参加対象者数見込み（案）
広島ブロックアカデミーｉｎ尾道　実施会場要項（案）
実施会場駐車場（案）
広島ブロックアカデミー開校式　次第（案）
広島ブロックアカデミー閉校式　次第（案）

広島ブロックアカデミー全体スケジュール（案）
アクティブラーニング①　概要（案）
フィールドラーニング　概要（案）
アクティブラーニング②　概要（案）
懇親会会場・駐車場マップ（案）
広島ブロックアカデミー事業概要（ＷＥＢ版）（案）
広島ブロックアカデミー開校式　次第（ＷＥＢ版）（案）
広島ブロックアカデミー閉校式　次第（ＷＥＢ版）（案）
広島ブロックアカデミー全体スケジュール（ＷＥＢ版）（案）
アクティブラーニング（ＷＥＢ版）（案）
講師プロフィール　小川様（参考資料）
講師プロフィール　宮坂様（参考資料）
講師選定理由（参考資料）
横断幕デザイン（広島ブロックアカデミー）（参考資料）
立て看板デザイン（広島ブロックアカデミー（参考資料））
要覧デザイン（参考資料）
ＪＣプラットフォームについて（参考資料）
ＪＣプラットフォーム資料（参考資料）
広島ブロックアカデミー開校式・閉会式　会場レイアウト（参考資料）
広島ブロックアカデミーアクティブラーニング①②　Ａ会場レイアウト（参考資料）
広島ブロックアカデミーアクティブラーニング①②　Ｂ会場レイアウト（参考資料）
広島ブロックアカデミーフィールドラーニングレイアウト（参考資料）
懇親会レイアウト（参考資料）
懇親会次第
ＳＤＧｓカードゲーム『Ｘ（クロス）』概要（参考資料）
ＳＤＧｓカードゲーム『Ｘ（クロス）』公式カードデザイン（参考資料）
ＳＤＧｓカードゲーム『Ｘ（クロス）』選定理由書（参考資料）
ＳＤＧｓカードゲーム『Ｘ（クロス）』公式マニュアル（参考資料）
オリジナルトレードオフカード内容及びＦＬチェックポイント一覧（参考資料）
オリジナルトレードオフカードデザイン（参考資料）
オリジナルリソースカードデザイン（参考資料）
おのみらいデザインシート（参考資料）
おのみらい共創シート（参考資料）
フィールドラーニング、アクティブラーニング②の評価ルール（参考資料）
実行委員会行動表（参考資料）
新型コロナウィルス感染拡大に伴うガイドライン（広島ブロック）（参考資料）
公式ＬＩＮＥご登録案内文（参考資料）
ブロックアカデミー公式ＬＩＮＥについて（参考資料）

第５回理事会　　２０２２年　５月　６日

公益社団法人日本青年会議所中国地区 広島ブロック協議会

2022年度広島ブロックアカデミーin 尾道

実 施 要 項

1. 開催日

2022年6月11日（土） ブロックアカデミー　8:30～ 18:05

懇　　親　　会　19:00～21:00

2. 実施会場

ブロックアカデミー　大本山 浄土寺　広島県尾道市東久保町20－28

懇　　親　　会　尾道国際ホテル　広島県尾道市新浜1丁目13―6

3. 事業参加対象者

県内各地青年会議所の新入会員並びに仮入会員

広島ブロックアカデミー未受講者含む一般参加者（広島ブロック協議会会員）

県内各地青年会議所理事長及び専務理事

広島ブロック協議会役員

4. 依頼・注意事項

① 服装について

JCカジュアルとしますが、派手目な格好はお控え下さい。

共通：シャツは襟付きシャツ（シャツはズボンに入れる）。

ズボンはジャージ、ジーンズ、短パン以外のもの。靴はサンダル以外のもの。

注1：プログラム内にて市内散策を行いますので、歩きやすい服装でお越しください。

注2：アカデミー中はマスクのご着用必ずお願いいたします。

※詳細は別添の『ドレスコードについて』をご参照下さい。

② 持ち物について

筆記用具・名刺（最低30枚）

スマホなどタブレット端末（LINE をインストールしているものに限る）

雨具（雨天の場合）・その他、市内散策の際に各自必要なもの

※プログラム内の市内散策は雨天でも決行します。

※財布、貴金属、携帯電話等の貴重品につきましては、個人管理となります。

③ 駐車場等について

おのみち生涯学習センター（無料）　広島県東久保町20－14

＊大型バス駐車場（2台・無料）がございます。LOM バスを出される場合は登録用紙に

てお知らせください。尚、先着順とさせて頂きます。

注1：駐車スペースに限りがありますので、出来るだけ乗り合わせてお越しください。

注2：駐車場に至るまでに細い道があり離合が難しい箇所があります。

④ 遅刻・早退等の取り扱いについて

遅刻・早退は原則禁止としますが、やむを得ない事情の場合は事前にお申し出下さい。途中からの出席、または早退されても登録料は一律に頂戴致します。

⑤新型コロナウイルスによる事業実施形式変更の可能性について

新型コロナウイルス感染状況次第で事業実施の形式を完全オンラインに変更させて頂く可能性がございます。変更の場合の詳細に関しては、決定し次第、皆様へお知らせさせて頂きます。

尚、オンラインに変更になった場合に備えて、お手数をおかけしますが、**参加者の皆様は各自 ZOOM アカウント（無料アカウントで結構です）を取得頂き、アカウント取得の際のメールアドレスをご登録の際にお知らせをお願い致します。**

4. スケジュール

時間	行程	実施場所
8:00	受付開始	浄土寺　研修道場入口
8:30 ～8:50	開校式	浄土寺　研修道場2階大広間
9:00 ～10:00	JC プラットフォーム	研修道場2階大広間 （※参加人数によりサテライト会場を設けます）
10:10 ～12:10	**アクティブラーニング①** 班で SDGsカードゲームクロスというカードゲームを行います。SDGsを題材としたゲームを使って、LOMを超えた会員同士の繋がりを育み、学びのある時間とします。	浄土寺 A：研修道場 2 階大広間 B：庫裏客殿
12:10 ～15:10	**昼食・フィールドラーニング** チーム毎に尾道市内で昼食をとりつつ、設置したチェックポイントを巡って頂きます。尾道の魅力を目で見て肌で感じてみて下さい。	尾道市内
15:20 ～17:45	**アクティブラーニング②** 班で地域課題解決に向けたアイディア創出を行います。自分が所属する LOM や地域に還元できる学びとなるはずです。	浄土寺 A：研修道場 2 階大広間 B：庫裏客殿
17:55 ～18:05	閉校式	浄土寺　研修道場2階大広間
19:00 ～21:00	懇親会	尾道国際ホテル

6. 登録方法

別紙申込用紙に必要事項を記入の上、参加者の写真を添えてメールにて返信して下さい。

（1）登録料

1名／【参 加 費】 1，000 円

【懇親会費】 8，000 円

注：登録後に不参加となった場合の登録料返金は出来ませんのでご了承下さい。

（2）顔写真

参加者1名につき1枚の顔写真をデータ（jpeg形式）でご提出お願いいたします。

写真のファイル名にLOM名・ご氏名を記載ください。（例：因島／村上直弘）

（3）申込締切日

2022年5月10日（火）17：00 迄

※登録料も上記期日までにお振り込み下さい。

※振込手数料は各LOMでご負担下さい。

※ブロック役員の方もLOM取りまとめにてご登録下さい。

7. 登録料振込先

【参 加 費】

1，000円×参加人数分 を 下記の口座にお振り込みください。

振 込 先：広島銀行 西条支店 普通

口座番号：3886573

口座名義：広島ブロック協議会2022年度 財政局長 脇祐輔

【懇親会費】

8，000円×参加人数分 を 下記の口座にお振り込みください。

振 込 先：広島銀行 向島支店 普通

口座番号： 3112725

口座名義：一般社団法人尾道青年会議所

まちの未来創造委員会 委員長 村上直弘

注1：新型コロナウイルス感染拡大による事業の中止・変更の可能性があるため、5月11日（水）～18日（水）の期間内にて登録料の振込みをお願い致します。

注2：振込先が分かれておりますので、お間違いがないよう十分にご注意ください。

8. 登録用紙返信先

広島ブロックアカデミー主管 LOM

実行委員会 委員長 村上 直弘 宛

E－mail：ojc@urban.ne.jp

TEL：（0848）20－1110 FAX：（0848）20－1112

９．お問い合せ

公益社団法人日本青年会議所中国地区広島ブロック協議会
理念共感拡大委員会　委員長　平井　優作
TEL：090－3327－9850　　E－mail ：yusaku.08270205@gmail.com

参加対象者数見込み

各LOMの入会３年未満（2020～2022）の会員												広島BC　KKK参加対象者
JCI広島	JCI呉	JCI三次	JCI尾道	JCI福山	JCI三原	JCI府中	JCI庄原	JCI竹原	JCI因島	JCI大竹	JCI東広島	約60名
20	20	5	16	50	10	20	7	4	3	2	20	
177名												
最大　２３７名												

KPI（目標）が新入会員８０％の参加ということ考えると、１５７名の参加となる為、オブザーブを含めて、２００名程度の参加と想定

＊運営側として広島BC理念共感拡大委員会と尾道青年会議所運営補助メンバーが加わる

＊班編成に関しては１０名～１２名の最大２０班を想定。班長は各LOM理事長ないし広島BC役員にあたって頂く

広島ブロックアカデミーin 尾道

実 施 会 場 要 項

会場名称：真言宗泉涌寺派　大本山　浄土寺

所在地：広島県尾道市東久保町20－28

TEL：0848－37－2361

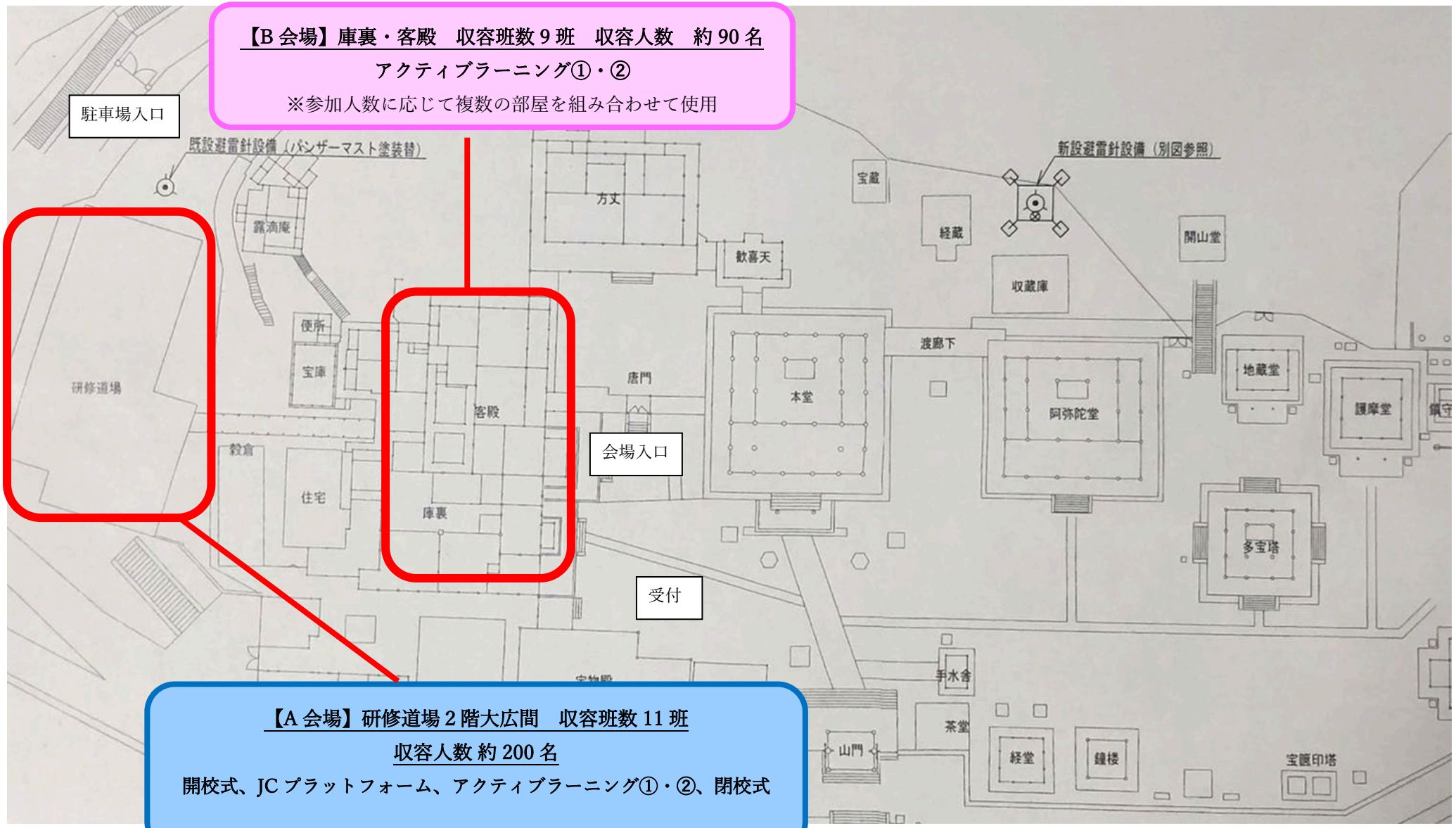
URL：http://ermjp.com/j/temple/

交通アクセス：徒歩 JR 尾道駅より約 25 分

自家用車：尾道 IC・福山西 IC より約 30 分

地　図

会 場 図

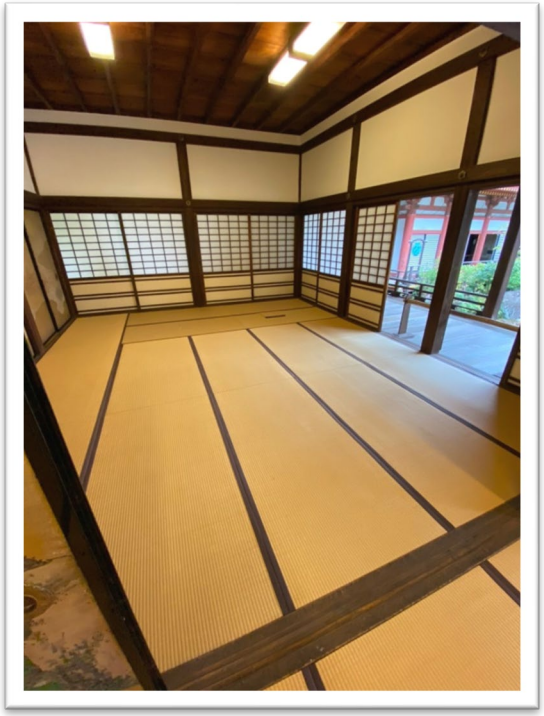

【B 会場】庫裏・客殿　収容班数 9 班　収容人数　約 90 名
アクティブラーニング①・②
※参加人数に応じて複数の部屋を組み合わせて使用
駐車場入口
既設避雷針設備（パンザーマスト塗装替）
新設避雷針設備（別図参照）
研修道場
露滴庵
方丈
宝蔵
経蔵
開山堂
鈸喜天
収蔵庫
便所
宝庫
渡廊下
唐門
客殿
本堂
阿弥陀堂
地蔵堂
護摩堂
会場入口
穀倉
住宅
庫裏
多宝塔
受付
手水舎
茶堂
山門
経堂
鐘楼
宝篋印塔
【A 会場】研修道場 2 階大広間　収容班数 11 班
収容人数 約 200 名
開校式、JC プラットフォーム、アクティブラーニング①・②、閉校式

各会場写真

【A 会場】研修道場２階大広間　＊アクティブラーニング①・②の際はテーブル設置

【B 会場】庫裏・客殿

【C 会場】方丈



会場内注意事項

- A 会場（研修道場）以外の使用する会場は全て国の重要文化財の為、襖絵など器物の破損などに十分に注意すること
- いずれの会場内においても禁煙。喫煙は所定の場所（会場入り口横）にて行う事。
- いずれの会場においても飲食は原則禁止。ただしペットボトルでの飲み物は可

実施会場駐車場

名称：おのみち生涯学習センター

所在地：広島県東久保町20－14

TEL：0848－37－9070　＊こちらに問い合わせのお電話は行わないでください。

駐車可能台数：約100台（無料）

交通アクセス：自家用車：尾道 IC・福山西 IC より約 30 分

駐車場から実施会場（浄土寺）まで徒歩 3 分

広域地図

詳細地図

赤線矢印の区間で尾道青年会議所メンバーが交通整理と誘導を行います。

駐車場　写真

広島ブロックアカデミーin 尾道

開校式 次第

日 程 ： 2022年6月11日(土)
時 間 ： 8:30 ～ 8:50
場 所 ： 大本山 浄土寺
研修道場 2 階大広間

1、開 会

2、開会宣言 （監査担当役員 冨士原 功二 君）

3、国歌並びにJCソング斉唱

4、JCIクリード唱和 （未来グループ副会長 新宅 栄三 君）

5、JCI Mission並びにJCI Vision唱和 （拡大グループ副会長 松村 和樹 君）

6 、JC宣言文朗読並びに綱領唱和 （交流グループ副会長 村上 弘毅 君）

7 、広島ブロック協議会 会長挨拶 （広島ブロック協議会 会長 山田 章夫 君）

8 、主管LOM 理事長挨拶 （一般社団法人尾道青年会議所 理事長 今岡 正英 君）

9 、担当委員会 委員長挨拶・趣旨説明 （理念共感拡大委員会 委員長 平井 優作 君）

10、閉会

広島ブロックアカデミーin 尾道

閉校式 次第

日　程　：　2022年6月11日(土)
時　間　：　17:55～ 18:05
場　所　：　大本山　浄土寺
研修道場 2 階大広間

1、開　会

2、広島ブロック協議会 会長挨拶　（広島ブロック協議会 会長　山田　章夫　君）

3 、まちの未来創造委員会　委員長謝辞　（一般社団法人尾道青年会議所　村上　直弘　君）

4 、監査担当役員　講評　（監査担当役員　宇田　貴美　君）

5、閉会宣言　（監査担当役員　片岡　朋也　君）

6、閉　会

広島ブロックアカデミーin尾道　プログラム全体像

プログラム名	実施時間	実施場所	プログラム内容	プログラム実施の狙い	期待される効果	詳細資料
JCプラットフォーム	9：00～10：00	A会場（研修道場２階大広間） ＊参加人数次第でサテライト会場準備	ブロック会長によるPPTを使った青年会議所についてのご講演	JCの理念を理解し地域課題の解決に取り組む人材の育成 JCを通じて地域をリードできる人材への発展と成長の機会とすること	年度格差・地域格差がなくなり全国どの組織に所属していても均質化された教育で必要な能力を持つことができる	
アクティブラーニング①	10：10～12：10	A会場（研修道場２階大広間） B会場（庫裏・客殿）	講師より委員会や事業などJC活動に関するご経験を中心にしたご講演 ＊講師はSDGｓ関連の事業を多く経験されています。	具体的なJC活動の大まかなイメージを図る事 社会課題に対してアイディア創出する楽しさを感じる事 班内でのコミュニケーションを図る事 自分のもつ強みや長所を再認識する事 自己紹介より踏み込んだ相互理解を図る事	委員会や事業への積極的な参画意思の向上 LOMの垣根を超えた友情の醸成	審ー３「アクティブラーニング①概要」 参ー１８「講師プロフィール（小川様） 参ー１９「講師プロフィール（宮坂様） 参ー３５「講師選定理由書」
			SDGsカードゲームクロスをビギナー版にてプレー ＊班内で２チームに分かれて実施			審ー３「アクティブラーニング①概要」 参ー９「SDGｓカードゲームクロスについて」 参ー１０「SDGｓカードゲームクロス選定理由書」 参ー１１「SDGｓカードゲームクロス公式マニュアル」
			自分の持つ長所をもとにしたオリジナルリソースカードの作成と班内での発表			審ー３「アクティブラーニング①概要」 参ー２９「オリジナルリソースカードデザイン」
フィールドラーニング	12：10～15：10	尾道市内	指定のチェックポイントを巡り、尾道の地域課題を記したオリジナルのトレードオフカードを収集 ＊班内で２チームに分かれて実施	地域の魅力や課題を目で見て肌で感じて頂く事 午前中に行ったプログラムの整理と再確認 協力しあうことの大切さを実感して頂く事	JC＝まちに根差した団体であり、まちづくりの団体という認識の体感 LOMの垣根を超えた友情の醸成	審ー５「フィールドワーク概要」 参ー２４「フィールドワークレイアウト」 参ー２７「オリジナルトレードオフカード内容及びチェックポイント」 参ー２８「オリジナルトレードオフカードデザイン」
			JCプラットフォームの講演内容や地域課題に纏わるクイズに取り組む ＊班内で２チームに分かれて実施			
アクティブラーニング②	15：20～17：45	A会場（研修道場２階大広間） B会場（庫裏・客殿）	オリジナルトレードオフカードを基に班内で自分の地域が抱える課題をディスカッション	「調査」 各地域が抱える課題を認識し考察する契機として頂く事 「議論・決定」 JC活動の主となる事業構築の在り方を学んで頂く事 「実行」 アウトプットする重要性や意義を実体験して頂く事 「検証」 次に活かすために検証の必要性を理解して頂く事 本アカデミーのプログラム内容と今後のJC活動のリンク付	地域を輝かせる運動、装置を生み出す起点＝JAYCEEとしての在り方を育む	審ー４「アクティブラーニング②概要」 参ー９「SDGｓカードゲームクロスについて」 参ー１０「SDGｓカードゲームクロス選定理由書」 参ー１１「SDGｓカードゲームクロス公式マニュアル」 参ー２８「オリジナルトレードオフカードデザイン」 参ー２９「オリジナルリソースカードデザイン」 参ー３０「おのみちみらいデザインシート」 参ー３１「おのみちみらい共創シート」
			SDGsカードゲームクロスをアドバンス版にてプレーし、地域課題に対する解決策を考案 ＊班内で２チームに分かれて実施			
			考案した解決策をプレゼンテーションし、班内でプレゼン内容を考察			
			講師より本プログラムのクロージング			

アクティブラーニング①　概要（案）

＜実施時間＞10：10～12：10

＜実施場所＞浄土寺内　A 会場：研修道場 2 階大広間、 B 会場：庫裏客殿

＜実施目的＞

- LOM の垣根を超えた交流を深める
- 仲間同士で社会課題に対してアイディア創出をする楽しさを体感してもらう。
- 今後の JC 活動にも活かせる自分の持つ強みや長所を再認識して頂く

＜実施概要＞

講師の小川氏・宮坂氏より委員会や事業など JC 活動に関するご経験（お二人は SDGs関連の事業を多く経験されています）を中心にお話し頂きます。

続いて、カードゲームクロスを体験し、参加者同士の交流を深めつつ、社会課題に対するアイディア創出の楽しさを感じて頂きます。

最後にアクティブラーニング②に繋がるものとして、自分の持つ長所をもとにしたオリジナルのリソースカードを作成して頂きます。

＜準備物＞

- SDGsカードゲームクロスカード
- オリジナルリソースカード　フォーマット用紙
- 筆記用具　　＊参加者各自持参

＜実施行程＞

時間		概要	狙い	備考
10:10	5 分	**講師入場・講師ご紹介**		
10:15	20 分	**ご講演** **A 会場講師：小川芳裕　氏** **B 会場講師：宮坂　恵利子　氏**	お二人の JC 活動でのご経験を中心に JC 活動がどんなものなのかを受講者にイメージして頂きます。	
10:35	15 分	**班内で自己紹介**		
10:50	10 分	**SDGsカードゲームクロスの説明**		
11:00	30 分	**SDGsカードゲームクロス（ビギナー版）体験** 班内で 4～6 名程度の 2 チームに分かれ、チーム毎に SDGsカードゲームクロスを体験 ●ルール説明（ビギナー版） 1、プレイヤーはリソースカード山札から 3 枚リソースカードを引きます。 2、トレードオフカードの山札から1枚をめくる 3、プレイヤーは手元にある 3 枚のうち、1 枚を使ったアイディアを考え、カードとともに提示する。 4、後からカードを出す人は前に出されたアイディアにのり、「さらに〇〇をします」とアイディアを提案します。 ＊3・4の順番はなく思いついた人から順に提示していきます。 5、アイディアを纏めてプレゼン、検証をします。 （※10 分程度でチームメンバーをシャッフルし、再度体験。合計 20 分程度） **講師からのまとめとフィードバック（10分程度）** 体験をして頂いた上で、講師からのまとめとフィードバックを頂きます。	カードゲーム形式で社会課題に対してアイディア創出をする楽しさを感じて頂きます。 LOM の垣根を越えた交流を図って頂きます。	

11:30	10 分	**SDgsカードゲームクロスのクロージングとオリジナルリソースカード作成の手順説明**		
11:40	10 分	**オリジナルリソースカード作成** 自分の持つ利点（特技、仕事でのアドバンテージ、資格など）を基に、自分だけのオリジナルリソースカードを作成する	今後の JC 活動にも活かせる自分の持つ強みや長所を再認識して頂きます。	
11:50	20 分	**オリジナルリソースカードの発表** 自分の作成したオリジナルリソースカードを班内で発表し共有する	班内でお互いをより深く知るきっかけとします。	
12:10		**ランチ・フィールドラーニングへ**		

フィールドラーニング　概要（案）

＜実施時間＞12：10～15：10　＊随時、任意の時間に昼食時間を挟む

＜実施場所＞尾道市内

＜実施目的＞

- 共通の目的に向かって協力しあうことの楽しさを感じて頂く。
- 机上の文面だけでなく地域課題を目で見て肌で感じて頂く。

＜実施概要＞

班内で2チーム（5～6名）に分かれ、尾道市内を散策しながら、指定のチェックポイント（海エリア5か所・山エリア5か所＝計10か所）を回り、ブロアカオリジナルのトレードオフカードを収集して頂きます。チェックポイントは市内に分散していますので、班内でチームがそれぞれどのチェックポイントに行くのか、時間配分をどうするかなどを考え連携しながら、散策して頂きます。尚、移動手段は問いません。各チームで自由に決めてください。ただし自家用車での移動は NG です。また移動にかかる費用は実費負担です。

チェックポイントは以下の2パターンがあります。

1：有人（チームでミッションをクリアすることでトレードオフカード入手）

2：無人（指定の風景前にてチームメンバーで写真撮影し、浄土寺にて写真を提示することでトレードオフカード入手）

獲得したトレードオフカードの枚数に応じて点数が付与され、午後のアクティブラーニング2での評価と合わせて最終的なチームの合計得点（評価）とする。

尚、集合時間（15：10）に会場（浄土寺）まで戻ってこられなければ、5 分経過毎に10点を班取得の合計点数から差し引いていきます。

＜移動手段＞

散策の際の移動手段は問いません。各チームで自由に決めてください。ただし自家用車での移動は NG です。また移動にかかる費用は実費負担でお願いします。

＜準備物＞

- フィールドラーニング MAP（チェックポイント・点数記載）
- オリジナルトレードオフカード
- チェックポイント課題必要物品

＜トレードオフカードの記載内容＞

トレードオフカードの記載内容は尾道青年会議所まちの未来創造委員会が事前調査を行い、既存の調査データや聞き取り調査を参考しつつ、設定を行います。

盛り上がりの一方課題も…　尾道ネコは今(全文表示)｜J タウンネット (j-town.net)

審議対象資料　オリジナルトレードオフカード　デザイン参照

> 尾道市立美術館の島谷館長は、「入館者の8割から9割ぐらいの方がたぶんネコファン。そのネコファンの方たちに、そういう啓蒙活動もしようということ」と、パネルを置いたねらいを言われていました。ネコによる糞尿被害や、庭や花壇を荒らされるなどのトラブル、車のキズや鳴き声の問題など、尾道でも例外ではありません。
>
> 地元の「猫祭り」を手掛ける尾道イーハトーブの園山さんは、「エサのやり方ひとつとっても、（観光客が）雨の日も雪の日も来てくれればいいが、来ないときがある。するとネコは何をするかというと、おなかがすくと誰かの家に、知らない所に行って悪さをする」と言います。
>
> J タウンネット「盛り上がりの一方課題も…　尾道ネコは今」より抜粋

＜チェックポイント設置場所とトレードオフカードのリンク付け＞

トレードオフカード内容の地域課題とチェックポイント設置場所をリンク付けできるように設定し、
机上の文面だけでなく地域課題を目で見て肌で感じて頂けるよう設えます。

例 ： トレードオフカード記載の課題
→猫が観光資源として定着し観光客が増えたが、
猫が増えすぎて市民の住宅周辺環境が悪くなった。
チェックポイントの設置場所
→共楽園

＜チェックポイントでのミッション＞

1：有人の場合
各チームでトレードオフカードの内容にまつわるクイズやJCにまつわるクイズに挑戦して頂きます。
無事にクリアとなれば、トレードオフカードをお渡しします。
（審―24）フィールドラーニング MAP デザインイメージ 参照

2：無人の場合
フィールドラーニング MAP に掲載されている写真の風景の場所まで行き、その風景をバックにチームで集合写真を携帯で撮影して頂きます。

＜実施行程＞

時間		概要	狙い	備考
12:10	20 分	各会場にてフィールドラーニングの説明		
12:30	160 分	各班にてチーム分け（5 人～6 名）と作戦会議。終了次第順次、出発		
		昼食 チーム毎に尾道市内飲食店にて昼食	LOM の垣根を超えた懇親の場を設ける。 尾道市内の飲食店を使うことで、経済を回し、かつ尾道の食の魅力に触れて頂く。	
		フィールドラーニング チーム毎に尾道市内を散策 浄土寺到着のチームからトレードオフカード（無人）の交換	共通の目的に向かって協力しあうことの楽しさを感じて頂く。 地域課題を目で見て肌で感じて頂く。	
15:10		浄土寺　集合 集合時間から5分経過毎に10点を班取得の合計点数から差し引く		

アクティブラーニング② 概要（案）

＜実施時間＞15：20～17：45

＜実施場所＞浄土寺内　A 会場：研修道場 2 階大広間、B 会場：庫裏・客殿

＜実施目的＞

JC事業の根幹である調査・議論（研究）・実行・検証の一連の流れを体感していただく事。

＜実施概要＞

地域課題に対して自分たちが持つ長所を生かし解決方法を各チームで構築・発表・考察して頂きます。その過程の中で事業構築の在り方やJCでの活動を疑似体験して頂きます。

＜準備物＞

- SDGsカードゲームクロスカード　ブロアカ2022ver
  - トレードオフカード：まちの未来創造委員会にて作成。各チームにフィールドラーニングで収集して頂く。
  - リソースカード：アクティブラーニング①にて参加者オリジナルを作成したものを使用
- おのみらいデザインシート
- おのみらい共創シート
- 筆記用具　　＊参加者各自持参
- 投票用ふせん　＊第一次プレゼンテーション時に使用

＜実施行程＞

時間		概要	狙い	備考
15:20	5分	各班 A 会場、B 会場に分かれ集合、ファシリテーターが各会場にて進行・説明		
15:25	15分	フィールドラーニングにて各班が収集してきたトレードオフカードを班内で確認しディスカッションを行う	地域が抱える問題点について認知し、自分の地域での課題を認識（調査）する契機とする	
15:40	3分	班ごとにトレードオフカードを纏める。自分の作成したリソースカードは手元に残しておく		
		班内（各テーブル内）で4～6名程度の2チームに分かれる。尚、班長（理事長 or 広島 BC 役員）はアドバイザー役としてチームには入らない。		以降、班長は各チームに対してアドバイスなどを行う。
15:43	7 分	各自が午前中に作成したリソースカードをチーム内で再確認	自分たちのチームが持つ強みを知る	
15:50	20分	各チームで提示された地域課題に対して、解決アイディアを考える。 カードゲームクロスは2回行う予定。 1回目（練習）：FL で各班が回収したオリジナルトレードオフカードを使用 2回目：ファシリテーターが会場毎に1つ共通の地域課題を提示する （例）A 会場は「過疎化」、B 会場「少子化」 設定条件 チーム持ちのリソースカードを必ず2枚以上組み合わせる。	事業構築（研究）を疑似体験し、今後、LOM での委員会活動に対する心構えや積極的に関わる姿勢を醸成する	
		各チームで考えた解決アイディアを、おのみらいデザインシート（簡易の上程書）に纏め、プレゼン方法等を考える。		
16:10	30分	**第1次プレゼンテーション** 班内（各テーブル内）にて各チームで考えた解決アイディアをプレゼンす	構築された事業を他者に提言することで、理事会での上程や他団体への提言	

		る。各チームの持ち時間は 3 分（2チーム交互にプレゼン）	などアウトプット（実践）することの重要性や難しさ、意義を体感する。	
		班内で各チームのアイディアに対して、課題解決に繋がっているか、アイディアの独自性はどうか、持続可能性があるかなどを中心に班メンバー全員でプレゼンに対するディスカッションを行う。	アイディアやプレゼンに対して考察（検証）を行い、次に繋げることの大切さを学ぶ。	アドバイザーは各プレゼンに対して適宜コメントする。
		班メンバー全員で投票を行い、班代表アイディアを選定する。		
16:40	10分	休憩		
16:50	30分	**第2次プレゼンテーション** 各会場にて班代表アイディアを、各班代表者（新入会員より選出）よりプレゼンを行う		
		各班のアイディアに対して各班班長（理事長など）がおのみらい共創シートを用いて審査を行う。 各班のアイディアに対して得点をつける。 （※合計得点の平均点をトレードオフカード収集で得たポイントに掛けて最終得点として評価する）		
17:20	20分	クロージングと講演 A 会場：講師：SDGsクロス公認ファシリテーター　小川芳裕　様 ＊B 会場へはサテライト中継を行います。	ブロアカで行ったプログラムとJC活動（調査・研究・実践・検証）のリンク付けを行い、今後の JC 活動の糧とする	
17:40	5分	アンケート		
17:45	10 分	休憩・移動		A 会場を閉校式のレイアウトに変更

懇親会　概要

開催日時　：　2021年6月11日（土）19時30分～21時

開催場所　：　尾道国際ホテル

住所：広島県尾道市新浜1丁目13―6　TEL：0848－25―5931

URL：https://www.kokusai-hotel.com/kokusai/

会　　費　：　8，000円　　＊食事は新型コロナウイルス感染防止の為、着席の上、個別にお料理をお出しする形式になります。

そ の 他　：　参加人数を最大200名と想定しております。※国際ホテルに会場に対して限界の人数を確認

講師の方に懇親会にもご参加いただきます。

懇親会内にてブロックアカデミーでの得点数に応じた賞の授与式を行います。

新型コロナウイルス感染防止の観点から懇親会内での余興など特別な設えは行いません。

アクセス　：　おのみち生涯学習センターより国道2号線を通って約15分程度です。

駐 車 場　：　以下をご確認ください。

無料駐車場ついて PARKING

専用駐車場は当ホテルでのご宿泊、又はレストランをご利用の方は無料でご利用いただけます。

収容台数	200台
大型バス	10台駐車可能（1泊1800円）

無料の送迎バスについてはこちら

1 新浜駐車場

2 ホテル地下駐車場入口

地　図

おのみち生涯学習センター
浄土寺
尾道国際ホテル
看護専門学校
ファミリーマート 尾道栗原西店
栗原和気保育園
尾道海技学院
御袖天満宮
公文式 尾道久保山波教室
尾道市立中央図書館
イエローハット 尾道栗原西店
笠井病院
千光寺公園
千光寺
猫の細道
砂田内科
おのみち帆聲
松本病院
尾道市立美術館
天寧寺
子ども英会話ペッピーキッズクラブ 尾道教室
尾道清心幼稚園
たつみや
LOG
尾道市役所
ネコノテパン工場
尾道ラーメン 壱番館本店
尾道自由大学
尾道市立日比崎中
尾道栗原郵便局
持光寺
そば処 時計塔
ローソン 尾道三軒家町店
パン屋 航路
ゲストハウス 尾道ポポー
イオンスタイル尾道
エディオン尾道店
井上塾
西願寺
かめやま料理学院
おやつとやまねこ
尾道
尾道駅前広場
アルファーワン尾道
尾道西御所郵便局
ローソン 尾道祇園橋店
ジャイアントストア尾道
広島県警 尾道警察署
レストラン尾道 レスポワール ドゥ カフェ
HOTEL CYCLE
モスバーガー
メタル ウィン
向島ドック(株)
向島郵便局
彦ノ上郵便局
ダイソー向島店
ユーホー 向島店
後藤飲料水工業所(後藤鉱泉所)
尾道観音山フルーツパーラー
坂上整形外科クリニック
岩屋巨石 岩屋荒神社
尾道大橋みかん狩園
おのみち渡し船 向島(富浜)港
常石 - 福田 - 満越 - 歌 - 戸崎 - 尾道 戸崎 - 尾道 常石 - 福田 - 満越 - 歌 - 戸崎 - 尾道 - 戸崎 - 尾道 常石 - 福田 - 満越 - 歌 - 戸崎 - 尾道
尾道(駅前) - 向島(富浜)

広島ブロックアカデミー事業概要 （WEB開催）

新型コロナウイルスの感染が拡大し、非常事態宣言やそれに準ずる宣言が発令された場合、集合開催から WEB 開催（ZOOM、OneNoteを使用）に開催形式を変更します。

事業内容に関しては、集合開催で行う予定だったものをベースにフィールドラーニングのみを省略、その他の開校式・閉校式・各プログラム（JC プラットフォーム、アクティブラーニング）に関しては時間調整と内容の調整を行います。

尚、参加人数を200名規模と想定しております。ZOOMブレイクアウトルームやその他の段取りの都合により、人数を半分に分け、9時開始からの組と14時開始からの2組に分けて実施します。

広島ブロック協議会役員団の内、ブロック会長、ブロック事務局、ブロックアカデミー担当副会長、・委員長・委員長幹事及び委員会メンバー、尾道青年会議所運営メンバーは浄土寺研修道場にて運営を行います。

講師の方には可能な限り現地へお越し頂くようお願いしておりますが、感染状況如何では WEB 参加となる可能性があります。

詳細は各資料をご確認ください。

広島ブロックアカデミーin 尾道

開校式 次第（WEB 版）

日 程 ： 2022年6月11日(土)
時 間 ： 第一部 9:00 ～ 9:20
第二部 14:00～14:20
場 所 ： 大本山 浄土寺
研修道場 2 階大広間

1、開 会

2、開会宣言 （監査担当役員 冨士原 功二 君）

3、国歌並びにJCソング斉唱

4、JCIクリード唱和 （未来グループ副会長 新宅 栄三 君）

5、JCI Mission並びにJCI Vision唱和 （拡大グループ副会長 松村 和樹 君）

6 、JC宣言文朗読並びに綱領唱和 （交流グループ副会長 村上 弘毅 君）

7 、広島ブロック協議会 会長挨拶 （広島ブロック協議会 会長 山田 章夫 君）

8 、主管LOM 理事長挨拶 （一般社団法人尾道青年会議所 理事長 今岡 正英 君）

9 、担当委員会 委員長挨拶・趣旨説明 （理念共感拡大委員会 委員長 平井 優作 君）

10、閉会

広島ブロックアカデミーin 尾道

閉校式 次第（WEB 版）

日　程　：　2022年6月11日(土)
時　間　：　第一部　12:40～12:50
第二部　17:40～17:50
場　所　：　大本山　浄土寺
研修道場 2 階大広間

1、開　会

2、広島ブロック協議会 会長挨拶　（広島ブロック協議会 会長　山田　章夫　君）

3 、まちの未来創造委員会　委員長謝辞　（一般社団法人尾道青年会議所　村上　直弘　君）

4 、監査担当役員　講評　（監査担当役員　宇田　貴美　君）

5、閉会宣言　（監査担当役員　片岡　朋也　君）

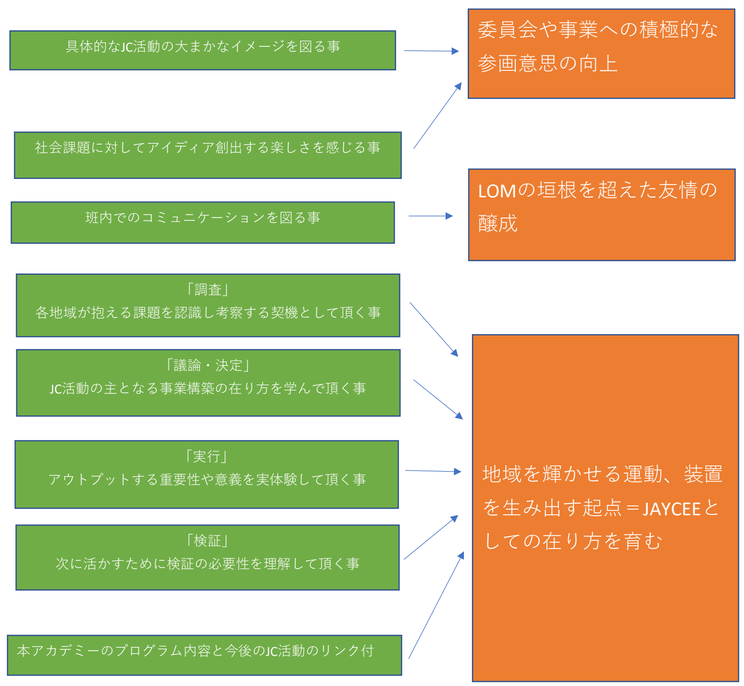
6、閉　会

広島ブロックアカデミーin尾道　プログラム全体像（WEB）

<table>
<tr><th>プログラム名</th><th>実施時間</th><th>実施場所</th><th>プログラム内容</th><th>プログラム実施の狙い</th><th>期待される効果</th><th>詳細資料</th></tr>
<tr><td>JCプラットフォーム</td><td>1部
9：20～10：20
2部
14：20～15：20</td><td rowspan="4">参加者　自宅
主催者　浄土寺</td><td>ブロック会長によるPPTを使った青年会議所についてのご講演頂きます。</td><td>入会当初からJCの理念を理解し、地域課題の解決に取り組む人材の育成。また、JCを通じて地域をリードできる人材への発展と成長の機会にすること。</td><td>年度格差・地域格差がなくなり、全国どの組織に所属しても均質化された教育で必要な能力を持つことができる。</td><td>日本青年会議所に確認中</td></tr>
<tr><td>アクティブラーニング</td><td>1部
10：30～12：40
2部
15：30～17：40</td><td>講師より委員会や事業などJC活動に関するご経験を中心にしたご講演
＊講師はSDGｓ関連の事業を多く経験されています。

SDGsカードゲームクロスをアドバンス版にてプレーし、地域課題に対する解決策を考案
＊ブレイクアウトルームに分かれて実施

考案した解決策を班長に対してプレゼンテーションし、班長より講評・班内でプレゼン内容を考察
＊ブレイクアウトルームに分かれて実施

講師より本プログラムのクロージング</td><td colspan="2"> 
</td><td>審－２８「事業概要（WEB）」
審－２９「アクティブラーニング（WEB）概要」
審－３３「SDGｓカードゲームクロス（WEB）」
参－９「SDGｓカードゲームクロスについて」
参－１０「SDGｓカードゲームクロス選定理由書」
参－１１「SDGｓカードゲームクロス公式マニュアル」</td></tr>
</table>

アクティブラーニング（WEB 開催） 概要（案）

＜実施時間＞1 部 10:30～12:40 **2 部** 15:30～17:40

＜実施場所＞参加者 自宅など 主催者 浄土寺 ＊ファシリテータ・書記の PC、デザリング機器は各自用意

＜実施目的＞

- LOM の垣根を超えた交流を深める
- JC事業の根幹である調査・研究・実践・検証の一連の流れを体感していただく。
- 仲間同士で社会課題に対してアイディア創出をする楽しさを体感してもらう。

＜実施概要＞

講師の小川氏より委員会や事業など JC 活動に関するご経験（SDGs関連の事業を多く経験されています）を中心にお話し頂きます。

続いて SDGsカードゲームクロス（公式）を用い、地域課題に対する解決方法を各班で構築・発表・考察して頂きます。その過程の中で事業構築の在り方やJCでの活動を疑似体験して頂きます。

＜準備物＞

- 筆記用具 ＊参加者各自持参
- PC or タブレット端末 ＊インターネット環境、ZOOM 使用環境（音声・カメラなど）が整っていることを確認。**※画面共有するのでスマホ不可**

＜実施行程＞

時間		概要	狙い	備考
1 部　10:30 2 部　15:30	5 分	**講師入場・講師ご紹介**		
1 部　10:35 2 部　15:35	15 分	**ご講演　　講師：小川芳裕　君**	JC 活動でのご経験を中心に JC 活動がどんなものなのかを受講者にイメージして頂きます。	
1 部　10:50 2 部　15:50	10 分	**SDGsカードゲームクロス　説明**		PP 使用
1部　11:00 2 部　16:00	15 分	**ブレイクアウトルームへ分かれ、自己紹介** 1 班 4 人～6 人		
1 部　11:15 2 部　16:15	35 分	**SDGsカードゲームクロス体験** **（アドバンス版）をプレイ** 提示される地域課題に対して斑内で考えた解決アイディアをまとめる。	班内での交流を深めると同時に、仲間同士で社会課題を認識し、その解決に取り組む姿勢を醸成する（調査・研究）	サブファシリテータ兼書記は One　Note を起動し画面共有
1部　11:50 2 部　16:50	10 分	**プレゼンテーション** 解決アイディアを班長に対してプレゼンする。 班長より解決アイディアに至る過程やプレゼン内容に対して講評を頂く。	構築された事業を他者に提言することで、理事会での上程や他団体への提言などアウトプット（実践）することの重要性や難しさ、意義を体感する。 また講評を頂くことで、検証の重要性を学ぶ。	
1部　12:00 2部　17:00	10 分	**ブレイクアウトルーム解除し、休憩**		
1部 12:10～12:40 2部 17:10～17:40	30 分	**クロージングと講演**　　講師：小川芳裕　様 ＊ランダムにて班指名をします。指名された班は解決アイディアの発表をして頂きます。	SDGsカードゲームクロスでの内容とJC活動（調査・研究・実践・検証）のリンク付けを行い、今後の JC 活動の糧とする	

講師プロフィール

ふりがな	おがわ よしひろ
ご氏名	小川 芳裕
生年月日	1983年7月7日
勤務先名	株式会社アルコ
勤務先 役職	代表取締役
最終学歴	慶應義塾大学卒業
趣味・特技	旅行・ロードバイク
信条	すべでの出会いに感謝
所属LOM	公益社団法人東京青年会議所

	LOM歴		出向歴 JCI／JCI日本／地区／ブロック		講演・ファシリテーション実績
	委員会名	役職名	出向先 委員会名	役職名	
2016年	(入会) 渋谷区委員会	委員			
2017年	渋谷区委員会	書記幹事	日本 教育再生会議	委員	
2017年	東京JCブランド確立委員会	委員	ブロック 防災減災推進委員会	委員	
2018年	渋谷区委員会	副委員長	日本 公益資本主義推進委員会	委員	
2018年	例会特別委員会	副委員長	ブロック 財政局	次長	日野市 東京商工会議所葛飾支部 株式会社ダイアナ 株式会社ハタノシステム JCI関係委員会 株式会社mpi松香フォニックス
2019年	SDGs政策委員会	委員長	日本 社会ビジョン確立委員会	広報幹事	
2020年	ブランディング特別委員会	理事	日本 SDGs推進会議	委員	
2021年	規則審査特別会議	副委員長	日本 総務委員会	室幹事	
2022年	理事会	派遣役員	ブロック 財政局	局長	
年			日本 JCI関係委員会	委員	
年					

講師プロフィール

ふりがな	みやさか　えりこ
ご氏名	宮坂　恵利子
生年月日	1981年3月12日
勤務先名	ファイザー株式会社
勤務先 役職	会社員
最終学歴	中央大学
趣味・特技	着付け・旅行・サイクリング・ボクササイズ etc
信条	百聞は一見にしかず
所属LOM	公益社団法人東京青年会議所sシニア（2022年より）

	LOM歴		出向歴 JCI／JCI日本／地区／ブロック		講演・ファシリテーション実績
	委員会名	役職名	出向先　委員会名	役職名	
2018年	渋谷区委員会	実行委員長	JCI日本　公益資本主義推進委員会	委員	2019年3月　一般向けカードゲームアシスタント
2018年			ブロック　アカデミー研修委員会	委員	2019年4月　一般向けカードゲームアシスタント
2019年	SDGs政策委員会	総括幹事	JCI日本　社会ビジョン確立員	委員	2019年4月　某製薬会社セミナーアシスタント
2020年	東京JC2020特別委員会	広報幹事	JCI日本　SDGs推進会議	委員	2019年7月　下着補正会社セミナーアシスタント
2020年			地区　世界会議支援委員会	委員	2019年8月　一般向けセミナーアシスタント
2020年			ブロック　JCブランド確立推進委員会	委員	2019年12月　法人4団体合同セミナーアシスタント
2021年	渋谷区委員会	委員	JCI日本　アジアアライアンス構築委員会	運営幹事	2020年7月　中学校カードゲームアシスタント
2021年			ブロック　アカデミー研修委員会	運営幹事	他
年					
年					
年					

講師選定理由

講師：公益社団法人東京青年会議所　小川　芳裕　君
宮坂　恵利子　先輩

本アカデミーで講師としてお招きする小川芳裕君、宮坂恵利子先輩は SDGsカードクロスの公認ファシリテーター資格をお持ちで、中小企業を中心に SDGsに関する講演・セミナー・カードゲームを通じた理解促進を数多くご経験されています。また公益社団法人東京青年会議所の現役会員、OBとしてJC活動にも邁進されており、日本青年会議所や東京ブロック協議会への出向など出向経験も豊富です。

SDGsに対する的確なアプローチだけではなく、本アカデミーの肝であるSDGsを切り口として学ぶ青年会議所活動に対しても新入会員へ向けてご講演、ご指導を頂くことが可能と考えます。

横断幕・広島ブロックアカデミー：W:3500×H:350

立て看板・広島ブロックアカデミー：W:800×H:2000

公益社団法人日本青年会議所

中国地区　広島ブロック協議会

２０２２年度　広島ブロックアカデミー

２０２２年６月１１日（土）

主管：一般社団法人尾道青年会議所

The Creed of Junior Chamber International

We Believe;

That faith in God gives meaning and purpose to human life;

That the brotherhood of man transcends the sovereignty of nations;

That economic justice can best be won by free men through free enterprise;

That government should be of laws rather than of men;

That earth's great treasure lies in human personality;

and That service to humanity is the best work of life.

JCI Mission

To provide development opportunities that

empower young people to create positive change.

JCI Vision

To be the leading global network of

young active citizens.

ＪＣ宣言

日本の青年会議所は

希望をもたらす変革の起点として

輝く個性が調和する未来を描き

社会の課題を解決することで

持続可能な地域を創ることを誓う。

綱領

われわれJAYCEEは

社会的・国家的・国際的な責任を自覚し

志を同じうする者 相集い 力を合わせ

青年としての英知と勇気と情熱をもって

明るい豊かな社会を築き上げよう。

２０２２年度　広島ブロックアカデミー

目次

広島ブロック協議会　会長挨拶 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

広島ブロック協議会　副会長挨拶 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

主管LOM　理事長挨拶 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

主管LOM　副理事長挨拶 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

広島ブロック協議会　委員長挨拶 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6

実行委員長　挨拶 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

ブロックアカデミープログラムプログラム ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8

講師プロフィール ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9

開校式次第 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11

会場全体図 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12

開校式／閉校式　会場レイアウト ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13

AL１（講演）・AL２（クロージング）　会場レイアウト ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14

AL１・AL２（A会場）　会場レイアウト ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15

AL１・AL２（B会場）　会場レイアウト ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16

閉校式次第 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17

チーム別名簿 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18

緊急時の連絡体制 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ●

広島ブロック協議会　会長挨拶

公益社団法人日本青年会議所
中国地区　広島ブロック協議会
2022 年度　会長　山田 章夫

写真

本文

広島ブロック協議会　副会長挨拶

公益社団法人日本青年会議所
中国地区　広島ブロック協議会
2022 年度　拡大グループ　副会長　松村 和樹

写真

本文

主管 LOM　理事長挨拶

一般社団法人尾道青年会議所
2022 年度　理事長　今岡　正英

写真

本文

主管 LOM　副理事長挨拶

一般社団法人尾道青年会議所
2022 年度　地域創造室　副理事長　歌　一行

写真

本文

広島ブロック協議会　委員長挨拶

公益社団法人日本青年会議所
中国地区　広島ブロック協議会
2022 年度　拡大グループ　理念共感拡大委員会
委員長　平井　優作

写真

本文

実行委員長　挨拶

一般社団法人尾道青年会議所
2022 年度　地域創造室　まちの未来創造委員会
委員長　村上　直弘

写真

本文

公益社団法人日本青年会議所中国地区 広島ブロック協議会

2022年度広島ブロックアカデミーin 尾道

実施プログラム

1. 開催日

2022年6月11日（土） ブロックアカデミー　8:30 ～ 18:30

懇　親　会　19:30 ～ 21:00

2. 実施会場

ブロックアカデミー　大本山 浄土寺　広島県尾道市東久保町20－28

懇　親　会　尾道国際ホテル　広島県尾道市新浜1丁目13―6

3. タイムスケジュール

時間	行程	実施場所
8:00	受付開始	浄土寺 研修道場入口
8:30 ～8:50	開校式	浄土寺 研修道場2階大広間
9:00 ～10:00	JC プラットフォーム	研修道場2階大広間 （※参加人数によりサテライト会場を設けます）
10:10 ～12:10	**アクティブラーニング①** チームで SDGsカードゲームクロスというカードゲームを行います。SDGsを題材としたゲームを使って、LOMを超えた会員同士の繋がりを育み、学びのある時間とします。	浄土寺 A:研修道場 2 階大広間 B:庫裏客殿
12:10 ～15:10	**昼食・フィールドラーニング** チーム毎に尾道市内で昼食をとりつつ、設置したチェックポイントを巡って頂きます。尾道の魅力を目で見て肌で感じてみて下さい。	尾道市内
15:20 ～18:10	**アクティブラーニング②** チームで地域課題解決に向けたアイディア創出を行います。自分が所属する LOM や地域に還元できる学びとなるはずです。	浄土寺 A:研修道場 2 階大広間 B:庫裏客殿
18:20 ～18:30	閉校式	浄土寺 研修道場2階大広間
19:30 ～21:00	懇親会	尾道国際ホテル

講師プロフィール

ふりがな	おがわ よしひろ
ご氏名	小川 芳裕
生年月日	1983年7月7日
勤務先名	株式会社アルコ
勤務先 役職	代表取締役
最終学歴	慶應義塾大学卒業
趣味・特技	旅行・ロードバイク
信条	すべての出会いに感謝
所属LOM	公益社団法人東京青年会議所

	LOM歴		出向歴 JCI／JCI日本／地区／ブロック			講演・ファシリテーション実績
	委員会名	役職名	出向先	委員会名	役職名	
2016年	(入会) 渋谷区委員会	委員				
2017年	渋谷区委員会	書記幹事	日本	教育再生会議	委員	
2017年	東京JCブランド確立委員会	委員	ブロック	防災減災推進委員会	委員	
2018年	渋谷区委員会	副委員長	日本	公益資本主義推進委員会	委員	
2018年	例会特別委員会	副委員長	ブロック	財政局	次長	
2019年	SDGs政策委員会	委員長	日本	社会ビジョン確立委員会	広報幹事	
2020年	ブランディング特別委員会	理事	日本	SDGs推進会議	委員	
2021年	規則審査特別会議	副委員長	日本	総務委員会	室幹事	
2022年	理事会	派遣役員	ブロック	財政局	局長	
年			日本	JCI関係委員会	委員	
年						

日野市
東京商工会議所葛飾支部

株式会社ダイアナ
株式会社ハタノシステム

JCI関係委員会
株式会社mpi松香フォニックス

講師プロフィール

ふりがな	みやさか　えりこ
ご氏名	宮坂　恵利子
生年月日	1981年3月12日
勤務先名	ファイザー株式会社
勤務先 役職	会社員
最終学歴	中央大学
趣味・特技	着付け・旅行・サイクリング・ボクササイズ etc
信条	百聞は一見にしかず
所属LOM	公益社団法人東京青年会議所sシニア（2022年より）

	LOM歴		出向歴 JCI／JCI日本／地区／ブロック		講演・ファシリテーション実績
	委員会名	役職名	出向先　委員会名	役職名	
2018年	渋谷区委員会	実行委員長	JCI日本　公益資本主義推進委員会	委員	2019年3月　一般向けカードゲームアシスタント
2018年			ブロック　アカデミー研修委員会	委員	2019年4月　一般向けカードゲームアシスタント
2019年	SDGs政策委員会	総括幹事	JCI日本　社会ビジョン確立員	委員	2019年4月　某製薬会社セミナーアシスタント
2020年	東京JC2020特別委員会	広報幹事	JCI日本　SDGs推進会議	委員	2019年7月　下着補正会社セミナーアシスタント
2020年			地区　世界会議支援委員会	委員	2019年8月　一般向けセミナーアシスタント
2020年			ブロック　JCブランド確立推進委員会	委員	2019年12月　法人4団体合同セミナーアシスタント
2021年	渋谷区委員会	委員	JCI日本　アジアアライアンス構築委員会	運営幹事	2020年7月　中学校カードゲームアシスタント
2021年			ブロック　アカデミー研修委員会	運営幹事	他
年					
年					
年					

広島ブロックアカデミー

開校式 次第

日　程　：　２０２２年6月１１日（土）

時　間　：　８：３０ ～ ８：５０

場　所　：　大本山　浄土寺

研修道場２階大広間

１、 開 会

２、 開会宣言　（監査担当役員　冨士原　功二　君）

３、 国歌並びにＪＣソング斉唱

４、 ＪＣＩクリード唱和　（未来グループ副会長 新宅　栄三　君）

５、 ＪＣＩ Ｍｉｓｓｉｏｎ並びにＪＣＩ Ｖｉｓｉｏｎ唱和　（拡大グループ副会長　松村　和樹　君）

６ 、ＪＣ宣言文朗読並びに綱領唱和　（交流グループ副会長　村上　弘毅　君）

７ 、広島ブロック協議会 会長挨拶　（広島ブロック協議会 会長　山田　章夫　君）

８ 、主管ＬＯＭ 理事長挨拶　（一般社団法人尾道青年会議所 理事長 今岡　正英　君）

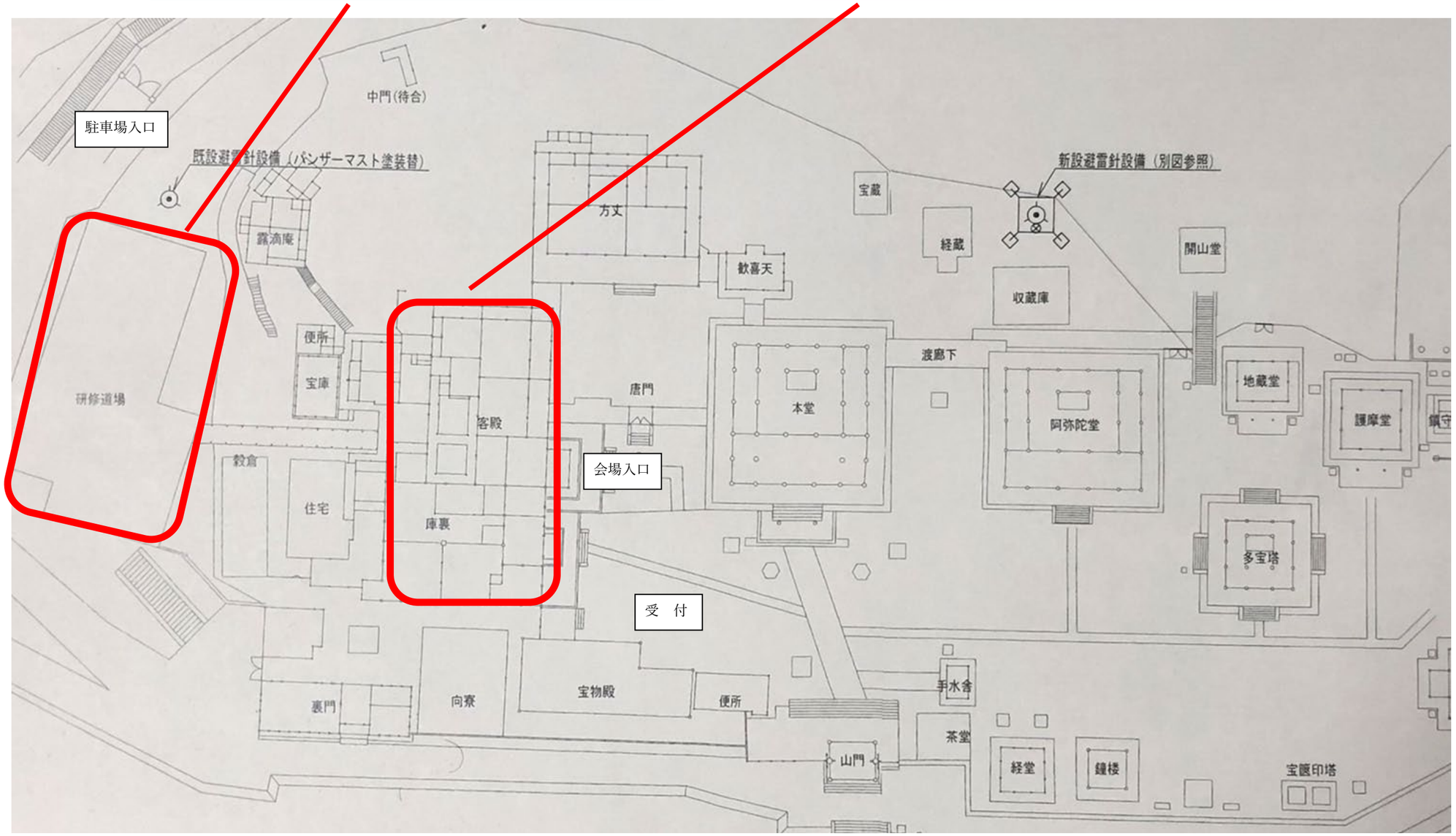
９ 、担当委員会 委員長挨拶・趣旨説明　（理念共感拡大委員会 委員長 平井　優作　君）

１０、閉会

会 場 図

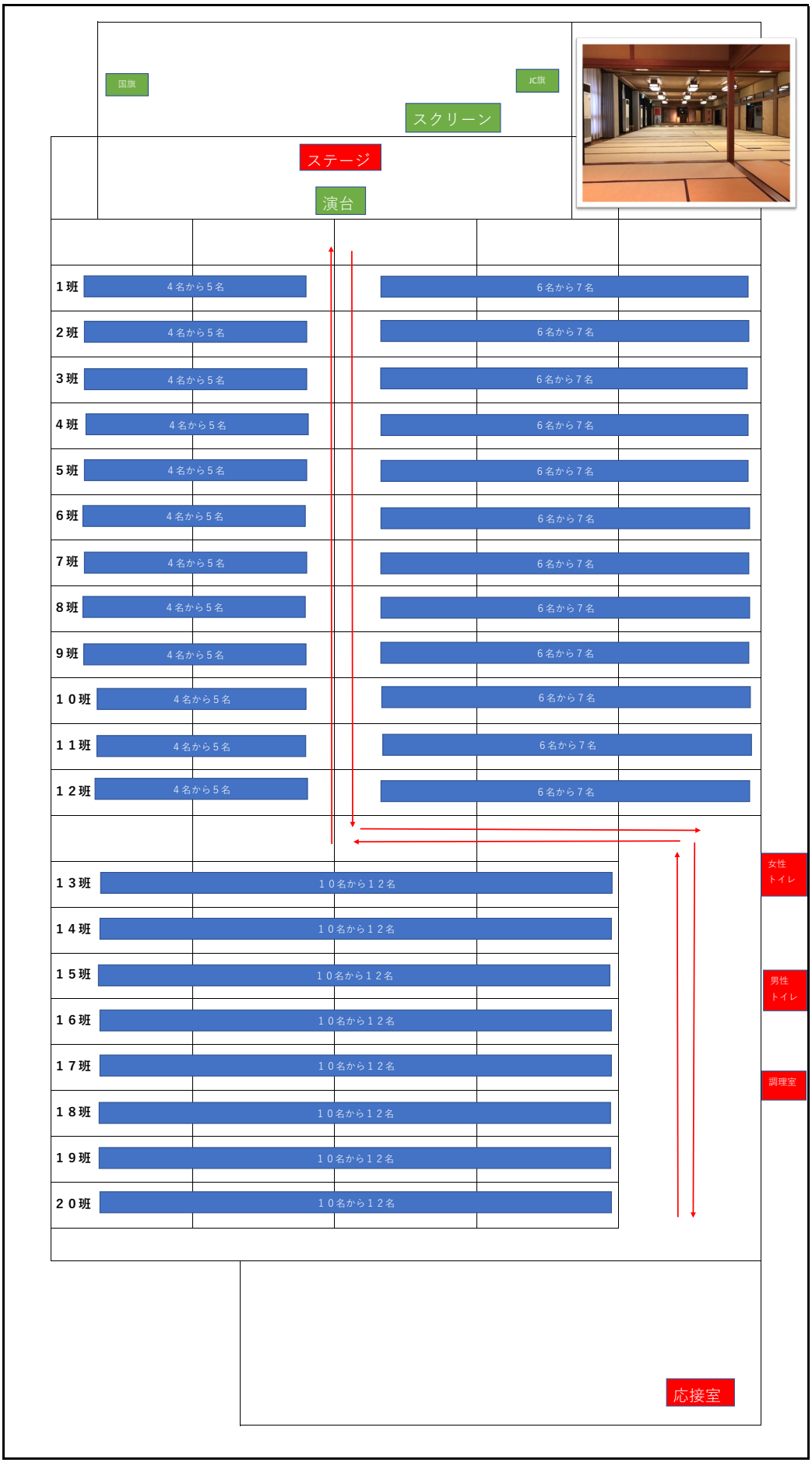
【A 会場】研修道場 2 階大広間　収容班数 11 班
収容人数 約 200 名
開校式、JC プラットフォーム、アクティブラーニング①・②、閉校式

【B 会場】庫裏・客殿　収容班数 9 班　収容人数　約 90 名
アクティブラーニング①・②



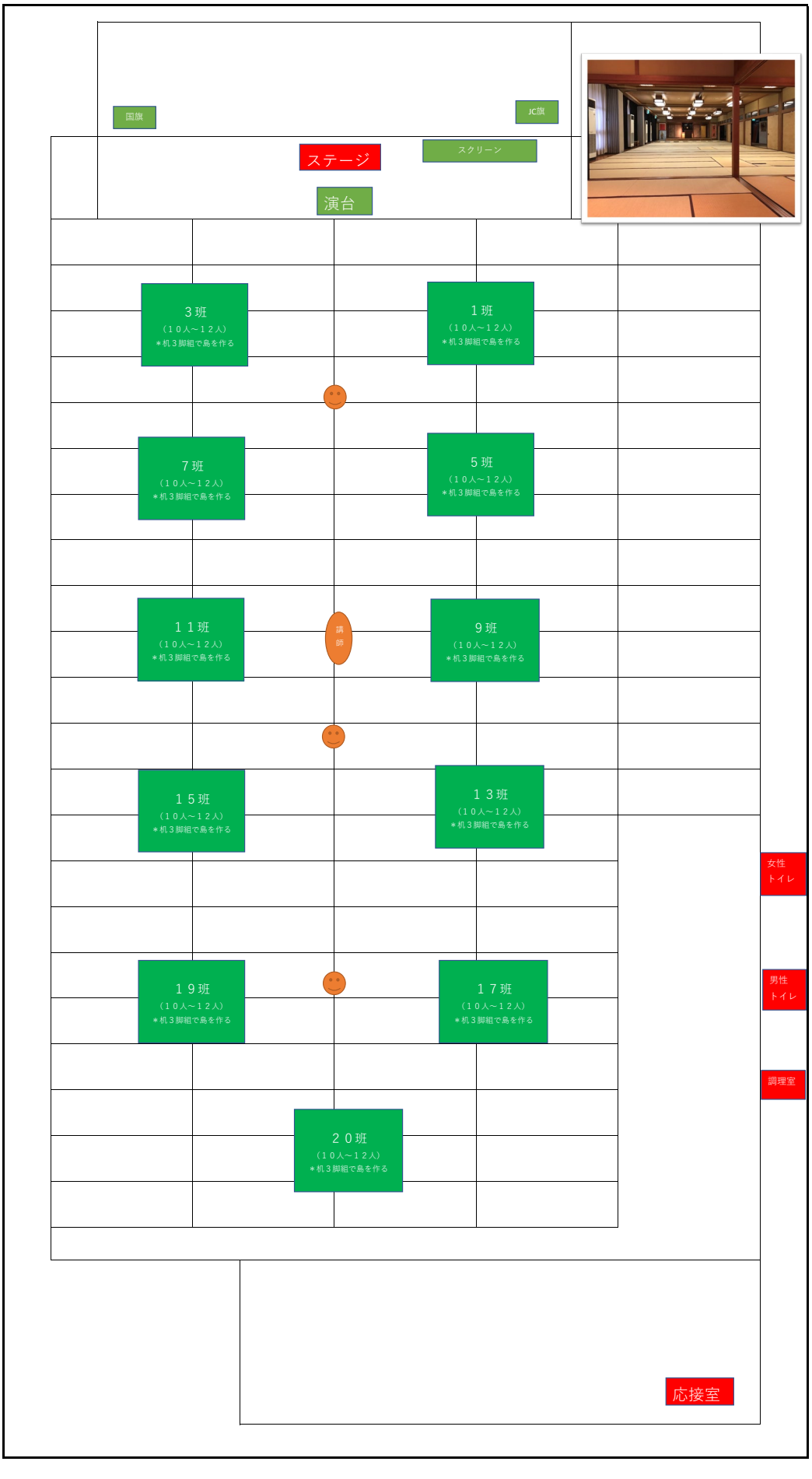
開校式／閉校式会場レイアウト

場所：A会場浄土寺研修道場２階大広間



アクティブラーニング①／アクティブラーニング②会場レイアウト

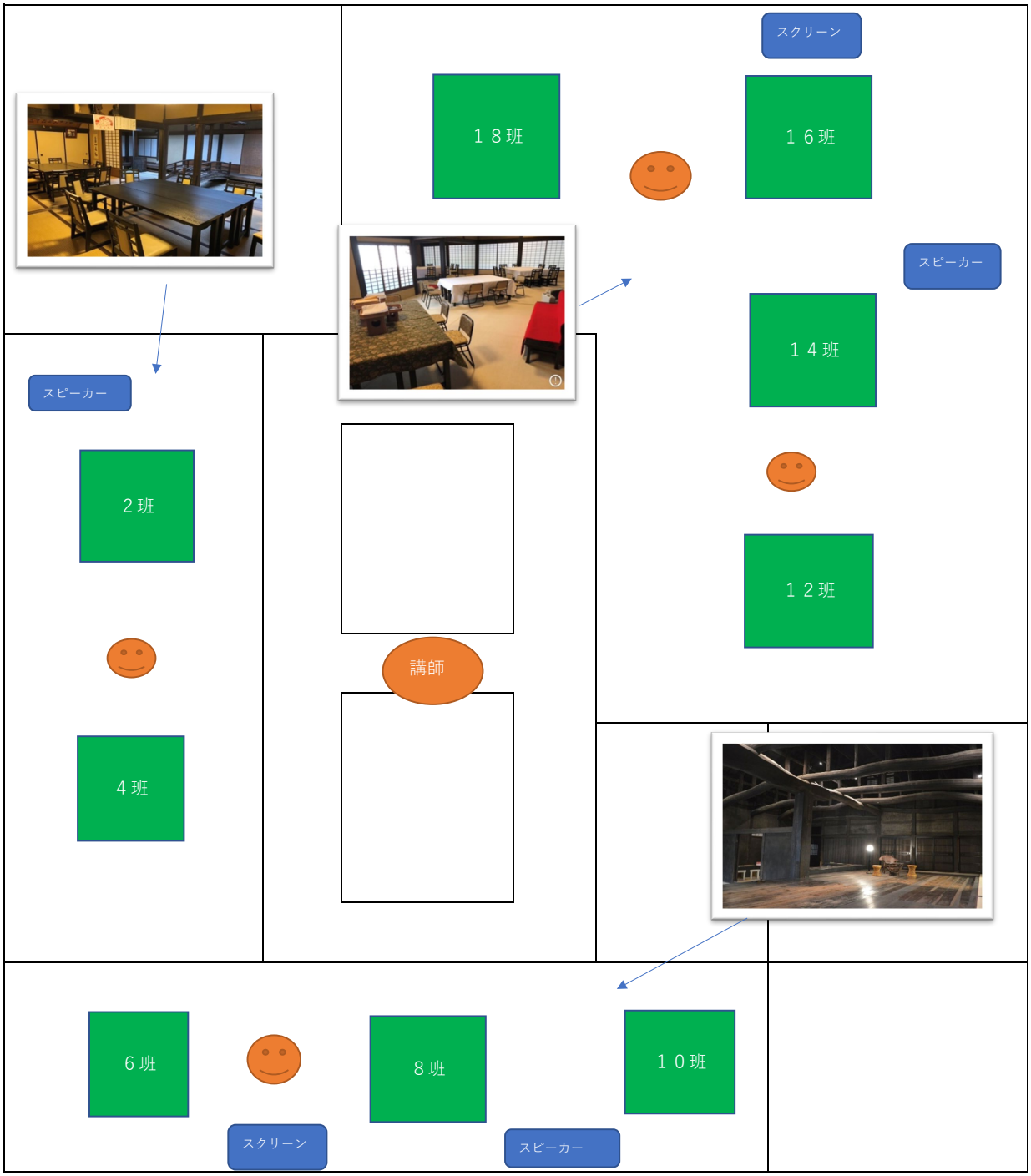
場所：浄土寺研修道場２階大広間



アクティブラーニング①／アクティブラーニング②会場レイアウト

＊ＪＣプラットフォームのサテライト会場

場所：B会場（庫裏客殿）



広島ブロックアカデミーin 尾道

閉校式 次第

日　程　：　２０２２年6月１１日（土）

時　間　：　１８：２０～ １８：３０

場　所　：　大本山　浄土寺

研修道場２階大広間

１、 開　会

２、広島ブロック協議会 会長挨拶　（広島ブロック協議会 会長　山田　章夫　君）

３ 、まちの未来創造委員会　委員長謝辞　（一般社団法人尾道青年会議所　村上　直弘　君）

４ 、監査担当役員　講評　（監査担当役員 宇田　貴美　君）

５、閉会宣言　（監査担当役員 片岡　朋也　君）

６、閉　会

２０２２年度
広島ブロックアカデミー

チーム別名簿

●チーム

No.		フリガナ 氏　名 生年月日	所属LOM	入会年度	2022年度　役職	勤　務　先 勤務先役職	携帯電話番号
1	※顔写真※	×××　××× ○○○　○○○ ●●／●●／●●					
2	※顔写真※	×××　××× ○○○　○○○ ●●／●●／●●					
3	※顔写真※	×××　××× ○○○　○○○ ●●／●●／●●					
4	※顔写真※	×××　××× ○○○　○○○ ●●／●●／●●					
5	※顔写真※	×××　××× ○○○　○○○ ●●／●●／●●					
6	※顔写真※	×××　××× ○○○　○○○ ●●／●●／●●					
7	※顔写真※	×××　××× ○○○　○○○ ●●／●●／●●					
8	※顔写真※	×××　××× ○○○　○○○ ●●／●●／●●					
9	※顔写真※	×××　××× ○○○　○○○ ●●／●●／●●					
10	※顔写真※	×××　××× ○○○　○○○ ●●／●●／●●					
11	※顔写真※	×××　××× ○○○　○○○ ●●／●●／●●					
12	※顔写真※	×××　××× ○○○　○○○ ●●／●●／●●					

◆　緊急時の連絡体制　◆

事故発生

«事故の大小に関わらず、必ず実行委員長または副実行委員長に報告して下さい»

①

広島ブロックアカデミー
実行委員長　村上　直弘（尾道）
080-3891-7484

副実行委員長　加藤　雄大（尾道）
080-1910-4466

②

<u>事故・事件</u>

110

尾道警察署
0848－22－0110
尾道市新浜1丁目7－34

②

<u>病気・怪我</u>

尾道市民病院
0848－47－1155
尾道市新高山3丁目1170－177

火事・救助

②

消防　**119**

尾道市消防局　尾道西消防署

0848－22－0119

尾道市新浜1丁目5－3

◆　飲酒時の対応について　◆

・懇親会会場の指示の下、感染症対策に十分注意した上で、節度ある懇親・コミュニケーションをお願いします。

・ハンドルキーパーの方には飲酒を勧めることのないようにお願いします。飲酒された方は絶対に運転をしないようにお願い致します。

・LOMメンバー同士でお互いに帰宅方法を確認するなど、飲酒運転防止のための対策を図って頂きます。

運動プラットフォームの定義

均質化された教育を地域格差なく受けられ、
メンバーの資質向上、LOMの強靭化基盤となる。
また、地域課題に対し率先して質の高い課題解決を
行える人財を生みだし続けられる装置である。

【運動プラットフォームの構築理由】

２０２２　運動プラットフォームは、日本全国のメンバーで平均在籍年数４年未満が４８％を占めるなか、ポテンシャルをもって入会したメンバーが地域の違い、ＬＯＭの違いで発展と成長の機会に差が出てしまっているのが現状である。青年会議所の使命として、教育土台の構築を実施し波及させることで、全国どこの組織に所属してもメンバーの発展と成長の機会を均質化させ、メンバー同士が一緒に学び、高めあうことで相乗効果を生み、地域をリードする人財に育成しなければ「ＪＣごっこ」で終わってしまう。その現状を打開するため、継続的に自走する均質化された運動プラットフォームを構築し、運動を行う上で活用があたりまえになる必要があることから２０２２年に策定することとした。

【プラットフォームの必要性について】
○均質化され継続的に活用があたりまえになる運動プラットフォームを構築し、全国の組織に活用していただけるプラットフォームにするために
（１）プラットフォームへの理解と関心をもってもらう
『なぜ必要なのか』
平均在籍年数が約４年と短期化が進む中で、ＪＣ運動の意味を改めて見つめなおし地域における大きなムーブメントを起こすため、均質化された教育の共通土台が必要である。また、共通のプラットフォームを作り上げることにより、一緒に学ぶ、教えあって学ぶ、やってみて学ぶ、の３つの方法を盛り込みメンバー同士のつながりや相乗効果を生みだし運動を最大化できる人財に成長する必要があるため。
『どうなるのか』
①メンバー
共通のプラットフォームを作成し活用することにより、入会当初からＪＣの理念を理解し、地域課題の解決に向けた装置をつくることができる。また、ＪＣを通じて地域をリードできる人財への発展と成長の機会にすることで、幸せを生みだし続けられる強固な装置となる。
②組織
共通プラットフォームにて、ＪＣの理念を理解し共感を得たメンバーが継続的かつ持続的にメンバー間の成長を促し、メンバーが組織運営していくことでＪＣ運動を最大化させ、より高度な地域課題の解決に向け必要とされる組織へと発展・成長することができる。
（２）共通プラットフォームは活用価値が誰でもわかるようなものでなくてはならない。
『プラットフォームの価値』
平均在籍年数が４年と短いメンバーが約４８％を占めるなかで、在籍年数の長いメンバーにとっての負担と単年度毎で担当するメンバーで教育の質が変わることは青年会議所の使命であるメンバーの成長と発展の機会に格差が生まれる要因となる。継続的に共通プラットフォームを活用していくことにより、年度格差・地域格差がなくなり、全国どの組織に所属しても均質化された教育で必要な能力を持った装置がＪＣ運動を最大化することができる。また、ＪＣＩプログラムの推進の一助となる。
（３）共通プラットフォームの継続的かつ包括的な活用が我々の推進がなくとも促進されるものでなくてはならない
『継続的かつ包括的な活用の推進』
時代に即した形で変革し続ける団体として、継続的かつ包括的に活用していただくために活用される度にブラッシュアップされる共通プラットフォームとしての運用を行う。

基礎編

監修　顧問　佐藤　友哉
監事　高橋　良輔

運動プラットフォーム構築委員会

基礎編３つのテーマ

①JCの用語について
②青年会議所が大切にしているもの
③青年会議所で得られるモノ

JCの用語説明

青年会議所活動の中で何度も使う用語です。
是非、覚えましょう！！

①ＪＣの用語について

『ＪＣ』

『ＪＡＹＣＥＥ』

『JC』とは？

Junior Chamberの略称です。

（　青年　　会議所　）

⬇

組織や団体を指します。

『JAYCEE』とは？

青年会議所に所属する、個人一人ひとりを指します。

では、『JCI』は？

Junior Chamber Internationalの略称で
国際青年会議所を指します。

私たちが所属している青年会議所も
国際組織の一員であるということです。

①ＪＣの用語について

『NOM』とは？

『National Organization Member』の略称で、
国家青年会議所を指します。例えば、JCI日本を始め、
JCIアメリカ、JCIフランス、JCI韓国等です。

世界に約１５万人の会員がいます。

（２０２１年１月現在）

では、「LOM」は？

Local Organization Memberの略称です。
各地にある青年会議所を指します。

日本国内には『６８４LOM』があり、
『約２６，０００人』の会員がいます。

（２０２２年２月現在）

青年会議所の特徴って？

ＪＣ(青年会議所)とは

1949年、明るい豊かな社会の実現を理想とし、責任感と情熱をもった青年有志による東京青年商工会議所（商工会議所法制定にともない青年会議所と改名）設立から、日本の青年会議所（JC）運動は始まりました。

共に向上し合い、社会に貢献しようという理念のもとに各地に次々と青年会議所が誕生。1951年には全国的運営の総合調整機関として日本青年会議所（日本JC）が設けられました。

現在、日本全国に青年会議所があり、「修練」「奉仕」「友情」の三つの信条のもと、より良い社会づくりをめざし、ボランティアや行政改革等の社会的課題に積極的に取り組んでいます。さらには、国際青年会議所（JCI）のメンバーとして各国の青年会議所と連携し、世界を舞台として、さまざまな活動を展開しています。

青年会議所が
大切にしているものとは？

- JCI　クリード
- JCI　ミッション
- JCI　ビジョン
- JC宣言
- 綱　領
- 三信条

ＪＣＩ　Ｃｒｅｅｄ（価値観）

The Creed of Junior Chamber International

We Believe;

That faith in God gives meaning and purpose to human life;

That the brotherhood of man transcends the sovereignty of nations;

That economic justice can best be won by free men through free

enterprise;

That government should be of laws rather than of men;

That earth’s great treasure lies in human personality ;

And That service to humanity is the best work of life

和訳：

我々はかく信じる；

真理は人生に意義と目的を与え

人類の同胞愛は国家による統治を超越し

公正な経済は我々の自由な経済活動によってこそ果たされ

政府には人治ではなく法治が必要であり

人間の個性はこの世の至宝であり

人類への奉仕が人生最大の使命である

私たちは、クリード（価値観）を普段の『会議』の中でも実践しています。

我々はかく信じる；

１．真理は人生に意義と目的を与え

➡会議はメンバーの真理に基づいている

２．人類の同胞愛は国家による統治を超越し

➡会議では権力より仲間を重んじる

３．公正な経済は我々の自由な経済活動によってこそ果たされ

➡会議ではお金はしがらみなく上手につかう

４．政府には人治ではなく法治が必要であり

➡会議では誰か一人が決めるのではなく全員で決める

５．人間の個性はこの世の至宝であり

➡会議では個性を尊重する

６．人類への奉仕が人生最大の使命である

➡会議では社会に役立つことを決める

ＪＣＩ　Ｍｉｓｓｉｏｎ（使命）

To provide development opportunities that empower young people to create positive change.

和訳：

青年会議所は、青年が社会により良い変化をもたらすための発展と成長の機会を提供する

①opportunity・・・・・機会

②Chance・・・・・機会

何故、同じ意味なのに
JCI　Missionでは、①が使われるのか？？

ＪＣＩ　Ｖｉｓｉｏｎ（組織像）

To be the leading global network of young active citizens.

和訳：

若き能動的市民の
主導的なグローバル・ネットワークになること

『ＪＣ宣言』と『綱領』

宣言・・・・・意思・方針を他にも分かるように表明すること

綱領・・・・・対策・方針・主義主張を示したもの

⬆これらを踏まえて、見てみると！！

ＪＣ宣言

日本の青年会議所は
希望をもたらす変革の起点として
輝く個性が調和する未来を描き
社会の課題を解決することで
持続可能な地域を創ることを誓う

綱領

われわれJAYCEEは
社会的・国家的・国際的な責任を自覚し
志を同じうする者相集い力を合わせ
青年としての英知と勇気と情熱をもって
明るい豊かな社会を築き上げよう

JCが目指す『明るい豊かな社会』とは？

（多様性）

「輝く個性が調和する持続可能な社会」

目指す長期ビジョン

そしてこれらを実践するために

１．会頭所信
２．会長所信
３．理事長所信
４．中長期ビジョン

などがあります。

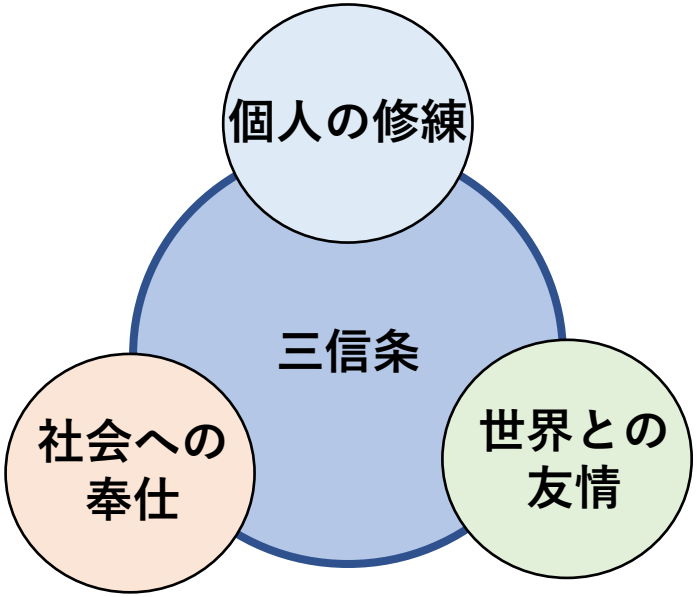
JCI Japan

青年会議所が推進する「運動」の全ては、
地域をより良くしていこうという
「社会開発運動」と言えます。

JCの三信条とは？

１９５０年５月１日に、現在の日本青年会議所の全身であるＪＣ懇談会の中で、ＪＣ運動の行動綱領として採択。

翌１９５１年日本ＪＣ創立総会（東京）にて定款に「三信条」を掲げる。



日本独自の「不変の理念」として、
今でも青年会議所運動の根底に流れています。

この3信条をバランスよく積み重ねていくことで、
青年会議所の使命である**発展と成長**を
遂げることができます。

1年を振り返るとき、この**3信条**に照らし合わせて
何ができたのかをよく考えてみましょう。

青年会議所は、学校じゃない。
「あなたがより良く変わる場」です。

JCは、何を学べるのか？
JCで得られるものとは？

あなたがより良く変わるために
青年会議所で「得られるモノ」とは？

それは、能力・人脈・実績です。

青年会議所で得られる『能力』

新しい知識
➡例会など

マネジメント能力
➡委員会運営

管理する能力
➡事業計画・予算

対人能力
➡JC活動全般

ＩＴ能力
➡事業計画

読み書き能力
➡議案作成

青年会議所で得られる『人脈』

集団を超えた人脈

年代を超えた人脈

距離を超えた人脈

ＪＣには、すべての人脈がある！

青年会議所で得られる『実績』

人財育成の実績
➡一部の人の考え方を変える

まちづくりの実績
➡不特定多数の多くの人の考え方を変える

組織運営の実績
➡変化を定着させる

青年会議所で得られる『機会』とは？

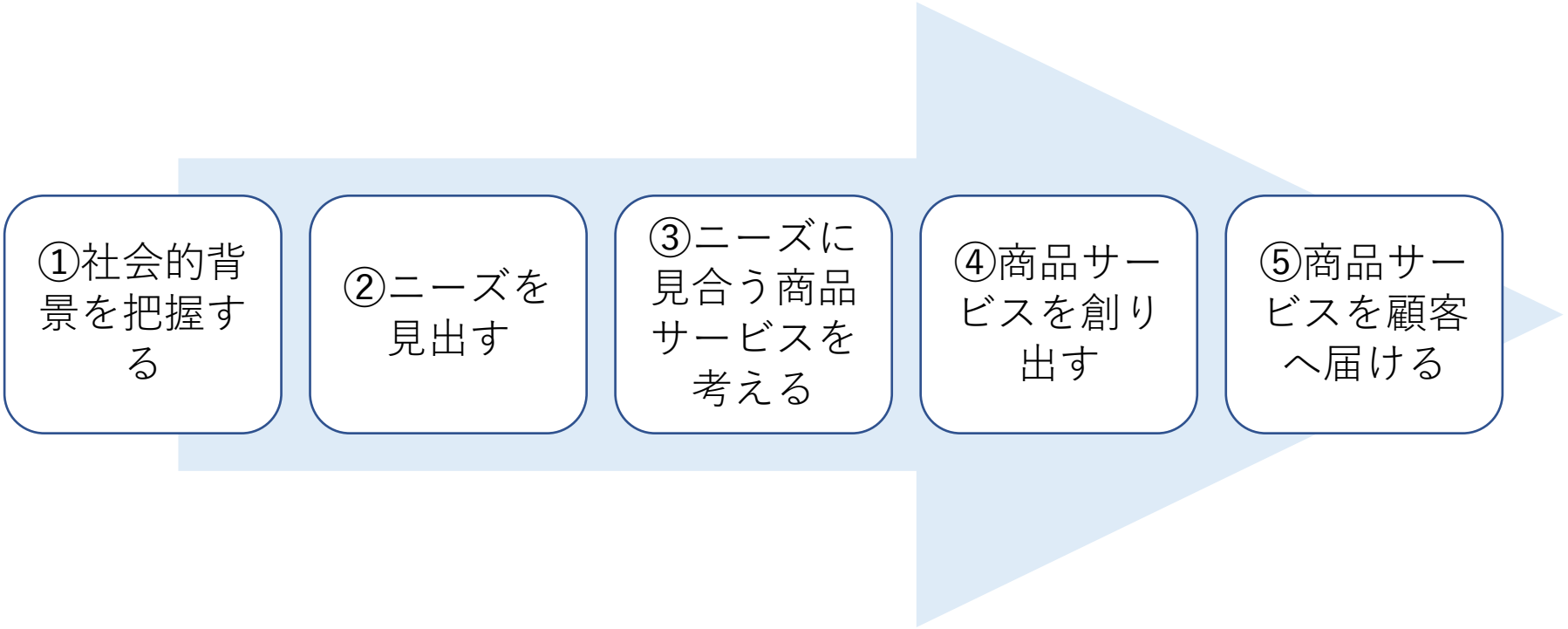
それは『開発の機会』であり、

大きく分けて４つの機会があります。

- 個人の機会
- 地域の機会
- 国際の機会
- ビジネスの機会

「ビジネスの機会」とは？？

目の前の仕事をもらうことではありません！！



「地域の機会」「個人の機会」「国際の機会」を捉えて活かす
➡「ビジネスの機会」を得られる仕組み

これら「得られる３つのものと４つの機会」を
最も学ぶことができ、かつ実践できる機会

それが、『事業』です。

ご清聴ありがとうございました。

開校式／閉校式会場レイアウト

場所：A会場浄土寺研修道場２階大広間

国旗

JC旗

スクリーン

ステージ

演台

1班	4名から5名	6名から7名
2班	4名から5名	6名から7名
3班	4名から5名	6名から7名
4班	4名から5名	6名から7名
5班	4名から5名	6名から7名
6班	4名から5名	6名から7名
7班	4名から5名	6名から7名
8班	4名から5名	6名から7名
9班	4名から5名	6名から7名
10班	4名から5名	6名から7名
11班	4名から5名	6名から7名
12班	4名から5名	6名から7名
13班	10名から12名	
14班	10名から12名	
15班	10名から12名	
16班	10名から12名	
17班	10名から12名	
18班	10名から12名	
19班	10名から12名	
20班	10名から12名	

女性トイレ

男性

調理室

応接室

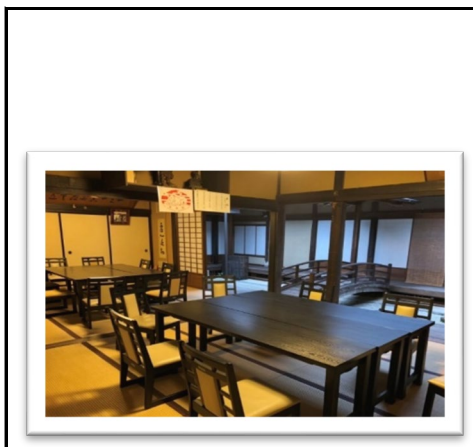
【A会場】アクティブラーニング①／アクティブラーニング②会場レイアウト

場所：浄土寺研修道場２階大広間

【B会場】アクティブラーニング①／アクティブラーニング②会場レイアウト

＊ＪＣプラットフォームのサテライト会場

場所：B会場（庫裏客殿）



フィールドラーニングMAP　デザインイメージ（内面）　　＊三つ折り印刷

尾道　山エリア

CP１

名称	西國寺
住所	尾道市西久保町29-27
ミッション	JCクイズ
得点	１０P

CP２

名称	御袖天満宮
住所	尾道市長江一丁目11-16
ミッション	以下の写真の場所でチーム集合写真を撮影
得点	１０P

CP３

名称	天寧寺　坂道
住所	尾道市東土堂町17-29
ミッション	以下の写真の場所でチーム集合写真を撮影
得点	１０P

CP４

名称	共楽園
住所	尾道市東土堂町１３－１７
ミッション	トレードオフクイズ
得点	１０P

CP５

名称	千光寺
住所	尾道市東土堂町15-1
ミッション	トレードオフクイズ
得点	１０P

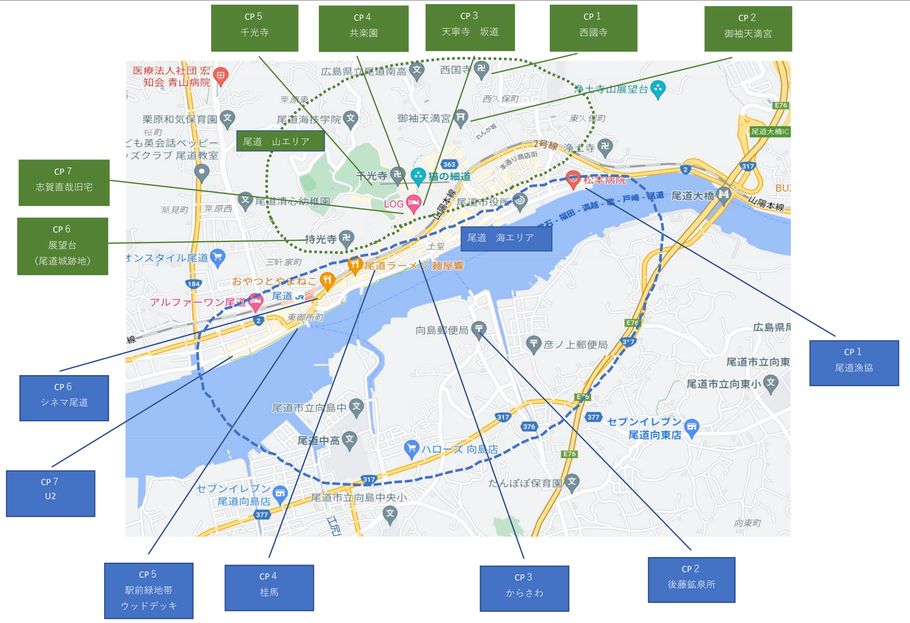
CP６

名称	展望台（尾道城跡地）
住所	尾道市三軒家町２２－２９
ミッション	以下の写真の場所でチーム集合写真を撮影
得点	１０P

CP7

名称	志賀直哉旧居／尾道文学公園
住所	尾道市東土堂町８
ミッション	以下の写真の場所でチーム集合写真を撮影
得点	１０P

クイズ・・・３ヵ所
記念写真撮影・・・４カ所



尾道　海エリア

CP１

名称	尾道漁協
住所	尾道市尾崎本町１６－１
ミッション	JCクイズ
得点	１０P

CP２

名称	後藤鉱泉所
住所	尾道市向島町７５５－２
ミッション	以下の写真の場所でチーム集合写真を撮影
得点	１０P

CP３

名称	からさわ
住所	尾道市土堂１丁目１５－１９
ミッション	以下の写真の場所でチーム集合写真を撮影
得点	１０P

CP４

名称	桂馬
住所	尾道市土堂１丁目９－３
ミッション	トレードオフクイズ
得点	１０P

CP５

名称	駅前緑地帯ウッドデッキ
住所	尾道市東御所町８
ミッション	トレードオフクイズ
得点	１０P

CP６

名称	シネマ尾道
住所	尾道市東御所町６－２
ミッション	以下の写真の場所でチーム集合写真を撮影
得点	１０P

CP７

名称	Ｕ２
住所	広島県尾道市西御所町5-11
ミッション	以下の写真の場所でチーム集合写真を撮影
得点	１０P

クイズ・・・３ヵ所
記念写真撮影・・・４カ所

フィールドラーニングMAP　デザインイメージ（外面）　　＊三つ折り印刷

２０２２年度
広島ブロックアカデミー
in尾道

BE THE LIGHT

フィールドラーニングMAP

＜皆様へのお願い＞

☆　一般の方や施設管理者の方のご迷惑にならないようご配慮をお願いいたします。

☆　体調不良・けが・事故などが発生しましたら、速やかに下記の番号へご連絡をお願いします。
また、万一、時間（15：10）に遅れそうな場合にもご連絡をお願いします。

尾道青年会議所　まちの未来創造委員会
委員長　　村上直弘　　TEL：080-3891-7484
副委員長　加藤雄大　　TEL：080-1910-4466

☆　チームメンバーと協力し積極的な行動を心がけて下さい。

☆　チェックポイント以外でもSDGsの目線で町の様子をご覧ください。

☆　尾道の魅力を存分に楽しんで下さい。

守破離
郷土の誇りを未来へ

JAYCEEとして品格と節度ある行動を

＜フィールドラーニング　ルール説明＞

班内で海チーム・山チームに分かれ、地図内指定のチェックポイントを巡ってください。各チェックポイントではミッションがあります。ミッションをクリアすれば、得点とオリジナルトレードオフカードが入手できます。

その１　：　友情を育もう！
腹が減っては戦ができぬ！チームでご飯を一緒に食べましょう！

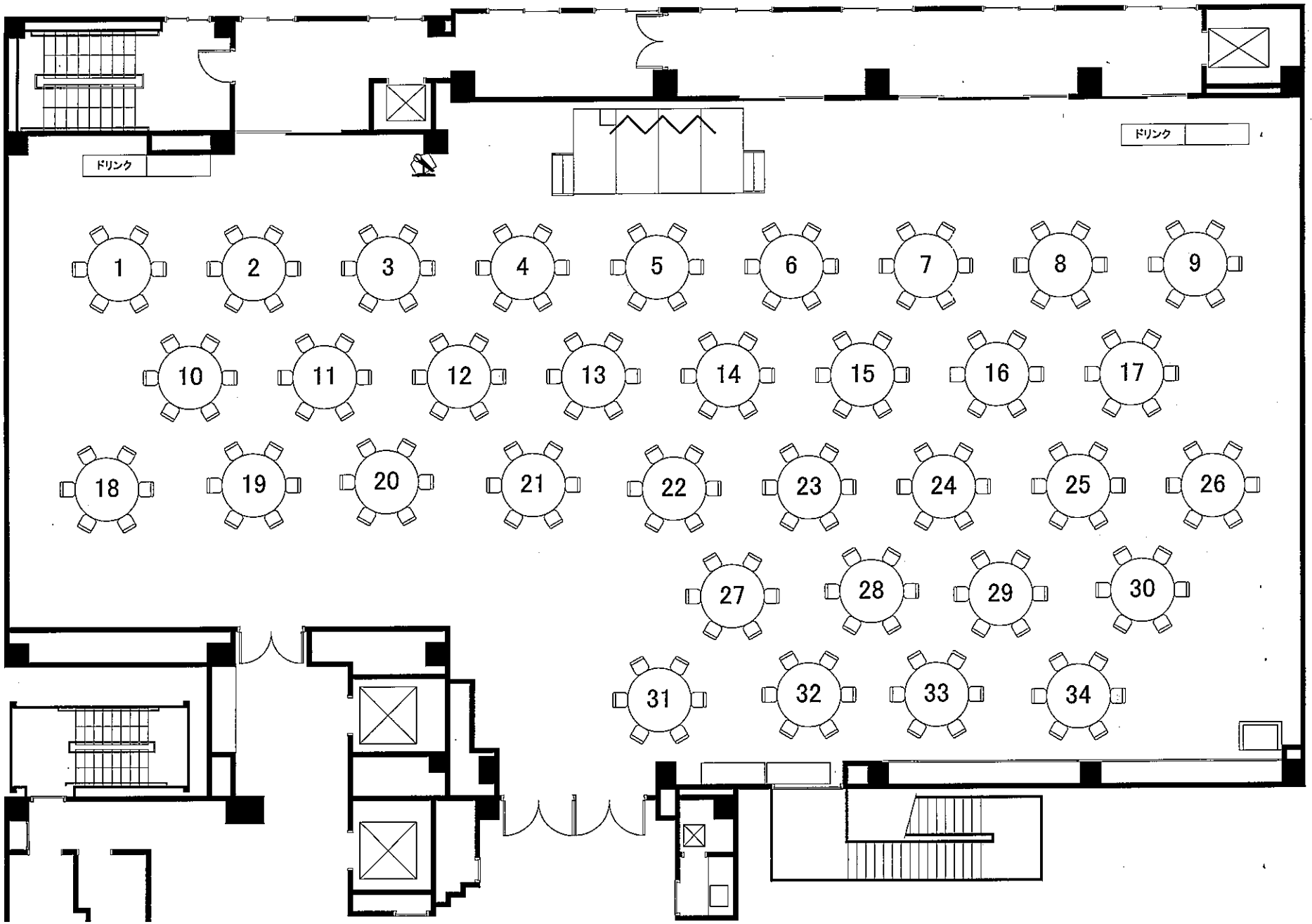
その２　：　時間を守ろう！
15時10分までに浄土寺まで帰ってきてね。制限時間に遅れると1分経過毎に30点減点されるので要注意！！

その３　：　約束を守ろう！
山エリアは山チーム、海エリアは海チームしか行けないよ！また自家用車の使用はNG！ズルは仏さまが見ています！

その４　：　課題に取り組もう！
ミッションタイプは以下の3つ！

①チーム集合写真を撮ろう	：	MAP記載の写真の場所で集合写真を撮って、公式LINEに投稿してください。投稿する時は何班かもお知らせください。
②トレードオフクイズ	：	チェックポイントで獲得できるトレードオフカードに纏わる3択クイズを出題します。チームで答えを導きましょう。
③JCクイズ	：	チェックポイントでJCの基礎知識に纏わるクイズを出題します。事前配信動画を見ていれば、誰でも簡単に回答できます。

チーム・班で作戦・連携し多くのチェックポイントを回ろう！



尾道国際ホテル 瑞 慶	縮尺 1／150

広島ブロックアカデミーin 尾道

懇親会　次第（参考資料）

日　程　：　2022年6月11日（土）
時　間　：　19:30 ～ 21:00
場　所　：　尾道国際ホテル

1、開　会

2、広島ブロック協議会 会長挨拶　　（広島ブロック協議会 会長　山田　章夫　君）

3、乾杯のご発声　　（広島ブロック協議会 直前会長　加度　亮平　先輩）

4、ご歓談

5、表彰式

6、中締めのご挨拶　　（広島ブロック協議会監査担当役員　片岡　朋也　君）

7、閉　会

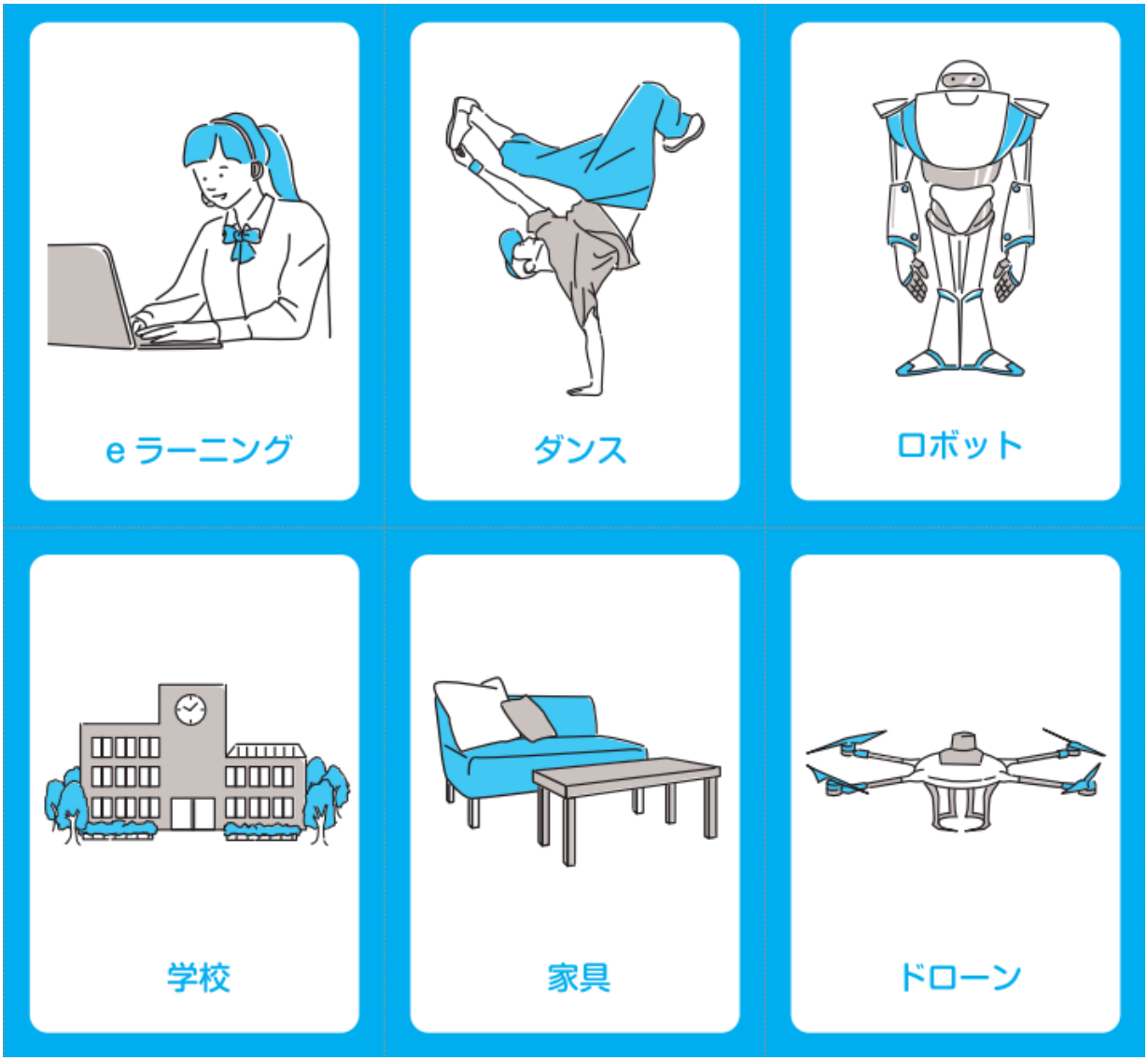
SDGsカードゲームクロス概要

「クロス」は、SDGs の 17 個の目標に沿ったトレードオフの解消を目指します。トレードオフとは一方を得ようとすると、他方を犠牲にしなければならないというジレンマの関係のことです。SDGs において最も重要な「誰一人取り残さない」という理念を実現するため、環境・社会・経済がバランスよく成長する社会を作るアイデアをみんなで創出するためのカードゲームです。詳細は参考資料「SDGs クロスマニュアルを参照」

ゲームツール：
トレードオフカード 34 枚
リソースカード 34 枚

＜トレードオフカード　一例＞

＜リソースカード　一例＞



＜説明動画＞

【説明動画】THE SDGs アクションカードゲーム X（クロス）（日本語） - YouTube

【プレイ説明動画】THE SDGs アクションカードゲーム X（クロス）（ビギナー版） - YouTube

【プレイ説明動画】THE SDGs アクションカードゲーム X（クロス）（アドバンス版） - YouTube

トレードオフカード表面①

先進国の人々が貧困解決のために途上国で起業したが、そのせいで支援対象外の人たちの仕事が減り始めた。

❶ 貧困をなくそう

子どもが１人でご飯を食べていたので、声をかけたら不審者扱いされそうになった。

❶ 貧困をなくそう

実家の農業を継がないといけないが、稼げないし、あまり格好良くないので、気が乗らずくじけそうになった。

❷ 飢餓をゼロに

途上国で農業支援をして支援対象の農家の収穫量は増したが、そのせいで農作物の１つ当たりの値段が下がり、支援対象外の農家の収入が減り始めた。

❷ 飢餓をゼロに

自殺しそうな友達の相談にのっていたら、自分も鬱（うつ）になりかけた。

❸ すべての人に健康と福祉を

友達にタバコを止めさせようとしたら、友達に嫌われてしまいそうになった。

❸ すべての人に健康と福祉を

親が教育熱心すぎて、児童虐待として通報されかけた。

❹ 質の高い教育をみんなに

eラーニングが主流になり、引きこもりの人が増え始めた。

❹ 質の高い教育をみんなに

共働きを促進した結果、子どもを産みたくても産めない人が増え始めた。

❺ ジェンダー平等を実現しよう

トレードオフカード裏面

トレードオフ

TRADE OFF

KIT 金沢工業大学

トレードオフ

TRADE OFF

KIT 金沢工業大学

トレードオフ

TRADE OFF

KIT 金沢工業大学

トレードオフ

TRADE OFF

KIT 金沢工業大学

トレードオフ

TRADE OFF

KIT 金沢工業大学

トレードオフ

TRADE OFF

KIT 金沢工業大学

トレードオフ

TRADE OFF

KIT 金沢工業大学

トレードオフ

TRADE OFF

KIT 金沢工業大学

トレードオフ

TRADE OFF

KIT 金沢工業大学

トレードオフカード表面②

育児休暇を取る社員が増加した結果、仕事が回らない部署が増え始めた。

5 ジェンダー平等を実現しよう

水不足の地域で井戸を掘ったら、地盤沈下が起きて家が崩壊しそうになった。

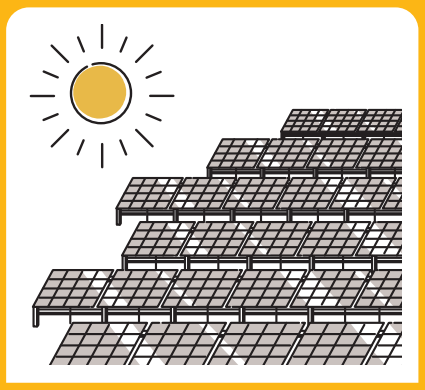
6 安全な水とトイレを世界中に

衛生管理（手洗い・うがい）のために水を大量に使ったら、飲料水が不足しそうになった。

6 安全な水とトイレを世界中に

再生可能エネルギーの発電所を設置した結果、自然の景観が損なわれ始めた。

7 エネルギーをみんなに、そしてクリーンに



すべてのエネルギーを太陽光発電でまかなおうとしたら、住む土地や農地までソーラーパネルで埋め尽くされそうになった。

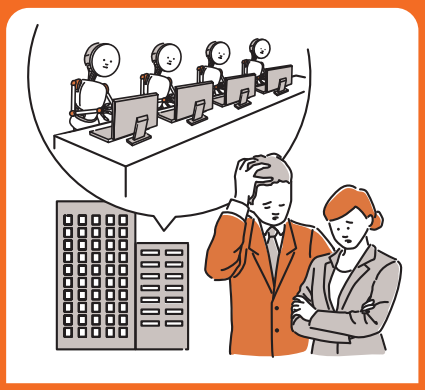
7 エネルギーをみんなに、そしてクリーンに

伝統工芸の後継者作りに力を入れすぎた結果、新しい技術に興味を持つ若者が減り始めた。

8 働きがいも経済成長も

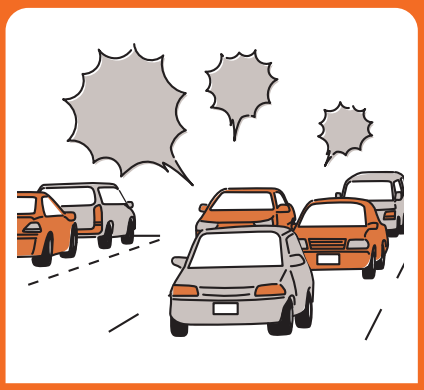
自分の好みではないフェアトレード商品ばかり身につけていたら、ダサくなったので恋人にふられそうになった。

8 働きがいも経済成長も



AI 技術が向上して普及した結果、AI がこれまで人間がしていた仕事を行うことになり、働きたくても働けない人が増え始めた。

9 産業と技術革新の基盤をつくろう



交通アクセスを充実させるために道路整備をしたら、騒音問題が起き始めた。

9 産業と技術革新の基盤をつくろう

トレードオフカード裏面

トレードオフ

TRADE OFF

KIT 金沢工業大学

トレードオフ

TRADE OFF

KIT 金沢工業大学

トレードオフ

TRADE OFF

KIT 金沢工業大学

トレードオフ

TRADE OFF

KIT 金沢工業大学

トレードオフ

TRADE OFF

KIT 金沢工業大学

トレードオフ

TRADE OFF

KIT 金沢工業大学

トレードオフ

TRADE OFF

KIT 金沢工業大学

トレードオフ

TRADE OFF

KIT 金沢工業大学

トレードオフ

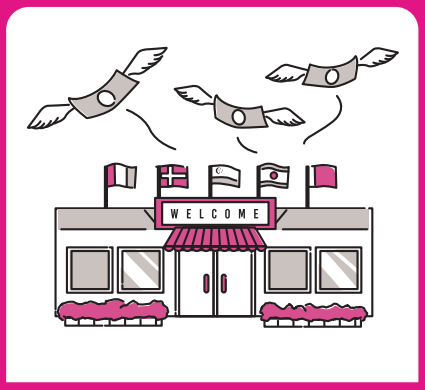
TRADE OFF

KIT 金沢工業大学

トレードオフカード表面③

移民を受け入れていたら、国民の失業率が上がり始めた。

⑩ 人や国の不平等をなくそう



世界中の食文化に対応したレストランを開店したら、コストが膨大になって潰れそうになった。

⑩ 人や国の不平等をなくそう

文化遺産・自然遺産の保護を意識しすぎたら、観光客が減り始めた。

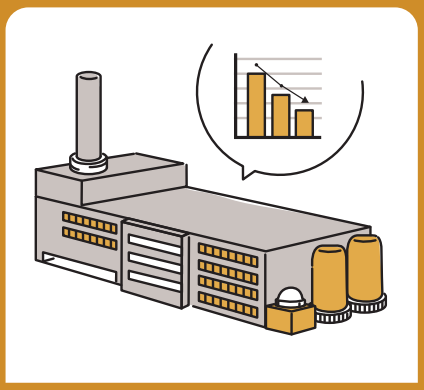
⑪ 住み続けられるまちづくりを

誰にでも使える公共スペース・緑地スペースを増やした結果、ホームレスが増加し、治安が悪くなり始めた。

⑪ 住み続けられるまちづくりを

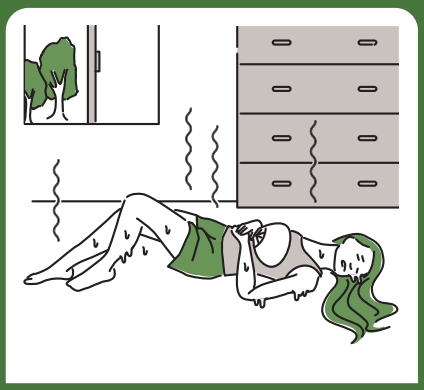
ものを大事にしようと心掛けていたら、家がごみ屋敷と呼ばれ始めた。

⑫ つくる責任つかう責任



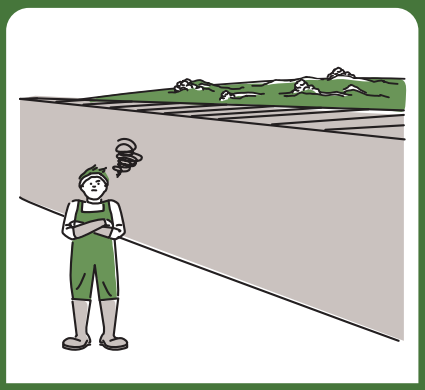
環境に良い生産方法を選択した結果、生産効率が著しく低下し始めた。

⑫ つくる責任つかう責任



環境のためにエアコンを使わないようにしたら、熱中症になりかけた。

⑬ 気候変動に具体的な対策を



津波対策で沿岸にとても高い堤防を設置したら、海にアクセスできなくなり漁業ができなくなりそうになった。

⑬ 気候変動に具体的な対策を

フカヒレ漁を規制したら、フカヒレ目当ての観光客が減り始めた。

⑭ 海の豊かさを守ろう

トレードオフカード裏面

トレードオフ

TRADE OFF

KIT 金沢工業大学

トレードオフ

TRADE OFF

KIT 金沢工業大学

トレードオフ

TRADE OFF

KIT 金沢工業大学

トレードオフ

TRADE OFF

KIT 金沢工業大学

トレードオフ

TRADE OFF

KIT 金沢工業大学

トレードオフ

TRADE OFF

KIT 金沢工業大学

トレードオフ

TRADE OFF

KIT 金沢工業大学

トレードオフ

TRADE OFF

KIT 金沢工業大学

トレードオフ

TRADE OFF

KIT 金沢工業大学

トレードオフカード表面④

ウナギの漁獲数を制限したら価格が高騰したため、ウナギを食べたいのにお金が足らず食べることができない人が増え始めた。

⑭ 海の豊かさを守ろう

環境に優しいコーヒーばかり選んでいたら、遊ぶためのお金がなくなりそうになった。

⑮ 陸の豊かさも守ろう

無計画に森林を増やしすぎた結果、花粉症の人が急増し始めた。

⑮ 陸の豊かさも守ろう

研究中の新技術を兵器に利用したいという軍からの依頼を断ったら、研究資金を提供してくれる人がいなくなり、資金不足のために研究を続けられない研究者が増え始めた。

⑯ 平和と公正をすべての人に

偉い人に賄賂（わいろ）を渡さなかったら、貧困対策プロジェクトの協力者がいなくなりそうになった。

⑯ 平和と公正をすべての人に

開発途上国に資金援助をした結果、自国の借金が増え始めた。

⑰ パートナーシップで目標を達成しよう

開発途上国から米の輸入を増やした結果、日本の農業が壊滅しそうになった。

⑰ パートナーシップで目標を達成しよう

トレードオフカード裏面

トレードオフ

TRADE OFF

KIT 金沢工業大学

トレードオフ

TRADE OFF

KIT 金沢工業大学

トレードオフ

TRADE OFF

KIT 金沢工業大学

トレードオフ

TRADE OFF

KIT 金沢工業大学

トレードオフ

TRADE OFF

KIT 金沢工業大学

トレードオフ

TRADE OFF

KIT 金沢工業大学

トレードオフ

TRADE OFF

KIT 金沢工業大学

トレードオフ

TRADE OFF

KIT 金沢工業大学

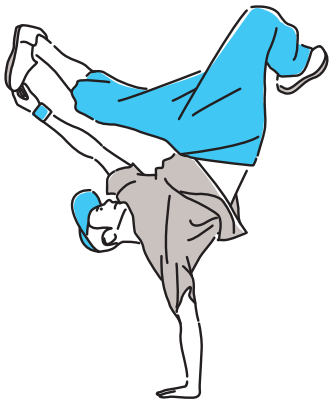
トレードオフ

TRADE OFF

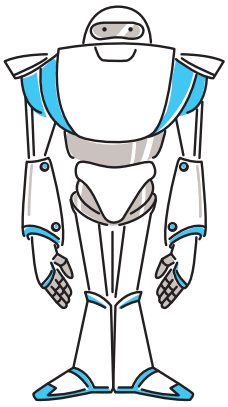
KIT 金沢工業大学

リソースカード表面①

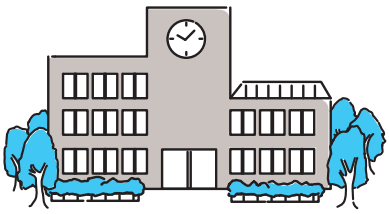
eラーニング



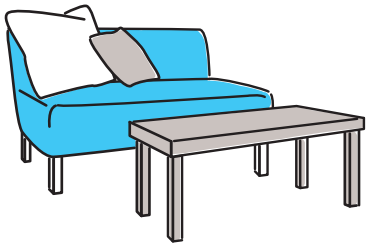
ダンス



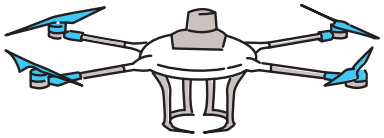
ロボット



学校

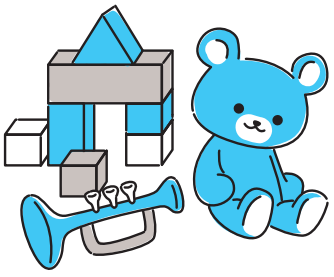


家具



ドローン

アニメ



おもちゃ

人材交流

リソースカード裏面

リソース
RESOURCE

KIT 金沢工業大学

リソース
RESOURCE

KIT 金沢工業大学

リソース
RESOURCE

KIT 金沢工業大学

リソース
RESOURCE

KIT 金沢工業大学

リソース
RESOURCE

KIT 金沢工業大学

リソース
RESOURCE

KIT 金沢工業大学

リソース
RESOURCE

KIT 金沢工業大学

リソース
RESOURCE

KIT 金沢工業大学

リソース
RESOURCE

KIT 金沢工業大学

リソースカード表面②

観光客

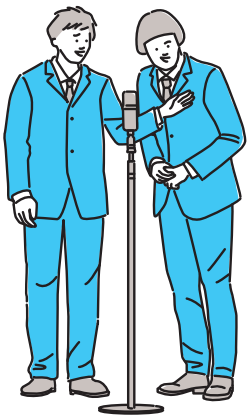
農家

花

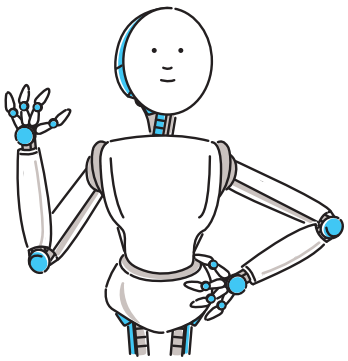
温泉

人工衛星

SNS



お笑い



AI

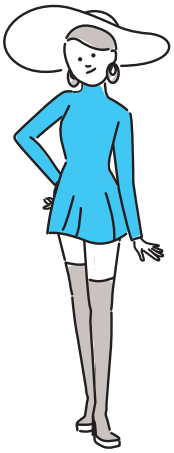
VR

リソースカード裏面

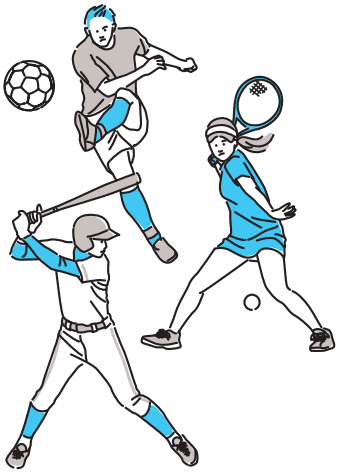
リソース
RESOURCE
KIT 金沢工業大学

リソース
RESOURCE
KIT 金沢工業大学
リソース
RESOURCE
KIT 金沢工業大学
リソース
RESOURCE
KIT 金沢工業大学
リソース
RESOURCE
KIT 金沢工業大学
リソース
RESOURCE
KIT 金沢工業大学
リソース
RESOURCE
KIT 金沢工業大学
リソース
RESOURCE
KIT 金沢工業大学
リソース
RESOURCE
KIT 金沢工業大学

リソースカード表面③

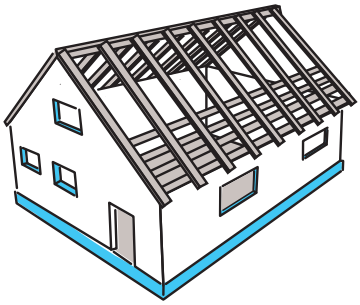


ファッション



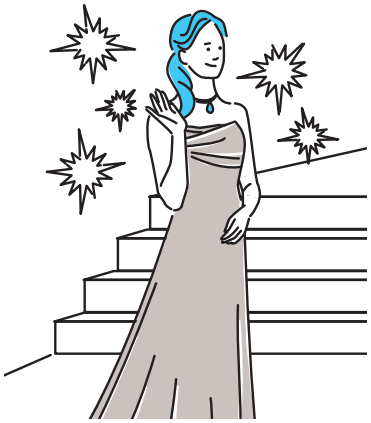
スポーツ

音楽



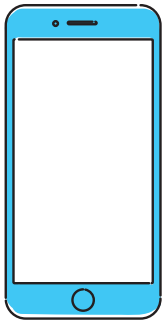
建築

ゲーム



有名人

結婚



スマホ

料理

リソースカード裏面

リソース
RESOURCE

KIT 金沢工業大学

リソース
RESOURCE
KIT 金沢工業大学

リソース
RESOURCE
KIT 金沢工業大学

リソース
RESOURCE
KIT 金沢工業大学

リソース
RESOURCE
KIT 金沢工業大学

リソース
RESOURCE
KIT 金沢工業大学

リソース
RESOURCE
KIT 金沢工業大学

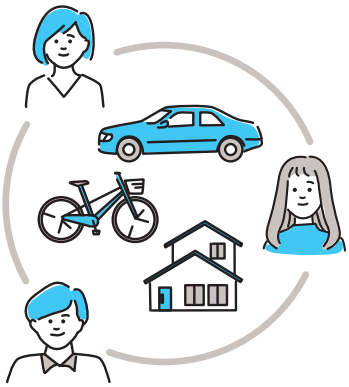
リソース
RESOURCE
KIT 金沢工業大学

リソース
RESOURCE
KIT 金沢工業大学

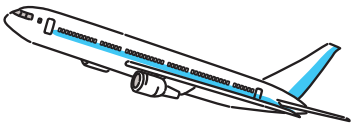
リソース
RESOURCE
KIT 金沢工業大学

リソースカード表面④

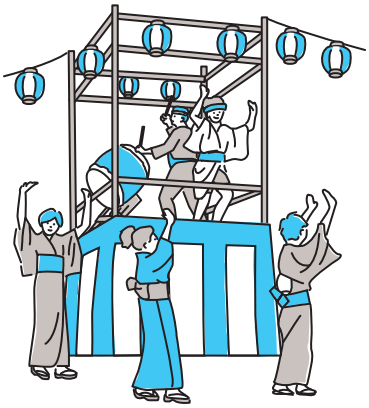
職人



シェアサービス

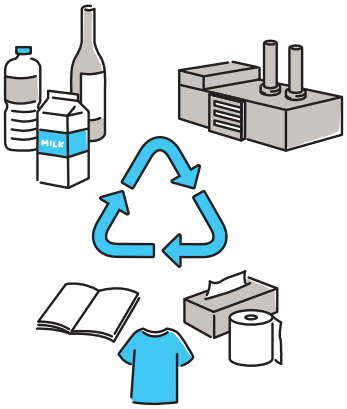


飛行機

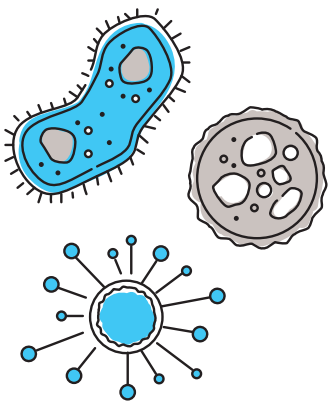


お祭り

フリーマーケット



リサイクル技術



微生物

リソースカード裏面

リソース
RESOURCE

KIT 金沢工業大学

リソース
RESOURCE

KIT 金沢工業大学

リソース
RESOURCE

KIT 金沢工業大学

リソース
RESOURCE

KIT 金沢工業大学

リソース
RESOURCE

KIT 金沢工業大学

リソース
RESOURCE

KIT 金沢工業大学

リソース
RESOURCE

KIT 金沢工業大学

リソース
RESOURCE

KIT 金沢工業大学

リソース
RESOURCE

KIT 金沢工業大学

SDGsカードゲームクロス選定理由

1. アクティブシチズンの同志の輪を広げる

他 LOM のメンバーと共に、1 つの課題に対して、様々なアイディアを関連付けながら、問題解決のアイディアをチームで創出していくことで、LOM の垣根を越えて交流を持ち、同志の輪を広げることが出来る。

2. 課題解決できる力を養い、さらに魅力ある地域にしていくリーダーになる

地域課題に対して、一見結びつきそうにない解決の要素を強制的に関連付けることで、新たな視点での課題解決のアイディアを創出する考え方や習慣を身に着けることが出来る。

JC 活動においても、地域の課題を汲み取って、解決し、各 LOM の地域を輝かせることのできる存在になる一助になると考えます。

THE SDGs Action cardgame「X（クロス）」

説明書

金沢工業大学 SDGs Global Youth Innovators
金沢工業大学 SDGs 推進センター

2018.10.30 版

KIT Kanazawa Institute of Technology

Japan. Committed to SDGs

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

目次

【はじめに】 …… **1**

1．THE SDGs Action cardgame「X（クロス）」とは？
2．SDGs において重要なトレードオフの解消とは？
3．イノベーションの原点である「新結合」とは？
4．全員参加型のクラウド型ゲーム

【カードの構成】 …… **3**

1．トレードオフカード
2．リソースカード

【ゲームの実施イメージ】 …… **5**

【ゲームの準備】 …… **6**

1．事前準備
2．参加者の決定

【ゲーム内での約束】 …… **6**

【リソースカードの組み合わせによる解決策創出の事例】 …… **7**

【ビギナー版ゲーム　実施手順】 …… **10**

【アドバンス版ゲーム　実施手順】 …… **11**

【ワークショップ　実施手順】 …… **13**

【X におけるファシリテーターのポイント】 …… **16**

1. ファシリテーターの役割
2. 評価基準
3. よくある質問回答例

【お問い合わせ先】 …… **17**

【はじめに】

1．THE SDGs Action cardgame「X（クロス）」とは？

THE SDGs Action cardgame「X（クロス）」（以下、X）は、SDGs の理解を進めながら、自分たちが今後行なっていく SDGs アクションを検討することができるカードゲームです。

SDGs とは国連全加盟国 193 か国が合意をした 2030 年までに達成すべき目標で、17 のゴールと 169 のターゲットから構成されています。一言で言えば、全世界の人が目指す世界のあり方が SDGs に記されています。SDGs は、子どもから高齢者まですべての人類が協力し合って初めて実現可能な野心的な目標です。そのため、全ての人類が SDGs の達成のために、肩に力を入れず、楽しみながら関わっていくことが必要です。専門的な知識を身につけることは重要ですが、専門的な知識があるがゆえに見えなくなることもたくさんあります。SDGs に最初から興味がある人だけが取り組んでも、SDGs は達成できません。

皆が笑いながら明るい未来そのものや、それを実現するためのワクワクする課題解決方法について考えてほしい。そのためには、SDGs を達成するための活動を難しい概念だと捉えずに、楽しくてワクワクする取り組みだと認識してほしい。**SDGs について学習しようと構えるのではなく、まずは「このゲーム面白い！！」と楽しんでもらって、そのあとに皆で楽しんで考えていたことが、実は SDGs への第一歩だったのだと気づいてもらえれば良いのではないか。そういった思いから私たちは THE SDGs Action cardgame「X（クロス）」を株式会社リバースプロジェクトと共同開発しました。**

多くの方にプレイしていただき、そのたびに修正を繰り返す中で、SDGs に対して意識を強くせず、自然と理解ができ、具体的なアクションへの一歩を踏み出すことが出来るカードゲームにすることが出来たと思います。笑い声が絶えない場づくりが出来る、それもこのカードゲームがもたらす一つの価値かもしれません。是非、多くの方々に楽しんでいただき、笑いあいながら、皆が幸せになるワクワクする未来を一緒に創っていければと思います。

2．SDGs において重要なトレードオフの解消とは？

X では、SDGs において最も重要な「誰一人取り残さない」という考えを実現するために、SDGs の 17 個の各ゴールに沿ったトレードオフの解消を目指します。**トレードオフとは、「何かを得た際に何かを犠牲にすること」であり、SDGs の 17 のゴール間、もしくは「環境」・「社会」・「経済」の 3 要素の間に発生するため、トレードオフの解決ができなければ、SDGs の実現はあり得ません。**

実際に、実社会では、一つの社会課題を解決したと思ったら、その解決策によって新しい社会課題が生まれてしまった、ということが多く起こっています。そして、トレードオフの課題は、これまで人々の頭を悩ましてきた課題であるため、従来の解決策では対応できないことが多いのです。そのため、解決にはイノベーションが必要です。X では、経営学における伝統的なイノベーション創出の考え方として、「新結合」の概念を取り入れています。

３．イノベーションの原点である「新結合」とは？

「新結合」とは、イノベーションという概念の提唱者である経済学者ヨーゼフ・アロイス・シュンペーター（1883-1950）が示したイノベーションの創出方法です。具体的には、既存の考えと既存の考えをかけあわせることで新しい考えを生み出すという考え方であり、X においても**トレードオフを解消するために既存のリソースと既存のリソースをかけあわせることで、イノベーティブなアイデアを創出する**という考え方を採用しています。X を繰り返しプレイすることで、自然と上記のイノベーション創出方法を習得することが出来ます。

４．全員参加型のクラウド型ゲーム

更に X を活用したワークショップでは、**自分たちのオリジナルのカードゲームを作成することも出来ます**。自分の所属している組織、業界、セクター、地域、世代等、様々な設定でカードゲームを作成することで、より身近な SDGs アクションを生み出していくことが可能です。是非、多くの皆様に X の体験を通じて、SDGs アクションの第一歩を踏み出していただければと思います。

X は金沢工業大学 SDGs Global Youth Innovators と株式会社リバースプロジェクトの共同開発によって生み出されたゲームですが、同時に**全員参加型のクラウド型ゲーム**でもあります。全国、全世界の皆様がワークショップを通じて作成したオリジナルのカードを収集し、共有させていただくことで、X に様々な視点を取り込み、だれ一人取り残さない世界の実現を目指していきたいと思っております。多くのプレイヤーがオリジナルのカードを作り、それを共有してくれることで、X は継続的に進化していきます。そして、その進化は世界中で SDGs アクションが生み出されることにつながっていきます。

そのため、是非ワークショップを通じて生み出されたオリジナルのカードについて私たちに共有をしていただければと思います。その際には、説明書末尾に記載した連絡先までご連絡ください。御協力どうぞよろしくお願いいたします。

【カードの構成】

X のカードはトレードオフカード 34 枚、リソースカードは 31 枚で構成されています。**ダウンロード版を利用される方は、以下に記載されている例を参考に裏面と表面を一枚の白紙のカードに貼り付けて利用してください。白紙のカードは、100 円ショップ等で販売されている白紙のポストカードの束を半分に切って利用いただくことをおすすめします。**

1．トレードオフカード

トレードオフカードには、SDGs の各ゴールを表す文章と、各ゴールに沿ったトレードオフの状況に関するイラストと文章が描かれています。各トレードオフカードには、実際に SDGs の達成のために取り組み人々が悩んでいる課題が描かれています。

トレードオフカードの例（左：裏面、右：表面）

例えば、上記の例であれば、Goal 7「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」に関して、「全てのエネルギーを太陽光発電でまかなおうとしたら、住む土地や農地までもがソーラーパネルで埋め尽くされそうになった」と描かれています。再生可能エネルギーの世界的権威である故 David J. C. MacKay ケンブリッジ大学教授によれば、イギリスのエネルギー全てを太陽光発電で賄う場合に必要な土地の面積は「イギリス全土」となるそうです。

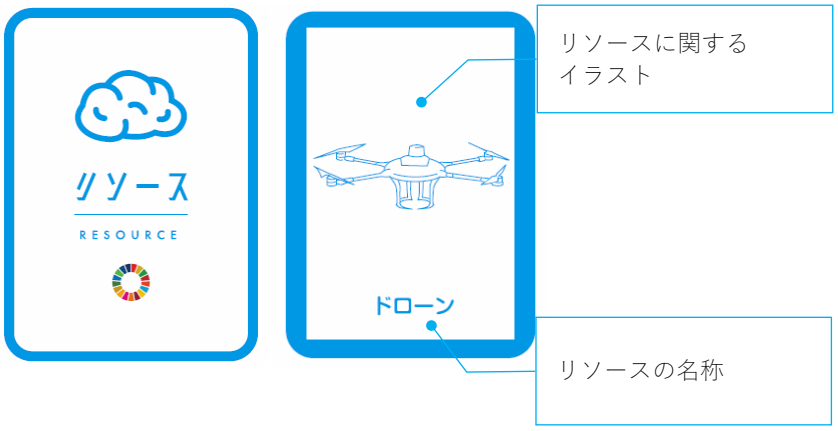
各トレードオフカードには、こうした世の中の専門家・実務家が頭を悩ませている SDGs に関する課題がわかりやすく表現されています。X では、現実社会で実際に存在するトレードオフ課題の解決に次頁のリソースカードを用いて取り組みます。

なお、カードゲームを一通り楽しんだ後は、一つ一つのトレードオフカードに描かれている課題の背景や周辺情報について調べることで、机上の空論ではない、実社会の課題について学習することも出来ます。

2．リソースカード

次に、リソースカードには、課題解決のために有効活用しうる人・モノ等のリソースに関するイラストと名称が描かれています。

リソースカードの例（左：裏面、右：表面）



リソースカードには、ドローンや e-ラーニング等の見るからに問題解決に役立ちそうなリソースと、ダンスやおもちゃ等の普段問題解決に用いる機会が少ないリソースが混在しています。これは適当にリソースを描いたのではなく、あえて混在させているのです。なぜならば、経営学において、**そのほうがイノベーティブなアイデアが生み出されやすいことが分かっているから**です。

実は、イノベーションとは、組み合わせるアイデアの特徴によって、生じる可能性が大きく変わります。例えば、IT 企業がイノベーションを起こそうとした際に、AI やロボットといった IT を組み合わせてもイノベーションは生み出されません。なぜならば、既に多くの人々がそうした組み合わせに挑戦している可能性が高いからです。

それでは、どうしたらイノベーションが生み出されやすくなるのでしょうか？実は、イノベーションを生み出すには、普段あまり組み合わせたことがないようなアイデア同士を組み合わせればよいのです。例えば、故スティーブ・ジョブズは、西洋の書道といわれることもあるカリグラフィーとコンピュータを掛け合わせることで、パソコンにフォントという機能を生み出しました。デザイン業界の技術と IT 業界の技術の組み合わせという当時は考えられなかった組み合わせを行うことで、IT 業界にイノベーションを生み出したのです。

そのため、X においても、一見関係のないようなリソースを掛け合わせないといけないような状況が発生します。その際には、是非イノベーションのチャンスだと思い、誰も考えたことのないようなワクワクするアイデアを考え出してください。

【ゲームの実施イメージ】

X をプレイする際には、まずビギナー版とアドバンス版の 2 つのルールから、自分達に適したルールを選択します。

ビギナー版のルールは、参加者全員で新しいアイデアを生み出していくルールとなっており、参加者間で助け合いながらアイデア創出に取り組むことができるため、短時間で楽しめるとともに、アイデア創出にあまり慣れていない人に最適です。プレイ時間は 15 分／回程度です。

他方で、**アドバンス版はチーム対戦型のルールとなっているため、競い合いながらより良いアイデアを創出していくことを目指すことに適しています。勝ち負けそのものではなく、ライバル同士がお互いに切磋琢磨しながら、より良いアイデアを生み出していくプロセスを楽しんでください。**アドバンス版では、最後にプレゼンテーション対決を行うため、問題解決能力の向上に加えて、プレゼンテーション力の向上も期待できます。プレイ時間は 10 分／回程度です。

どちらのルールでやるときも、固くなりすぎず、楽しくプレイすることを心掛けて下さい。ゲームですので、楽しむことが最も重要です。

また、時間がある場合は、ビギナー版とアドバンス版を組み合わせることを推奨しています。まずビギナー版を行い、アイデア創出になれるとともに参加者間でのコミュニケーションの土台が出来た後に、アドバンス版を行うことで、初対面の人が集う場であっても円滑にアドバンス版の体験を行うことが出来ます。

さらに、**X を用いたワークショップでは、オリジナルカードゲームを作成するとともに、アドバンス版のルールを用いて作成したカードを用いたゲームを行います。**そうすることで、自分たちの組織や地域の SDGs アクションを考えることが容易になります。ワークショップの構成の例は以下の通りです。

ワークショップ（120 分）の構成例

1．カードゲームの説明　---　5 分
2．ビギナー版の実施×1 回　---　15 分
3．アドバンス版×3 回　---　30 分
4．オリジナルカードゲームの作成　---　30 分
5．オリジナルカードゲームを用いたアドバンス版の実施×2 回　---　30 分
6．各チームの優秀プレゼンテーション例の共有　---　10 分

【ゲームの準備】

1．事前準備

カードゲーム、紙、ペン、BGM を流せる機器、ゲーム中に流す BGM を複数用意してください。**本ゲームにおいて、BGM は大変重要なツールです。**BGM を流すことで肩の力を抜くことができる人が多くなります。また、プレゼンテーションになれていない人がプレゼンテーションをするときに感じる緊張を和らげるとともに、プレゼンテーション中に言葉が上手く出なかくなってしまったときに、聞いている人が違和感を覚えにくくなり、場の雰囲気を良好に保ってくれる効果があります。

なお、オリジナルカードを作成するワークショップを行う際には、カード作成用の白紙のカードを用意してください。100 円ショップ等で販売されている白紙のポストカードの束を半分に切って使うことをおすすめします。余裕をもって参加者一人当たり 15 枚程度用意しておくとよいでしょう。また、一目でトレードオフカードとリソースカードを見分けられるようにどちらかを色紙にしておくと便利です。

2．参加者の決定

プレイヤーとファシリテーター（ゲームの司会進行役）を用意して下さい。アドバンス版については、勝敗を決めやすくするため、**プレイヤーは偶数人が望ましい**です。

推奨人数

	ファシリテーター	プレイヤー
ビギナー版	1 人	3 人～5 人
アドバンス版	1 人	4 人 or 6 人

【ゲーム内での約束】

ゲームを行う前に、毎回**必ず**参加者間で以下の 3 つの約束を確認してください。

ゲーム内での 3 つの約束

1. 人のアイデアを否定することはやめましょう。
2. それぞれのアイデアを尊重し、良いところを積極的に引き出していきましょう。
3. 誰一人取り残さず、全員で協力してトレードオフを解決に全力で挑みましょう。

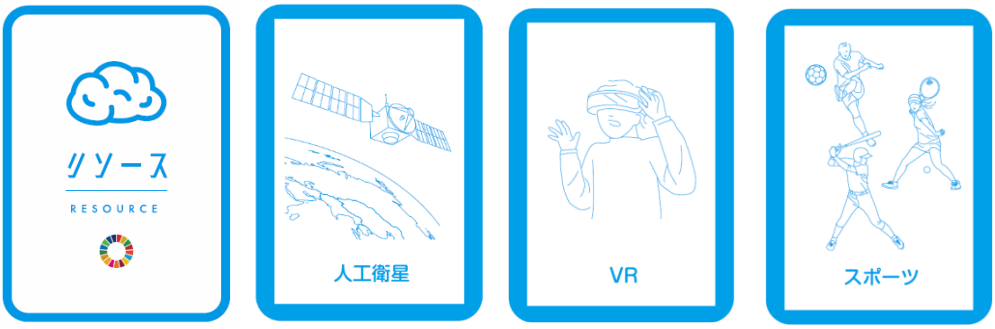
以上の 3 つを守りながらゲームをすると、ゲームがより楽しく、意味のあるものになります。

【リソースカードの組み合わせによる解決策創出の事例】

Ｘではビギナー版・アドバンス版の双方において、トレードオフカードに記載された課題の解決に向け、リソースカードを組み合わせて解決案を考えます。以下のリソースカードの組み合わせ例を参考に、ビギナー版・アドバンス版の実施手順に沿ってゲームを楽しんでください。

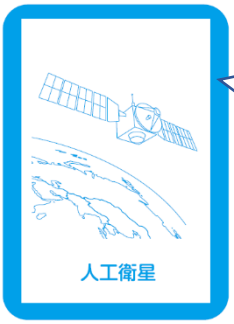
1．トレードオフとして、SDGs Goal7「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」の「すべてのエネルギーを太陽光発電でまかなおうとしたら、住む土地や農地までもがソーラーパネルで埋め尽くされそうになった」という課題を選んだとします。

2．プレイヤーの手元にリソースカードとして、人工衛星、スポーツ、ＶＲという手札があったとします。さて、この３つのリソースをどのように組み合わせればよいでしょうか？



3．ここでは、まず人工衛星をどう使うか考えました。

「まず、人工衛星からとった地球の詳細な空中写真を使って太陽光発電が設置できそうな未利用の場所を探します。建物の屋根の上とか、海上とか、使えるんじゃないだろうか？」



人工衛星からの空中写真を使って、
未利用の場所を探す！！

4．次に、ＶＲをどう使うか考えます。

「じゃあ、ＶＲを使って、実際に未利用の場所に太陽光発電のパネルを設置した場合のシミュレーションを行います。パネルの設置によって生じる影を有効活用できる場所があるといいね。それと、ＶＲを使えば、人工衛星では見えない壁や柱なんかの未利用空間も探すことが出来る。最近はカーペットのように折れ曲がる太陽光パネルも開発されているから、そうしたパネルを設置できる空間も探せるよ。」

ＶＲを使って太陽光発電パネルを設置した場合のシミュレーションを行おう！！

5．最後に、スポーツをどう組み込むか考えます。

「それを、スポーツ競技に出来ないかな。いま、各都市でマラソン大会が行われて、大勢の人々が日々トレーニングをしたり、その成果を発揮したりしているでしょ。だから、自分たちの都市を持続可能にするための競技があってもいいんじゃない？色々な未利用空間を有効活用する技術を持っている技術者や太陽光発電パネルを素早く運ぶことが出来るアスリートが連携してチームを組むんだ。それで、優勝した都市に住む人や本拠地がある企業は、競技までの１年間分の電気代が無料になるといったインセンティブをつけると皆すごくやる気になるし、競技のために未利用地を進んで提供するようになるんじゃないかな。」

太陽光発電パネルを設置できる未利用地を探し、実際に設置する取り組み自体をスポーツ競技にする！！

6．これまでのアイデアを取りまとめます。

これまでのアイデアから、解決策は以下の通りとなります。

まず、太陽光パネルを設置できる未利用地・未利用空間を人工衛星やＶＲを使って探し出します。次に、ＶＲによって設置した時のシミュレーションを行い、太陽光パネルが設置されたことでトレードオフが起きず、影も有効活用できる設置方法を考えます。最後に、皆が総力を結集し、設置をしていき、再生可能エネルギーの使用率を高めます。この一連の流れをオリンピックのようなスポーツ競技とすることで、世界中の都市で皆が切磋琢磨しながら、より持続的な都市を作っていけるような仕掛けにします。

解決です！！拍手！！

【ビギナー版ゲーム　実施手順】

1. ファシリテーターを決めて下さい。
2. ファシリテーターは BGM を流し始めて下さい。BGM は、カジノで流れていそうな曲がお勧めです。
3. ファシリテーターはリソースカードを 3 枚プレイヤーに配って下さい。
4. プレイヤーが配布されたリソースカードを確認した後、ファシリテーターは参加者全員に見えるようにトレードオフカードを 1 枚オープンしてください。
5. プレイヤーは、自分が持っているリソースカードを 1 枚用いて、トレードオフカードに記されているトレードオフの状態を解決することに役に立つ、面白い、創造的なアイデアを考えます。
6. アイデアを思いついたプレイヤーから順に、リソースカードを 1 枚場に出しながら、参加者全員に対してそのリソースカードを用いたアイデアを伝えます。この時、一度使用したリソースカードはファシリテーターが回収して下さい。
7. 手順 6 を繰り返して、各プレイヤーが出したアイデアをつなげながら、トレードオフの解消を目指します。プレイヤー全員がリソースカードを 1 枚使用した時点で終了となります。見事トレードオフが解決されたら、必ずみんなで拍手をしてください。
8. ファシリテーターは、新たなトレードオフカードをオープンして下さい。
9. プレイヤーがリソースカードを 3 枚全部使用したらゲーム終了です。なお、プレイ時間が不足している場合は、リソースカードを使う枚数を調整していただくことで、時間短縮が可能です。

※ビギナー版の手順は上記の通りですが、時間で区切って何回も繰り返しやることによって、アイデア創出の手法がより身につきます。約束を守ってプレイすることを特に心掛けて、アイデアを出すことの楽しさを体験してください。そうすることによって、初対面の人同士でも協力し合ってアイデアを考えていくことが出来るようになります。

【アドバンス版ゲーム　実施手順】

1. ファシリテーターを決めて下さい。
2. プレイヤーは、1 チーム 2 人 or 3 人に別れて下さい。
3. ファシリテーターは 1 チームに 3 枚ずつリソースカードを配ります。
4. ファシリテーターはクイズ番組のような BGM を流して下さい。
5. プレイヤーは 2 分間でリソースカード 2 枚以上を掛け合わせて、今まで聞いたことがないようなワクワクするイノベーティブなアイデアを考えます。出来る限りたくさんのアイデアを創出することを目指してください。
   また、事前に紙を用意して文字や絵で記録し、どのようなアイデアが生まれたのか、後で振り返ることができるようにしておいてください。ここでワクワクするアイデアを考えておかないと、この後のトレードオフカードの解決策を考える際に、ありきたりのアイデアばかりが生み出されてしまいます。また、**この時点でトレードオフカードをオープンしないように注意しましょう**。トレードオフカードをオープンしてしまうと、問題解決のためのアイデアばかりが考え出されてしまい、結果としてワクワクするアイデアが出にくくなってしまいます。
6. 2 分間が経過したらファシリテーターは BGM を止めて、両チームに向けてトレードオフカード 1 枚オープンします。
7. プレイヤー全員がトレードオフカードの内容を確認したら、ファシリテーターは、クイズ番組のような BGM を開始して下さい。
8. プレイヤーは 2 分間でトレードオフを解消する解決策を、リソースカード 2 枚以上を掛け合わせて考えて下さい。その際、5 で考えたアイデアを使うのもよいですし、新たにアイデアを考えてもよいです。また、1 分でプレゼンできるように準備しておいてください。
9. 2 分が経過したらファシリテーターは BGM を止めて、プレイヤーはプレゼンの先攻後攻を決めるジャンケンをします。
10. ファシリテーターはプレイヤーがノリノリでプレゼンできるような BGM を流します。BGM がスタートしたら、先行のチームがプレゼンをスタートします。

11. 1 分が経過したら、ファシリテーターは BGM を止めてください。プレゼンもそこで終了となりますので、プレゼンターは話し足りなくても速やかにプレゼンを中断してください。

12. ファシリテーターは 10 とは別のノリノリでプレゼンできるような BGM を流します。後攻のチームは BGM がスタートしたら、プレゼンをスタートします。

13. 1 分間が経過したら、ファシリテーターは BGM を止めて、プレゼンもそこで終了です。

14. ファシリテーターとプレイヤー全員がどちらの解決策が優れていたか投票します。全員が 1 票ずつ持っています。投票数が多かったチームの勝利です。プレイヤーは偶数人になっているはずですので、ファシリテーターの 1 票が加わることで、必ず勝敗が決まります。また、ファシリテーターはなぜその 1 票を投じたかを説明しましょう。その際、どちらも素晴らしいアイデアだったということは、必ず伝えましょう。

15. ファシリテーターは、勝利したチームに対して、勝者の証として解決したトレードオフカードを渡します。勝敗は重要ではありません。敗北したチームは負けたことを悔しがっても良いですが、その気持ちを次により良いアイデアを生み出すことに活用しましょう。勝利したチームも慢心せずに、その喜びの力を次にもっと良いアイデアを生み出すことに活用しましょう。

16. 3〜15 を繰り返します。1 回行うのに 10 分程度かかるため、3 回分を 30 分間程度で行うことがお勧めです。3 回行う場合はどちらかのチームがトレードオフカードを 2 枚手に入れた時点でゲーム終了です。

17. 最終的に 2 枚のトレードオフカードを持っていたチームの勝利です。どちらが勝ったかというよりも、今回のゲームにおいて、グループ全体でどのように素敵なワクワクするアイデアが生み出されたかが重要です。ゲーム終了後、是非お互いに出したアイデアの素晴らしい点を振り返り、次により良いアイデアを出すことに活用しましょう。

【ワークショップ　実施手順】

ワークショップは、先述したとおりビギナー版とアドバンス版を組み合わせて行います。

ワークショップ（120 分）の構成例

1．カードゲームの説明　---　5 分 2．ビギナー版の実施×1 回　---　15 分 3．アドバンス版×3 回　---　30 分 4．オリジナルカードゲームの作成　---　30 分 5．オリジナルカードゲームを用いたアドバンス版の実施×2 回　---　30 分 6．各チームの優秀プレゼンテーション例の共有　---　10 分

上記の通り、ワークショップではビギナー版とアドバンス版を行った後に、オリジナルカードゲームのカードゲームの作成を行うため、ここではアドバンス版終了後の手順（上記手順の内４～６）を説明します。なお、ワークショップでは最後に優秀プレゼンテーションの共有を行います。そのため、ファシリテーターはビギナー版とアドバンス版を実施している際に、ワクワクするアイデアが生み出されやすいグループに目星をつけておくとよいでしょう。

1．ファシリテーターがプレイヤーに対して、オリジナルのカードゲーム作成のための白紙のカードを配布します。余裕をもって参加者一人当たり 15 枚程度配布しましょう。カードとは別に記録用の紙も配布しておきましょう。

2．ファシリテーターから今回のワークショップにおけるオリジナルカードゲームの作成目的を共有します。例えば、参加者が所属している組織や地域で重視している SDGs の目標に関するアクションを生み出すことが目的となりうるでしょう。その場合は、目標達成を阻害するトレードオフの課題と、その解決に役立つと思える組織・地域が有するリソースを洗い出すことでカードゲームを作成します。組織・地域が優先する SDGs のゴールを提示したうえで作成に移ることが望ましいですが、SDGs のゴールに関する優先順位付けが行われていない、もしくは参加者の SDGs に関する理解が十分ではない場合は、一度 SDGs のゴールから離れて、組織や地域が日頃から用いている目標を取り扱っていただいてもかまいません。ここで無理に SDGs と結び付けると、机上の空論になりがちですので、組織・地域の現状に合わせていただく方が望ましいです。SDGs と結び付けたい場合は、トレードオフカードが完成した後に SDGs との結びつきが強いカードを選別しましょう。

3．ファシリテーターからトレードオフカードの作成手順を伝えます。トレードオフカードの作成時間は 15 分です。トレードオフカードに記載するトレードオフの課題は以下の手順で考えます。

① ファシリテーターは、トレードオフカードが「A.＿＿＿＿という問題を B.＿＿＿＿で解決しようとしたら、C.＿＿＿＿が D.＿＿＿＿になってしまった。」という文章構成で作られていることと、上記の穴埋めをすることでトレードオフカードが作成できることをプレイヤーに示します。

② プレイヤーは作成の参考とするため、既に存在する 34 枚のトレードオフカードを机上に全て並べ、これまでのゲームで使用していないカードを一読します。

③ プレイヤーは、A.＿＿＿＿を埋めるために、目標達成を阻害する問題をできる限り多く考え、カード用の紙とは別に用意した通常の紙に書き出します。

④ プレイヤーは、B.＿＿＿＿を埋めるために、③で書き出した問題を解決するアイデアをたくさん書き出します。ただし、この時に「必ず問題は解決できるが、通常ならヒト・モノ・カネ等のリソース不足、もしくは他の問題が発生する等の理由から実施を戸惑ってしまう」アイデアを考えます。通常の 10 倍くらいの解決効果が出るようなアイデアを出すことを目指すと、上記のアイデアの特徴を持ったアイデアが生み出されやすいので、なおよいです。

⑤ ④で書き出した解決策に関するアイデアの中から、特に解決効果が高いアイデアを B.＿＿＿＿を埋める候補として選びます。なお、この段階で④で生み出したアイデアのうち、解決効果が不十分なアイデアを省きます。

⑥ C.＿＿＿＿と D.＿＿＿＿を埋めるために、トレードオフの問題を抽出します。具体的には、B.＿＿＿＿を実施する際にヒト・モノ・カネ等のリソースを強引に使ったことで起きてしまった問題や、もしくは B.＿＿＿＿＿＿を実施したことによって新たに発生してしまう問題について考えます。この時、環境・経済・社会という 3 つの要素間でのトレードオフや SDGs の 17 のゴール間でのトレードオフに注目するとトレードオフの問題を抽出しやすいです。トレードオフ構造がうまく描けない場合、③や④に戻って考え直しても良いです。

⑦ A、B、C、D がそろったら、「A.＿＿＿＿という問題を B.＿＿＿＿で解決しようとしたら、C.＿＿＿＿が D.＿＿＿＿になってしまった。」という文章にあてはめ、カード作成用の白紙に記載します。

⑧ ③～⑦を繰り返し、出来る限り多くのトレードオフカードを作成することを目指しましょう。15 分程度実施したら、次にリソースカードの作成に移ります。

4．ファシリテーターからリソースカードの作成手順を伝えます。リソースカードの作成時間は 15 分です。リソースカードに記載するリソースは以下の手順で考えます。

① 自分たちの組織や地域が有しているリソースをできる限り多く書き出します。

② 自分たちの組織や地域のパートナーが有しているリソースをできる限り多く書き出します。

③ 既に作成済みのオリジナルトレードオフカードを見ながら、①、②で作成したリソースカードから解決の役に立ちそうなカードを選びます。

④ ①～③を繰り返し、出来る限り多くのリソースカードを作成することを目指しましょう。15 分程度実施したら、次にファシリテーターによるカードの選別に移ります。

5．カードゲームを行う前に、ファシリテーターは各グループで作成されたオリジナルのトレードオフカード、リソースカードの内容を確認します。重複したカードがあれば取り除いてください。また、トレードオフカードについては、「A.＿＿＿＿という問題をB.＿＿＿＿で解決しようとしたら、C.＿＿＿＿が D.＿＿＿＿になってしまった。」という文章構成になっていないものを取り除いてください。特に、単純に一つの問題しか書かれていないもの、特定の問題（A）が解決策（B）を用いても解決できなかったという状況を示したものがよく見受けられます。注意して、取り除きましょう。

6．選別したオリジナルカードゲームを用いて、アドバンス版を実施します。2 回程度実施するのが望ましいです。その際、トレードオフカードはオリジナルで作成したカードのみ使用しますが、リソースカードは配布する 3 枚の内、1 枚をオリジナルのリソースカードに、2 枚を既存のリソースカードにしてください。そうすることで、組織・地域内でこれまでに考え出されたことのないアイデアを創出できる確率が高まります。ファシリテーターは、ビギナー版とアドバンス版を実施している際に目星をつけておいたグループのプレゼンテーションを聞くようにし、次のステップに備えてください。

7．アドバンス版の実施が終わったら、ファシリテーターが指名をして、各チームの優秀プレゼンテーション例の共有を行ってください。共有をするごとに必ず拍手をするようにしてください。

【X におけるファシリテーターのポイント】

1. ファシリテーターの役割

① ゲームが楽しく円滑にできるように進行する

参加者が楽しめるように、まず自分が楽しむことを心掛けて下さい。ただし、基本的にはファシリテーターからアイデア出しに関して口出しはしないでください。プレイヤーが本当に困っていた場合のみ、ファシリテーターから声をかけても良いです。それ以外は具体的なアイデアについては質問が出た時のみ答え、進捗管理に徹しましょう。他方で、ゲーム内での 3 つの約束が守られているかはしっかりと確認し、守られていない場合はその点を指摘することで、良い雰囲気を作ることに尽力しましょう。また、ゲームの終わりに拍手をする際には率先して拍手を行いましょう。また、お互いに褒めあう状況を作るために積極的にアイデアを誉めましょう。

② ゲームのやり方・各種カードの説明

各種カードを見せながらゲームのやり方について参加者に説明します。ファシリテーターはカードゲームについて誰よりも理解している必要があります。優秀なファシリテーターは、優秀なプレイヤーでもあります。そのためにも、X を多くの回数プレイしておきましょう。そうすることで、様々な場面に対応できるようになります。

2. 評価基準

ファシリテーターがアドバンス版で投票をする際には、以下の基準を参考に判断してください。

① トレードオフを解決できているか

最も重要な評価基準は、トレードオフの問題を解決できているかということです。面白いアイデアを考えることに集中しすぎて、トレードオフの状態を解消できていなかったら SDGs の達成につながりません。

② アイデアが持続可能であるか

一般的に、SDGs に関連する活動の中には、環境・社会に寄りすぎていて、経済的に成り立たないという活動が多く存在します。持続可能に発展していくには、経済、社会、環境の 3 つの観点でバランスがとれている必要があります。バランスが崩れてしまっていないかどうか確認しましょう。

③ アイデアが独創的であるか

このゲームで創出されたアイデアが既存のものであれば、SDGs における野心的な目標を達成するためには不十分なアイデアかもしれません。現状の延長線上のアイデアではなく、今までに聞いたことがないような斬新なアイデアの創出によって SDGs の達成を

目指しましょう。

※もし、以上の３項目で、同じレベルのアイデアが出た場合にはファシリテーターの好みで判断してもらってかまいません。ただし、どちらも素晴らしいアイデアだったということは、必ず伝えましょう。

3. よくある質問回答例

Ｑ１．　判定に対して、理由を問われる（アドバンス版ルール）
Ａ１．　上記の評価基準に沿ってどこが優れていたのか具体的に述べましょう。

Ｑ２．　17 の目標とトレードオフのつながりを問われる
Ａ２．　SDGs の 17 の目標には、小項目として 169 項目のターゲットが存在します。多くのトレードオフの課題は 169 項目のターゲットと関連しているものが多く存在するため、その旨をプレイヤーに伝えましょう。

Ｑ３．　アイデアに対して例を求められる
Ａ３．　あまり完成度が高すぎないアイデアを提示して、どんなアイデアを出しても良いことを理解してもらいましょう。また、即興でアイデアを出す自信がない人は、ゲームの準備段階において、いくつか自分で例を持っておくと便利です。プレイヤーから出たアイデアを頭の中で貯蓄しておくと、プレイヤーとしてもファシリテーターとしても優秀になれます。

【お問い合わせ先】

カードゲームに関するご意見ご要望があればこちらのアドレスにご連絡下さい。
可能な限りご対応致します。また、ワークショップを通じて生み出されたオリジナルのカードについても、是非こちらのアドレスに共有をしていただければと思います。

「金沢工業大学 SDGs Global Youth Innovators」
メールアドレス：sdgs.gy.innovators@gmail.com

KIT ICT
avatarin

15 LIFE ON LAND
The unplanned expansion of hotels might cause a larger number of pollen allergy suffers.
15 LIFE ON LAND
I may use too much of my disposable income if I choose to drink only fair-trade coffee instead of cheaper brands.
1 NO POVERTY
Starting businesses in developing countries to solve problems might supplant local people's jobs.

オリジナルトレードオフカード　トレードオフ内容及び FL チェックポイント（案）

尾道の観光名所や有名どころを優先してチェックポイントを選定。“尾道”を楽しんで頂きつつ、その場所に見合ったトレードオフカードを準備。チェックポイントでクイズに答えて頂き、トレードオフカードを入手するとともにクイズの中で地域の課題に対する解説を交えて伝えることで、トレードオフカードの内容の理解をより深めて頂く。

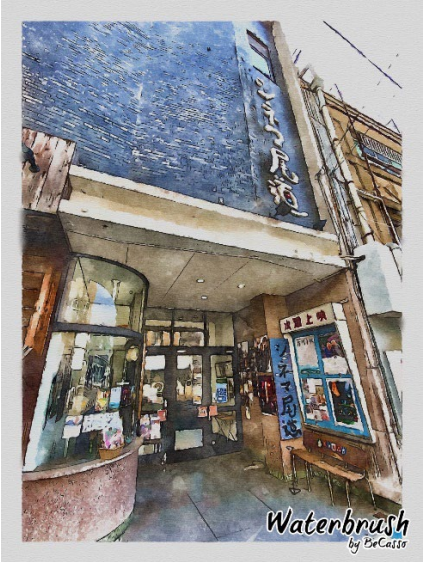
【海エリア（チェックポイント10か所）】

海①●U2

→しまなみ海道・山なみ街道が整備され車でのアクセスがしやすくなり、車で訪れる観光客が増加したが、観光地周辺に空いている土地が少なく、駐車場が増設できず慢性的に駐車場が不足することになった。

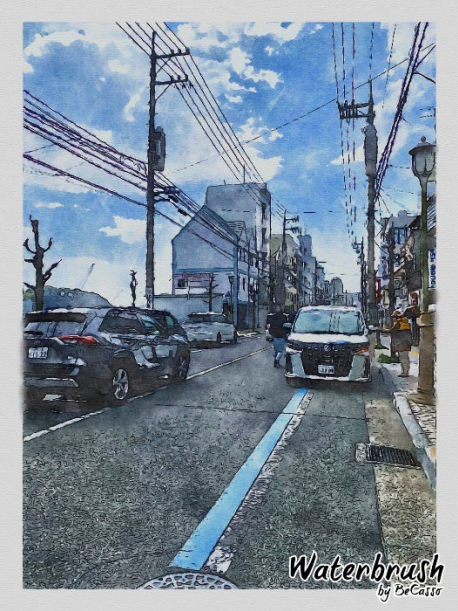
海②●シネマ尾道

→サイクリングの聖地というブランドは根付いてきた一方で、映画・文学のまちとしてのブランド力や認知度が若者を中心に低下するなどの影響もあり、以前は複数あった映画館も一つになってしまった。



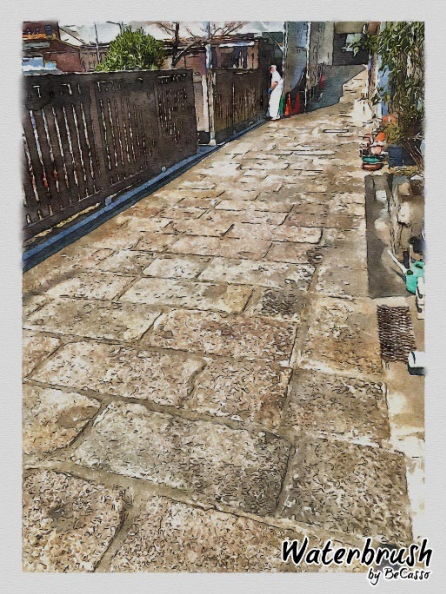
海③●からさわ

→しまなみ海道・山なみ街道が整備され車でのアクセスがしやすくなり、車で訪れる観光客が増加する一方で、交通マナーが乱れ市街地で渋滞や路上駐車が多発することになった。



海④●桂馬

→観光資源として、尾道の風情ある景観のために、商店街周辺の石畳を保存してきたが、車いすを利用したり、目の不自由な観光客には通りにくいという問題も発生している。

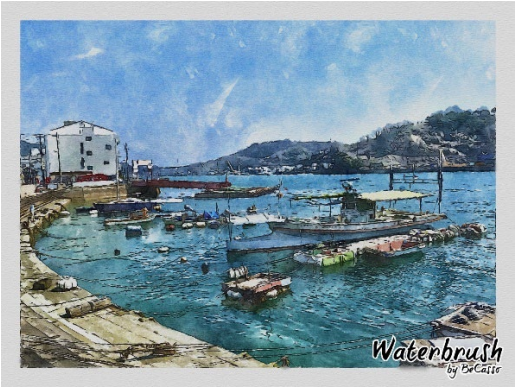


海⑤●後藤鉱泉所（向島）

→橋の通行料が無料化され本土と島を車でアクセスしやすくなった一方で、尾道の風物詩でもある“世界一短い船旅”の渡船の利用者が減ってきている。

海⑥●尾道漁協

→漁師の収入増を狙って高級魚の稚魚を放流したことで、単価の高い高級魚の漁獲量は増えたが、高級魚が既に生息していた魚を食べてしまい、その他の魚の漁獲量が減ってしまった。



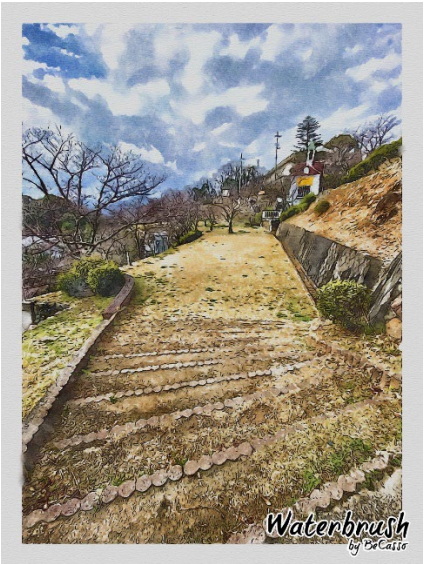
海⑦●駅前緑地帯ウッドデッキ

→市街地の下水道が整備され、住みやすくなったエリアは広がったが、海に流出する水が綺麗になりすぎた影響でプランクトンが減少し、漁獲量が減少した。

【山エリア（チェックポイント10か所）】

山①●千光寺

→怪我や事故防止の為公園から遊具が撤去され安全性は高まったが、元気よく外で遊ぶ子供たちが減少する一つの要因になってしまっている。



山②●共楽園

→猫が観光資源として定着したが、無責任に餌付けをする住民や観光客などが増え、野良猫による糞尿被害が増加した。

山③●展望台（尾道城跡地）

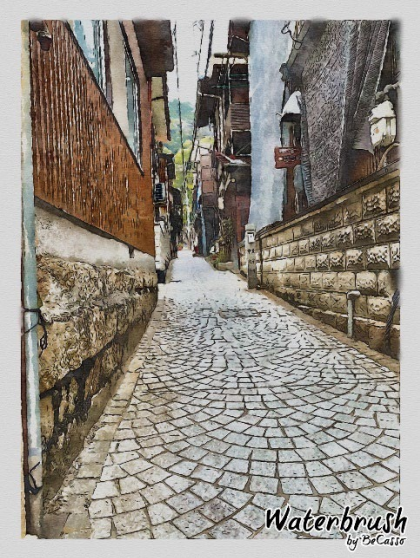
→山側エリアの細い路地と坂道が観光資源として観光客の増加に一役買ってきたが、何かと住みづらいため、空き家が増加し治安悪化の一つの要因になっている。

山④●西國寺

→建築技術の発達により、誰でもスピーディーかつ簡単に建物を建てられるようになったことで、昔ながらの技術を持つ宮大工が減り、寺社仏閣の修繕に支障をきたすようになった。

山⑤●志賀直哉旧居

→民家の隙間を縫う細い路地のある風景がまちの魅力になっているが、大規模な道路整備などができず、火災の際に消防車が入れないなどの安全面の弊害も発生している。

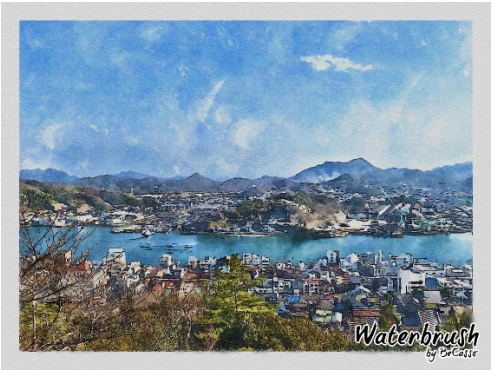


山⑥●御袖天満宮

→外国人観光客が増加したことで観光地としてのブランディングや活性化に繋がっているが、外国人観光客の寺社仏閣での参拝マナーが悪く、他の観光客とのトラブルやクレームの増加の原因の一つとなっている。

山⑦●天寧寺　坂道

→景観条例を設けるなどして、観光地としての景観が維持できているが、大型のマンションなどが建てづらいといった住環境の整備に歯止めがかかっている。



オリジナルトレードオフカード　デザイン

＜　表イメージ　＞

＜　裏イメージ　＞

オリジナルトレードオフカード　内容一覧

※No.１～１０：海エリアのチェックポイントに配置するトレードオフカード

※No.１１～２０：山エリアのチェックポイントに配置するトレードオフカード

No.	トレードオフカード記載内容	チェックポイント 設置場所	スタッフ 有人／無人 （ミッション内容）	SDGs ゴールNO
1	しまなみ海道・山なみ街道が整備され車でのアクセスがしやすくなり、車で訪れる観光客が増加する一方で、観光地周辺に空いている土地が極端に少なく、駐車場が増設できず慢性的に駐車場が不足することになった。	ONOMICHI　U2	無人 （U2 にてメンバー全員で集合写真撮影）	9・11 ・17

2	サイクリングの聖地というブランドは根付いてきた一方で、映画・文学のまちとしてのブランド力や認知度が若者を中心に低下するなどの影響もあり、以前は複数あった映画館も一つになってしまった。	シネマ尾道	無人 （尾道駅にてメンバー全員で集合写真撮影）	2・9 ・11・12 ・17
3	しまなみ海道・山なみ街道が整備され車でのアクセスがしやすくなり、車で訪れる観光客が増加する一方で、交通マナーが乱れ市街地で渋滞が多発することになった。	からさわ	無人 （からさわにてメンバー全員で集合写真撮影）	8・9 ・11・17
4	観光資源として商店街周辺の石畳を残しており尾道の風情ある景観に一役買っている一方で、車いすの方や目の不自由な方にとっては通りにくいという問題も発生している。	桂馬	有人 （トレードオフカードに関連する三択クイズに答える）	9・10 ・11・17
5	橋の通行料が無料化され本土と島を車で往来する人が増え、島エリアの活性化には繋っている一方で、渡船の利用者が減り、渡船業者の経営難が発生し、尾道の風物詩でもある“世界一短い船旅”の光景が失われつつある。	後藤鉱泉所 （向島）	無人 （後藤鉱泉所にてメンバー全員で集合写真撮影）	9・11 ・17
6	漁師の収入増を狙って高級魚の稚魚を放流したことで、単価の高い高級魚の漁獲量は増えたが、高級魚が既に生息していた魚を食べてしまい、その他の魚の漁獲量が減ってしまった。	尾道漁協	有人 （事前配信動画関連の三択クイズに答える）	1・8 ・9・11 ・14・17

7	市街地の下水道が整備され、住みやすくなったエリアは広がったが、海に流出する水が綺麗になりすぎた影響でプランクトンが減少し漁獲量が減少した。	駅前緑地帯ウッドデッキ	有人 （トレードオフカードに関連する三択クイズに答える）	8・9 ・11・14 ・17
8	怪我や事故防止の為公園から遊具がどんどん撤去され、安全性は高まったが、元気よく遊ぶ子供たちが減少する一つの要因になってしまっている。	千光寺	有人 （トレードオフカードに関連する三択クイズに答える）	3・4 ・11・17
9	猫が観光資源として定着したが、無責任に餌付けをする住民や観光客などが増え、野良猫による糞尿被害が増加した。	共楽園	有人 （トレードオフカードに関連する三択クイズに答える）	9・11 ・17
10	山エリアの細い路地と坂道が観光資源として観光客の増加に一役買ってきたが、何かと住みづらいため、空き家が増加し治安悪化の一つの要因になっている。	展望台 （尾道城跡地）	無人 （展望台にてメンバー全員で集合写真撮影）	10・11 ・17
11	建築技術の発達により、誰でもスピーディーかつ簡単に建物を建てられるようになったことで、昔ながらの技術を持つ宮大工が減り、神社仏閣の修繕に支障をきたすようになった。	西國寺	有人 （事前配信動画関連の三択クイズに答える）	9・11 ・12・17
12	民家の隙間を縫う細い路地のある風景がまちの魅力になっているが、大規模な道路整備などが出来ず、火災の際に消防車が入れないなどの安全面の弊害も発生している。	志賀直哉旧居	無人 （志賀直哉旧居前にてメンバー全員で集合写真撮影）	10・11 ・17

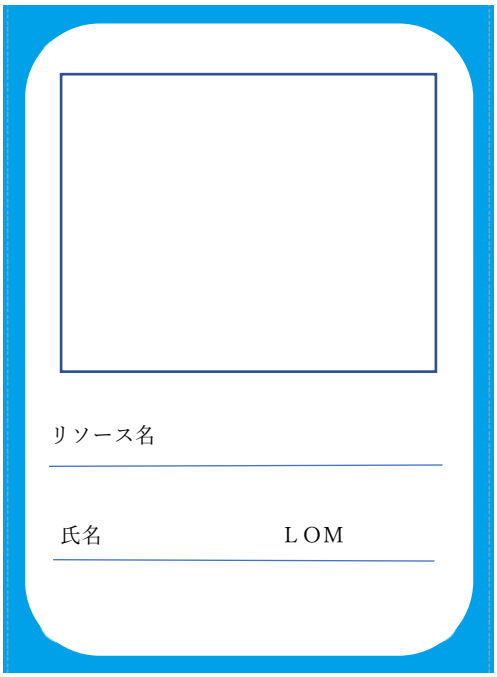
13	外国人観光客が増加したことで観光地としてのブランディングや活性化に繋がっているが、外国人観光客の神社仏閣での参拝マナーが悪く、他の観光客とのトラブルやクレームの増加の原因の一つとなっている。	御袖天満宮	無人 （御袖天満宮前にてメンバー全員で集合写真撮影）	8・9 ・11・17
14	景観条例を設けるなどして、観光地としての景観が維持できているが、大型のマンションなどが建てづらいといった住環境の整備に歯止めがかかっている。	天寧寺横の坂道	無人 （天寧寺横の坂道にてメンバー全員で集合写真撮影）	1・8 ・9・10 ・11・17

・チェックポイントはスタッフが控えている場所と無人の場所があり、カードを入手するためのミッション内容が異なる

・カードを入手した際のチームへの加点はカード一枚につき10P とする

オリジナルリソースカード　デザイン

＜フォーマット＞



＜　表　＞

＜　裏　＞

理由
仕事で鮮魚の仲卸行を行っている

＜記入例＞

＜　表　＞

＜　裏　＞

＜おのみらいデザインシート＞

1	（　　班所属） チームメンバー		氏名	所属LOM
		1		
		2		
		3		
		4		
		5		
2	トレードオフカードの内容			
3	使用したリソースカード		リソース名	リソース主
		1		
		2		
		3		
		4		
		5		
		6		
		7		
		8		
		9		
		10		
4	課題解決に対する目標値			
5	課題解決の方法			
6	課題解決によって期待される波及効果			
7	チーム内プレゼンで得た改善点 ＊プレゼン後に記入			

＜おのみらいデザインシート＞　＊記入例

1	（　　4　班所属） チームメンバー		氏名	所属LOM
		1	鳥居　紅葉	JCI広島
		2	鉄野　大和	JCI呉
		3	ローズ坂本	JCI福山
		4	島波　輪道	JCI尾道
		5		
2	トレードオフカードの内容	ブランド推進のため高級魚の稚魚放流を進めたが、元々いた魚を捕る漁師が減り全体の漁獲量が減った		
3	使用したリソースカード		リソース名	リソース主
		1	野球	鳥居　紅葉
		2	造船	鉄野　大和
		3	料理	ローズ坂本
		4	酒蔵	鶴亀　茂齢
		5		
		6		
		7		
		8		
		9		
		10		
4	課題解決に対する目標値	全体の漁獲量１０％アップ		
5	課題解決の方法	長年培った造船技術を活かして、よりエネルギー効率が良い漁師船を開発し、漁師がより海に出やすい環境を整えます。加えて、元々いた魚を使った酒に合う新しい料理を開発し、野球場で高級魚の商品とセット販売することで、ブランド魚だけではなく地産の魚全体のブランド化を図ります。		
6	課題解決によって期待される波及効果	漁師船のエネルギー効率をアップさせることで環境にも考慮した技術革新がおこると考えます。また野球という既存の人気コンテンツとタイアップすることで、お互いの商品イメージを増進させられると考えます。		
7	チーム内プレゼンで得た改善点 ＊プレゼン後に記入			

＜おのみらい共創シート＞

各チームのプレゼンを聞いて、以下の項目で各5点満点で採点を行ってください。

1	課題解決に繋がっている	点
2	持続可能性がある	点
3	独自性がある	点
4	実現できる可能性が高い	点
5	魅力的だと感じる	点
平　均　点（1～5）		点

以下、自由記述でご回答ください

6	プレゼンに対してご意見があればご記入ください。	

＜おのみらい共創シート＞ ＊記入例

各チームのプレゼンを聞いて、以下の項目で各5点満点で採点を行ってください。

1	課題解決に繋がっている	4	点
2	持続可能性がある	4	点
3	独自性がある	1	点
4	実現できる可能性が高い	1	点
5	魅力的だと感じる	3	点
合　計　点（1～5）		13	点

以下、自由記述でご回答ください

6	プレゼンに対してご意見があればご記入ください。	ブランド推進の魚だけに着目するのではなく、地産の魚全体をブランド化するよう発想を転換したことが良いと感じた

評価のルール

●『班』対抗で、１日のプログラムを通じて獲得したポイントの合計点を争う

※班の中にAチームとBチームの２チームが存在する（例）１班のAチーム＝１A・１班のBチーム＝1B

・ポイント獲得の発生するプログラムは『フィールドラーニング』と『アクティブラーニング②』（第二次プレゼンテーション）

●フィールドラーニング

・獲得したトレードオフカードの枚数×１０ポイント(海エリア：７箇所、山エリア：7箇所)

・フィールドラーニングはA・Bチームの小チーム単位で動く為、A・Bチームのポイントの合計を班の獲得ポイントとする

●アクティブラーニング②

・第一次プレゼンテーションで各班の代表案がきまったら、第二次プレゼンテーションで各班の代表者による発表を各会場で実施。

・会場毎の班長達が評価をする。

・班の代表案への採点の合計得点（評価をした各班長達のおのみらい共創シートの５項目各５点の総合計得点）の平均点をFL時のトレードオフカード収集のポイントに掛けて、最終評価の得点とする

◎ポイント獲得例◎

１班 A・Bチーム（１Aチーム＋１Bチーム）

①：フィールドラーニング時のトレードオフカードを１Aチームが５枚収集、１Bチームが４枚収集

⇒　１Aチーム　５枚×１０ポイント＝５０ポイント・１Bチーム　４枚×１０ポイント＝４０ポイント　１班合計９０ポイント　獲得

②：アクティブラーニング②の第二次プレゼンテーションでの１班の代表案に対し、１班を除く各会場の評価平均点を算出する。仮に平均点が『３．６点』となった場合、その点を①のポイントに掛ける。

⇒　９０ポイント　×　３．６　＝　３２４ポイント　★１班の最終得点は【３２４ポイント】となる

プログラム名	実施時間	実施場所	プログラム内容	班の編成状況	ポイントの獲得	備考
JCプラットフォーム	9：00～10：00	A会場（研修道場２階大広間） ＊参加人数次第でサテライト会場準備		A会場：新入会員・仮入会員　中心で受講 B会場：その他のメンバー （※参加人数や参加者の入会歴の構成によって変動）	―	
アクティブラーニング①	10：10～12：10	A会場（研修道場２階大広間） B会場（庫裏・客殿）	講師より委員会や事業などJC活動に関するご経験を中心にしたご講演 ＊講師はSDGｓ関連の事業を多く経験されています。	1班あたり10名前後の班編成でスタート	―	
			SDGsカードゲームクロスをビギナー版にてプレー ＊班内で２チームに分かれて実施	班内でそれぞれ5名前後となる Aチーム、Bチームの2チームに分ける。 その状態で残りのプログラムを進行。	―	
			自分の持つ長所をもとにしたオリジナルリソースカードの作成と班内での発表		―	

フィールドラーニング	12：10～15：10	尾道市内	指定のチェックポイントを巡り、尾道の地域課題を記したオリジナルのトレードオフカードを収集 ＊班内で２チームに分かれて実施	Aチーム・Bチームで別れた状態でフィールドラーニングへ。 （※フィールドラーニングの際に少人数の方が機動的に動けるということと、感染対策の為に少人数チームで動きます）	収集したトレードオフカードの枚数×１０ポイントを獲得 A・Bチームの合計ポイントが各班のポイントとなる (ポイント最大：140ｐｔ)	
			JCプラットフォームの講演内容や地域課題に纏わるクイズに取り組む ＊班内で２チームに分かれて実施			
アクティブラーニング②	15:20～18：10	A会場（研修道場２階大広間） B会場（庫裏・客殿）	オリジナルトレードオフカードを基に班内で自分の地域が抱える課題をディスカッション	1班あたり10名前後の班編成でスタート	―	
			SDGsカードゲームクロスをアドバンス版にてプレーし、地域課題に対する解決策を考案 ＊班内で２チームに分かれて実施	再度Aチーム、Bチームに分かれて、 クロス（アドバンス版）を実施。	―	
			【第一次プレゼンテーション】 班内（各テーブル内）にて各チームで考えた解決アイディアをプレゼンする。各チームの持ち時間は3分（２チーム交互にプレゼン）	1班に集まり、Aチームの案とBチームの案について それぞれ発表し、班の代表案を選定	―	
			【第二次プレゼンテーション】 各会場にて班代表アイディアを、各班代表者（新入会員より選出）よりプレゼンを行う		【第二次プレゼン】 代表案がきまったら、各班の班長が案を持ち寄り、代表者同士でプレゼンし、各会場毎に内容を審査。 各班のアイディアに対して得点をつけて頂きます （※代表案への採点の合計得点の平均点をFL時のトレードオフカード収集のポイントに掛けて、最終評価の得点とする） ※採点結果についての結果発表は懇親会時に行います。懇親会が中止となった場合は、結果をまとめて後日データで配信致します。	
			クロージングと講演 A会場：講師：ＳＤＧｓクロス公認ファシリテーター　小川芳裕　様 B会場：講師：ＳＤＧｓクロス公認ファシリテーター　宮坂　恵利子　様			

2022年度広島ブロックアカデミー　尾道JCメンバー行動表

	時間		6:00	6:30	7:00	7:30	8:00	8:30	9:00	9:20	10:00	10:10	11:00	12:00	12:10	14:00	15:10	15:20	16:00	18:10	18:20	18:30	19:00	19:30	20:00	21:00
	全体プログラム						受付	開講式	JCプラットフォーム			AL①			FL			AL②			閉会式		清掃	大懇親会		
	プログラム斑				集合	設営	受付	開講式	AL①準備			サブファシリテータ			休憩＋AL②準備			サブファシリテータ			誘導	見送り		大懇親会		
	会場設営斑				MT		受付	B会場設営	休憩		会場準備	FL準備＋休憩			FLチェックポイント			FL片付け			駐車場誘導			大懇親会		
1	実行委員会	村上直弘	集合MT	設営準備			全体統括																			
2		加藤雄大					全体統括保佐及びプログラム補助																			
3		小林暢玄					プログラム統括																			
4		松本裕太					会場設営統括																			
5		島田元太					会場設営統括保佐																			
6		川﨑耕平					全体統括補佐及びプログラム統括補佐																			
		大原和浩					設営補助及びプログラム補助																			
7		高垣裕吉					アカデミー参加																			
8	理事長	今岡正英					アカデミー参加																			
9	専務理事	大西貴明					アカデミー参加																			
10	プログラム	支援					開講式設営	司会							休憩	AL②MT		司会					A会場片付け	司会		
11		支援					開講式設営	誘導係	AL①MT		A会場準備	A会場ファシリテータ			休憩	AL②MT		A会場ファシリテータ			誘導	会場見送り	A会場片付け	大懇親会		
12		支援					開講式設営	誘導係	AL①MT		A会場準備	A会場ファシリテータ			休憩	AL②MT		A会場ファシリテータ			誘導	会場見送り	A会場片付け	大懇親会		
13		支援					開講式設営	誘導係	AL①MT		A会場準備	A会場ファシリテータ			休憩	AL②MT		A会場ファシリテータ			誘導	会場見送り	A会場片付け	大懇親会		
14		支援					受付設営	受付	誘導係	AL①MT		誘導	B会場ファシリテータ		休憩	AL②MT		B会場ファシリテータ			誘導	会場見送り	A会場片付け	大懇親会		
15		支援					受付設営	受付	誘導係	AL①MT		誘導	B会場ファシリテータ		休憩	AL②MT		B会場ファシリテータ			誘導	会場見送り	A会場片付け	大懇親会		
16		支援			集合MT		受付設営	受付	誘導係	AL①MT		誘導	B会場ファシリテータ		休憩	AL②MT		B会場ファシリテータ			誘導	会場見送り	A会場片付け	大懇親会		
17		支援					受付設営	受付	誘導係	AL①MT		誘導	B会場ファシリテータ		休憩	AL②MT		B会場ファシリテータ			誘導	会場見送り	A会場片付け	大懇親会		
18	会場設営	支援					会場案内	B会場設営	休憩		A会場準備	FL準備＋休憩			FLチェックポイント			FL片付け			誘導	会場見送り	B会場片付け	大懇親会		
19		支援					会場案内	B会場設営	休憩		A会場準備	FL準備＋休憩			FLチェックポイント			FL片付け			誘導	会場見送り	B会場片付け	大懇親会		
20		支援					会場案内	B会場設営	休憩		A会場準備	FL準備＋休憩			FLチェックポイント			FL片付け			誘導	会場見送り	B会場片付け	大懇親会		
21		支援					会場案内	B会場設営	休憩		A会場準備	FL準備＋休憩			FLチェックポイント			FL片付け			誘導	会場見送り	B会場片付け	大懇親会		
22		支援					会場案内	B会場設営	休憩		A会場準備	FL準備＋休憩			FLチェックポイント			FL片付け			誘導	会場見送り	B会場片付け	大懇親会		
23		支援					駐車場誘導	B会場設営	休憩		A会場準備	FL準備＋休憩			FLチェックポイント			FL片付け			駐車場誘導		B会場片付け	大懇親会		
24		支援					駐車場誘導	B会場設営	休憩		B会場準備	FL準備＋休憩			FLチェックポイント			FL片付け			駐車場誘導		駐車場清掃	大懇親会		
25		支援					駐車場誘導	B会場設営	休憩		B会場準備	FL準備＋休憩			FLチェックポイント			FL片付け			駐車場誘導		駐車場清掃	大懇親会		
26		支援					駐車場誘導	B会場設営	休憩		B会場準備	FL準備＋休憩			FLチェックポイント			FL片付け			駐車場誘導		駐車場清掃	大懇親会		
27		支援					駐車場誘導	B会場設営	休憩		B会場準備	FL準備＋休憩			FLチェックポイント			FL片付け			駐車場誘導		駐車場清掃	大懇親会		
28		支援					駐車場誘導	B会場設営	休憩		B会場準備	FL準備＋休憩			FLチェックポイント			FL片付け			駐車場誘導		駐車場清掃	大懇親会		
29		支援					駐車場誘導	B会場設営	休憩		B会場準備	FL準備＋休憩			FLチェックポイント			FL片付け			駐車場誘導		駐車場清掃	大懇親会		
30		支援					駐車場誘導	B会場設営	休憩		B会場準備	FL準備＋休憩			FLチェックポイント			FL片付け			駐車場誘導		駐車場清掃	大懇親会		

新型コロナウイルス感染拡大に伴うガイドライン

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を考慮し、2022年度広島ブロック協議会の事業・諸会議について以下の項目を制定し、それに準ずることとする。

【全体共通】

2022年度広島ブロック協議会の事業・諸会議の開催は日本青年会議所が制定したカンファレンスガイドラインに沿って開催するものとする。また以下の3項目に一つでも背く場合は該当する事業・諸会議を中止又は延期、もしくは実施体系を非集合型に変更するものとする。

①開催当日に、政府による広島県を対象とした緊急事態宣言が発令されていない。

②開催当日に、政府、または広島県による不要不急の外出自粛要請などが発生していない。

③開催前1週間に国の指標に照らし合わせた広島県の感染状況がステージ2以下である。

（参照：広島県公式ホームページ https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/19/covid19-stage.html）

補足：その他、事業の集合開催が困難な状況の場合は、12LOM 理事長と事業開催地 LOM 並びに関係各所にご意見を頂いた上で、広島ブロック協議会の正副会長監査担当役員で最終判断を行う事とする。

補足：上記①～③の項目のいずれかが該当する場合においても、以下の2つの条件が満たされた場合は事業開催を可とする。

①上程を再検討した上で、新型コロナウイルス感染対策の強化と適切な対応が施される事。

②12LOM 理事長並びに広島ブロック協議会　正副会長監査担当役員の承認を得る事。

【議案上程】

集合開催での事業計画議案を上程する場合には、事業全行程を実施出来ない場合を想定した手法を並行立案する。以下にその対応を記す。尚、事業背景・目的を変更する事は出来ない。

①事業手法・予算などに変更を要する場合は修正議案として会員会議所会議にて再審議する。又は上程資料中に補足、参考資料として追記を行うものとする。

EX：ホールにて集合開催でのセミナーを、ZOOM を使用した非集合開催のセミナーに変更する。⇒再審議

EX：「感染ステージ2になった際は懇親会を省く」と補足を記載する⇒補足・参考資料

②必要に応じてブロック会長の要請により臨時会員会議所会議を開催するものとする。

＊①に関しては上程前に必ず運営専務・事務局長・財政局長に相談を行う。

＊①に関しては事業開催地 LOM と協議を行いキャンセル料や準備期間などを考慮した手法変更可能な判断期日を早期に運営専務まで報告する。

【懇親会】

2022年度広島ブロック協議会において公式（広島ブロック協議会名義）に行われる飲食を伴う懇親会に関しては下記の項目を原則として遵守するものとする。

①日本青年会議所が定めた懇親会ガイドラインに沿って開催するものとする。

②50名以上の懇親会開催に関しては開催1週間前時点で広島県人口10万人あたりの新規感染者数が1．5人以下である事。

③50名以上の懇親会開催に関しては開催日～開催1週間前時点で開催地にて大規模クラスター、もしくは小規模クラスターが複数発生していない事。

④50名以上の懇親会開催に関しては開催1週間前時点で国の指標に照らし合わせた広島県の感染状況がステージ1以下である事。

⑤その他、審議可決された上程内に記載のある懇親会開催が困難と考えられる場合は、12LOM 理事長と関係各所にご意見を頂いた上で、広島ブロック協議会の正副会長監査担当役員で最終判断を行う事とする。

⑥懇親会のキャンセル料がかかる場合は、無料キャンセルが可能な日時までに⑤の項目に準じて判断を下すものとする。

【事業・諸会議参加者】

2022年度広島ブロック協議会の事業・諸会議の参加者は原則として以下の4項目を遵守するものとする。尚、非集合型の事業・諸会議は除くものとする。

①開催日に発熱・咳・のどの痛み・頭痛など風邪の症状が発症していない事。尚、発熱の定義は使用会場の基準に従うものとする。

②開催日～3週間前の間にご家族・職場内・所属 LOM メンバー等の近親者に陽性者がいないこと。

③開催日～1週間前の間にご家族・職場内・所属 LOM メンバー等の関係者に陽性者の濃厚接触者がいないこと。
（濃厚接触者の定義:新型コロナウイルスに関する Q&A（一般の方向け）｜厚生労働省（mhlw.go.jp））

④飲食を伴う事業または濃厚接触が想定される事業に関しては、開催日～1週間前の間に感染拡大地域（直近 1 週間の新規感染者数が人口 10 万人あたり 15 人以上の都道府県）に往来していないこと。

【陽性者の報告義務】

2022年度広島ブロック協議会内12LOM にて現役メンバーが新型コロナウイルスを発症した場合は、必ず速やかに広島ブロック協議会運営専務と各 LOM 専務理事まで、陽性者の人数、発症の日時と経緯、LOM 内での濃厚接触者の有無の連絡を行い、ブロック会長・12LOM 理事長と情報共有を行う事とする。それ以外の情報内容、情報共有の範囲に関しては当該 LOM の意向に従うものとする。

尚、陽性者の所属 LOM 以外に影響を与えてしまう場合に限り、情報共有範囲、情報内容は随時対応とする。また情報の取り扱いは十二分に注意する事とする。

【他団体主催の事業】

他団体が主催する事業・諸会議への参加に関しては、当該団体と感染対策に対して十分な協議検討を行った上で出席又は欠席の判断を行うものとする。

【ブロック委員会】

ブロック委員会の開催に関しては担当副会長・委員長・委員長幹事が感染対策を十分に協議した上で開催するものとする。尚、委員会並びに委員会後の懇親会開催の是非は上記に従うものと

する。

補足

①開催された全ての事業、諸会議、委員会について、参加者をリスト化して実施報告書として保管する。

②社会情勢や地域の感染状況、政府の指針、本会の指導などに従い、広島ブロック協議会会員会議所会議構成メンバーの協議の上、上記ガイドラインは修正される場合がある。

施　行　　令和3年10月29日

2022年5月吉日

公益社団法人日本青年会議所
中国地区広島ブロック協議会内
2022年度広島ブロックアカデミー参加者　各位

公益社団法人日本青年会議所
中国地区広島ブロック協議会
会長　山 田 章 夫
拡大グループ
副会長　松 村 和 樹
理念共感拡大委員会
委員長 平 井 優 作

公式 LINE「2022年度広島ブロックアカデミーin 尾道」 ご登録のお願い

拝啓　時下、貴青年会議所におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は一般社団法人尾道青年会議所に対しまして、格別のご高配を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

さて、この度は2022年度広島ブロックアカデミーin 尾道にご登録を頂き、誠にありがとうございます。尾道青年会議所メンバー一同、広島ブロック協議会拡大グループ理念共感拡大委員会の皆様と連携を行い、実り豊かな研修となるよう鋭意準備を進めております。

つきましては、公式LINE「2022年度広島ブロックアカデミーin 尾道」を開設し、当日までのアナウンスや必要となる資料を随時配信させて頂きます。お手数をおかけしますが、**5月17日（火）までに以下のQRコードを読み込み、「2022年度広島ブロックアカデミーin 尾道」をLINEにて友達追加**して頂きますようお願いいたします。

敬具

－記－

【　公式LINE「2022年度広島ブロックアカデミーin 尾道」 QRコード　】

左の QR コードを読み込み、、「2022年度広島ブロックアカデミーin 尾道」をLINEにて友達追加してください。

【 ご 登 録 締 切 日 】

5月17日（火）までにご登録をお願いいたします。アナウンスや資料配信を5月18日（水）より開始します。

【　お 問 合 せ 先 】

広島ブロックアカデミー実行委員会
副委員長　加藤　雄大
E－mail：proceed-yk@kza.biglobe.ne.jp　TEL：080-1910-4466

ブロックアカデミー公式 LINE　概要（案）

＜作成の目的＞

①ブロックアカデミーにご参加頂くにあたって、各種資料等コンテンツの共有ツールとします。

②ブロックアカデミー当日に参加者へ必要な資料をデータで共有するために活用します。

③フィールドラーニングの際に不明点や確認事項が発生した際に、チャット機能を使用して運営本部とのコミュニケーションツールとしても活用可能です。

＜公式 LINE イメージ＞

プロフィール画面イメージ図

トーク画面イメージ図

＜運用方法＞

事前に登録のアナウンスを行い、事前学習や PR をして頂きます。当日は必要資料などを運営本部オペレーションのもとで共有させて頂きます。

＜注意事項＞

事前学習等にも使用しますので、参加者の方々は事前に確実にご登録を頂くよう各 LOM 内においてもアナウンスをお願い致します。

一般社団法人　尾道青年会議所　事業計画（案）予算（案）

協議　事項

委員会名：青少年育成委員会
委員長名：半田祐喜

（1）議案名

６月例会　事業計画（案）予算（案）について

（2）事業名

テーマ「０から創造する脳のカラクリ」

（3）事業実施に至る背景

目まぐるしく変化している現代社会において、ビジネスや地域コミュニティーでも様々な変化が求められており、０から１を創り出す想像力が非常に重要なポイントとなっています。青少年育成の場面では、大人の固定概念が、子供の想像力の芽を摘んでいることがあります。個性を伸ばし、心豊かな子供を育てるには、まず大人が自由で柔軟な考え方を身に付ける必要があります。

（4）事業目的（趣旨）

ａ．（対外）

ｂ．（対内）青年会議所メンバーはビジネスや地域でリーダーとして牽引する立場です。どのような状況においても的確な判断が出来るように、想像力や発想の幅を広げることを目的とします。また、子育て世代の我々が柔軟な考え方を身につけ、無限の可能性を秘めている子どもの個性を伸ばし、未来のリーダー育成の一助とします。

（5）事業概要

ａ．実施日時　２０２２年　６月１６日（木）　１９：００～１９：１０　セレモニー
１９：１０～２０：５０　例会行事
２０：５０～２１：００　セレモニー

ｂ．場　　所　尾道国際ホテル

ｃ．予算総額　￥６０，０００（詳細は別紙予算書）

ｄ．参加人員　内部６３名　　外部　　名　　計　６３名

ｅ．動員計画

ｆ．外部協力者　Ｍｕｋｕ－Ｓｔｕｄｉｏ　代表　野出正和　氏

ｇ．実施組織・推進リーダー　青少年育成委員会　委員　長坂　侑

ｈ．実施手順・プログラム

２０２２年　４月２６日（火）	第４回正副理事長会議	協議
２０２２年　５月　６日（金）	第５回理事会	協議
２０２２年　５月２６日（木）	第５回正副理事長会議	審議
２０２２年　６月　６日（月）	第６回理事会	審議
２０２２年　６月１６日（木）	例会	実施

（6）事業内容（目的達成のための手法説明）

本例会は、Ｍｕｋｕ－Ｓｔｕｄｉｏ代表である野出正和氏を講師としてお招きし、ワークショップを交えたご講演をしていただきます。

講師の野出氏は、「おもちゃに遊ばれないで遊びを作りだせるシンプルで安全なおもちゃ」を開発され、固定概念にとらわれず自由な想像力を育むきっかけづくりに日々没頭されております。

日々、想像力をフル活用されている野出氏に、本例会テーマである「０から創造する」ために取り組まれていることをご講演いただきます。

講演の後に、ハサミと紙コップを使用した、ワークショップ行います。どのような言葉選びや伝え方をすれば、受け取る側が理解しやすくモチベーションが上がるのか。ということを、ハサミの使い方を一例として、心理的な部分を踏まえながら実践していただきます。

会場出入口では、野出氏の作品や書籍の展示・販売を行います。購入を希望される方はその場で現金にて購入することが可能です。

（7）過去の検証・本年の工夫と期待される効果

柔軟に発想する思考を学ぶことで、仕事での問題解決や新たな挑戦、青年会議所メンバーとの良いチームづくりに役立つことが期待できる。さらに子育て世代の私たちが「そうぞうすることの大切さや楽しさ」を理解することで、これから０から１を創ろうとしている子供たちの、無限の可能性を引き出す一助になると考えます。

（8）協議のポイント

内容、予算について

（9）会議での意見とその対応

意見）

対応）

(10) 他委員会への依頼事項等

一人でも多くのメンバーに参加して頂きたい為、委員長・副委員長からメンバーに参加依頼を周知徹底して頂きますよう、よろしくお願い致します。

(11) 添付資料

事業収支予算書（案）
収支予算明細書（案）
タイムスケジュール（案）
事業概要（案）
講師プロフィール（参考資料）
講演資料（参考資料）
会場レイアウト（案）
看板レイアウト（案）
アンケート（案）
案内　現役会員用（参考資料）
案内　特別会員用（参考資料）
案内　現役会員用　WEB開催（参考資料）
案内　特別会員用　WEB開催（参考資料）
看板作成見積書（案）

講師見積書（案）

第５回理事会　２０２２年　５月６日

事業収支予算書(案)

事業名　　６月例会 テーマ「0から創造する脳のカラクリ」

収入の部

大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差 異	備 考
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入			60,000	-60,000	
	事業費繰入収入	事業予備費繰入収入				0	
	登録料収入					0	
	販売収入					0	
	広告料収入					0	
	負担金収入					0	
	雑収入					0	
補助金等収入	国庫補助金収入					0	
	地方公共団体補助金収入					0	
	民間補助金収入					0	
	国庫助成金収入					0	
	地方公共団体助成金収入					0	
	民間助成金収入					0	
寄付金収入	寄付金収入					0	
	募金収入					0	
収入合計				0	60,000	-60,000	

支出の部

大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差 異	備 考
事業費支出	事業	会場設営費支出	人件費支出			0	
			食事代支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出		7,000	-7,000	有限会社メディアジャンクション
			運送費支出			0	
			レンタル料支出			0	
		小計		0	7,000	-7,000	
		企画演出費支出	人件費支出			0	
			食事代支出			0	
			企画費支出		550	-550	ダイソー(紙コップ)
			演出費支出			0	
			旅費交通費支出			0	
		小計		0	550	-550	
		本部団関係費支出	人件費支出			0	
			食事代支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出			0	
			旅費交通費支出			0	
			通信費支出			0	
			運送費支出			0	
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			保険料支出			0	
			渉外費支出			0	
		小計		0	0	0	
		講師関係費支出	食事代支出			0	
			旅費交通費支出			0	
			宿泊費支出			0	
			保険料支出			0	
			諸謝金支出		50,000	-50,000	Muku-Studio (源泉所得税含む)
			会合費支出			0	
			記念品代支出			0	
		小計		0	50,000	-50,000	
		広報費支出	運営費支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出			0	
			通信費支出			0	
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			作成費支出			0	
			PR費支出			0	
		小計		0	0	0	
		資料作成費支出	通信費支出			0	
			資料費支出		189	-189	事務局(@3×63名)
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			作成費支出			0	
		小計		0	189	-189	
		報告書作成費支出	通信費支出			0	
			資料費支出			0	
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			作成費支出			0	
		小計		0	0	0	
		懇親会費支出	人件費支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出			0	
			旅費交通費支出			0	
			運送費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			保険料支出			0	
			飲食費支出				
			アトラクション費支出			0	
		小計		0	0	0	
		渉外費支出	役員渉外費支出			0	
			記念品代支出			0	
		小計		0	0	0	
		旅費交通費支出	旅費支出			0	
			交通費支出			0	
			宿泊費支出			0	
		小計		0	0	0	
		参加記念品代支出			0	0	
		保険料支出			0	0	
		通信費支出			0	0	
		販売物品仕入支出			0	0	
		雑費支出			0	0	
	事業予備費支出				2,261	-2,261	
支出合計				0	60,000	-60,000	

収支予算明細書（案）

事業名　６月例会　テーマ「０から創造する脳のカラクリ」

＜収入明細書＞

中　科　目	小　科　目	細目	摘　　要	予算額	備考
事業費繰越収入	事業費繰越収入			60,000	
合　　計				60,000	

＜支出明細書＞

中　科　目	小　科　目	細目	摘　　要	予算額	備考
事業費支出	会場設営費支出	設営支出	看板代	7,000	有限会社メディアジャンクション
	小　　計			7,000	
	企画演出費支出	企画費支出	紙コップ（1人5個）	550	ダイソー（60個入り×5）
	小　　計			550	
	講師関係費支出	諸謝金支出	講師料	50,000	Muku-Studio
	小　　計			50,000	
	資料作成費支出	資料費支出	アンケート	189	事務局（@3×63名）
	小　　計			189	
	小　　計			0	
	参加記念品代支出				
	保険料支出				
	通信費支出				
	販売物品仕入支出				
	雑費支出				
事業予備費支出				2,261	
合　　計				60,000	

6月例会事業 タイムスケジュール（案）

国、県、市のいずれかから緊急事態宣言又は、まん延防止等重点措置が発令された場合は WEB 開催とします。
判断時期は、実施日の２週間前に正副理事長及び例会事業担当委員長のもと最終判断を下します。

【 通常開催 】

１９：００～　セレモニー（１０分）

１９：１０～　例会行事開始　講師入場（１分）

１９：１１～　理事長挨拶（３分）

１９：１４～　委員長趣旨説明（１分）

１９：１５～　講演（５０分）

２０：０５～　ワークショップ（２５分）

２０：３０～　講師によるまとめ（１０分）

２０：４０～　質疑応答（４分）

２０：４４～　副理事長謝辞（２分）

２０：４６～　講師退場（１分）

２０：４７～　アンケート記入（３分）

２０：５０～　閉会セレモニー（１０分）

２１：００　　６月例会　終了

【 WEB 開催 】

１９：００～　セレモニー（５分）

１９：０５～　理事長挨拶（３分）

１９：０８～　委員長趣旨説明（１分）

１９：０９～　講演（５０分）

１９：５９～　質疑応答（４分）

２０：０３～　副理事長謝辞（２分）

２０：０５～　閉会セレモニー（５分）

２０：１０　　６月例会　終了

6月例会事業概要（案）

【 通常開催 】

【講師入場】 1分
会場後方より講師の野出氏にご入場をいただきます。会場全員により盛大な拍手でお出迎えをします。

【理事長挨拶】 3分
今岡理事長より、ご挨拶をいただきます。

【委員長主旨説明】 1分
委員長より、当例会の主旨説明を行います。

【講演】 50分
講師の野出氏より、以下のテーマで講演をいただきます。
・仕事や私生活に役立つ柔軟な発想
・アイディアが出ない時、壁にぶつかった時の対処法
・仕事と作業の違い
・考えることと悩むことの違い
・子育て世代に送るメッセージ（子育てにも人材育成にも通じること）

【ワークショップ】 25分
ハサミの上手な使い方を子供に教えるという状況を一例にし、言葉選びや伝え方の違いで、受け取る側の理解や、モチベーションが変化する。ということを実践して感じていただきます。講師が各グループを周りながら、さまざまな言葉がけをします。言葉の違いでどのような変化があるか体験します。

【講師によるまとめ】 10分
講師の野出氏より本例会のまとめを行います。

【質疑応答】 4分
ご講演いただいた内容について質疑応答を行います。

【副理事長謝辞】 2分
高橋副理事長より謝辞を述べて頂きます。

【講師退場】 1分
講師の野出氏にご退場頂きます。会員全員により盛大な拍手でお見送りします。

【アンケート記入】 3分
アンケートをその場でご記入頂きます。

※会場出入口にて野出氏の作品を展示・販売しており、講演終了後、その場で購入することができます。

【 WEB開催 】

講師は事前にzoomに入室した状態でカメラはオフにして待機して頂きます。司会の案内でカメラをオンにします。

【理事長挨拶】 3分
今岡理事長より、ご挨拶をいただきます。

【委員長主旨説明】 1分
委員長より、当例会の主旨説明を行います。

【講演】 50分
講師の野出氏より、以下のテーマで講演をいただきます。
・仕事や私生活に役立つ柔軟な発想
・アイディアが出ない時、壁にぶつかった時の対処法
・仕事と作業の違い
・考えることと悩むことの違い
・子育て世代に送るメッセージ（子育てにも人材育成にも通じること）
・言葉選びや伝え方について。

【質疑応答】 4分
ご講演いただいた内容について質疑応答を行います。

【副理事長謝辞】 2分
高橋副理事長より謝辞を述べて頂きます。
（副理事長謝辞後、講師は退出）

※アンケートは後日メールにて配信します。

６月例会事業　講師プロフィール１（参考資料）

講師：野出 正和 氏　TOY クリエイター

Muku-studio 代表
社会福祉法人なごみ会　みどりの丘の保育園　園長
城西国際大学　福祉総合学部長特命連携教授
日本すいか割り推進協会　推進委員 (公式審判員)
秋田県能代ふるさと PR 大使

《プロフィール》
１９６６年 東京生まれ。長男の誕生をきっかけに「輝いているおやじの背中」を見せるために異業種から転身。安全でシンプル，おもちゃに遊ばれないで、遊びを作り出せるシンプルで安全なおもちゃをデザイン。日本全国を巡り工作を教える。自身のブランド Muku studio。

《経歴》
1998：創作玩具公募展「佳作」受賞（TURN・TURN・TURN）
1999：高知県「木の遊園地で遊ぼう」プロデュース
2000：テレビ番組 TV チャンピオン「木のおもちゃ職人選手権」準優勝
2000：ANTE" (Nurnberg) ドイツおもちゃショー出展
2001：spielwarenmesse International Toy Fair (Nurunberg) に 3 連続出展
　　日本人最多の7作品がヨーロッパの優良玩具「Spiel gut」に認定されている。
2004：東横学園女子短期大学「子育て支援センター」トータルプロデュース
2004：テレビ番組 TV チャンピオン「進め!コロコロからくり装置王選手権」優勝
2007：日本保育学会「おもちゃは遊びをデザインする」シンポジスト
2008 ～：TV 番組「相葉マナブ」「世界まる見え特捜部」「イチゲンさん」
　　神戸ビエンナーレ招待出展・鶴見大学短期大学部保育科 記念講演
2017：テレビ東京「どうぶつピース !! 」からくり装置製作
　　日本テレビ「ザ・ミュージックデイ」巨大木琴からくり装置製作で嵐と共演
　　世界初の糸のこ職人を育成する「糸のこアカデミー」開校
　　バンダイナムコ本社ロビーに大型からくり装置を製作
2018：フジテレビ元旦特番「フジヤマ」にてピタゴラ対決で世界一となる
2019：宮崎アートセンター10周年記念イベント「巨大ピタゴラ装置展示」
2020：日本テレビ「世界の果てまでイッテ Q」ピタ出川スイッチ　アドバイザー

《講師選定理由》
トイクリエイターである野出氏の思考は、子供のように柔軟で、まさに例会のテーマでもある「0から創造する」という部分に長けた方だと感じました。開発されたおもちゃはシンプルで、子供の想像力を引き伸ばす工夫がされています。物事を色々な角度から捉えて、少しの工夫でも面白くなったり、便利になったりする物を創り上げています。お話を聞いていると、今でも新たな挑戦を模索しており、いつになっても好奇心を持つ事の大切さを教えてくれます。
柔軟な発想を生み出すヒントや新しいことにトライする楽しさを会員の皆様に共有することで、社業や家庭でも活かせる講演がお聞き出来ると考えました。

６月例会事業　講師プロフィール２（参考資料）

Muku-Studio とは

「笑顔」のために日々楽しいことを考えたり、作ったり。企画から製作まで全てをこなすクリエイティブチーム。

【VISION】

子どもたちと夢や希望そして喜びを共有する環境を創り出すことでの社会貢献を行います。
「シンプルなおもちゃ、シンプルなアイディアで様々な遊びを生み出す楽しさをより多くの人々に伝えたい！」

【WORKS】

●イベント・ワークショップ

●カラクリ

企業イメージや商品をイメージしたカラクリ装置を企画・制作したり、テレビ番組やホームページ、企業や商品の PR に使用するからくり装置を企画・製作いたします。

雪印メグミルク株式会社

ascope ブランドムービー

６月例会事業　講演資料１（参考資料）

0（ゼロ）から創造する脳のカラクリ

2022.6.16
Toy Creator 野出正和

profile

Toy Creator 野出 正和

からくり募金箱プロジェクト

アイディアが自然に降りてくる
ようになるためには!!

心のポケットを増やそう!!

好奇心を持ち続ける

人と違う行動・視点・平常心

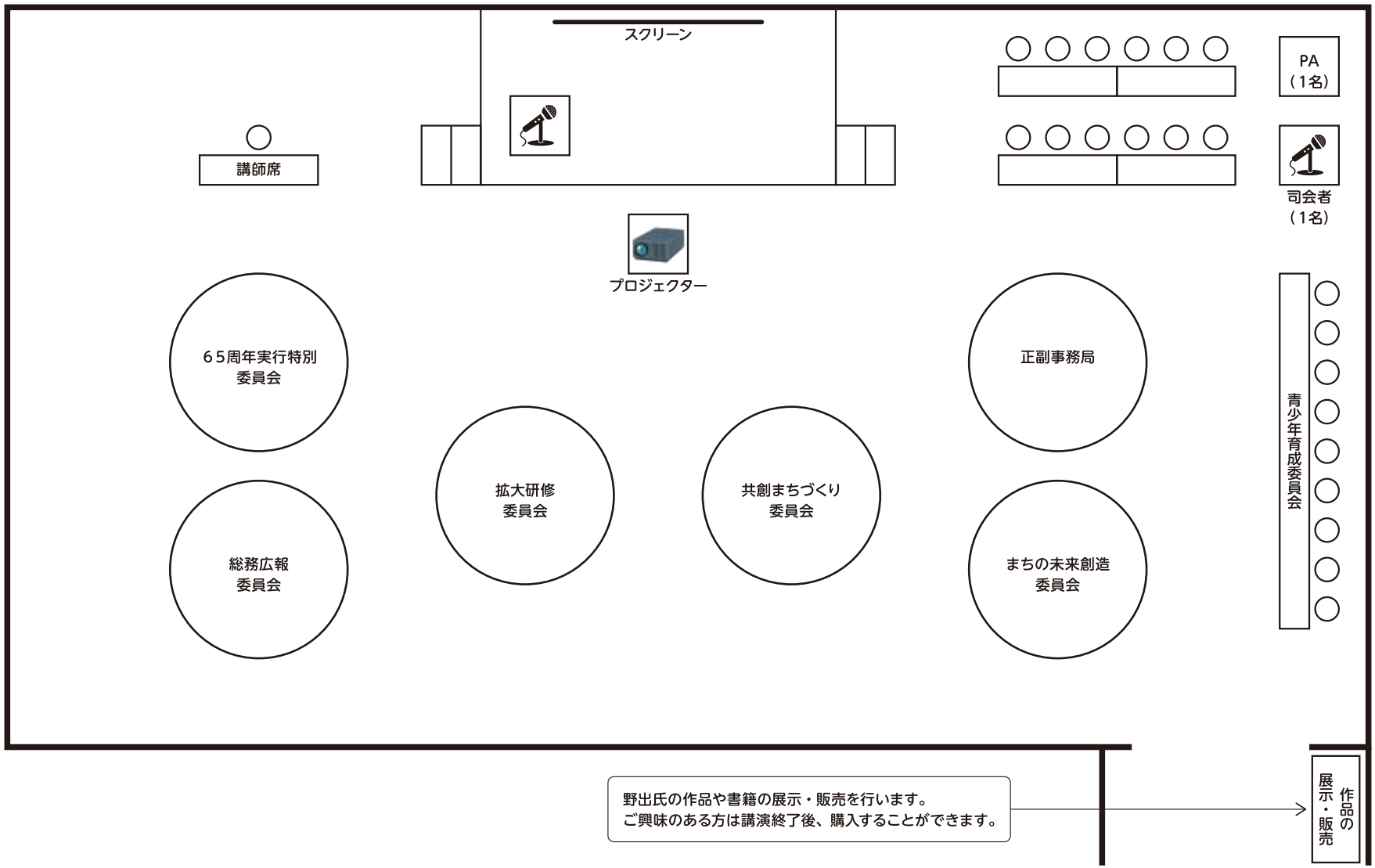
- ●アイディアが出ない時はどうするか？
- ●仕事と作業の違い
- ●考えることと悩むことの違い
- ●子育て世代に送るメッセージ

６月例会事業　講演資料２（参考資料）

造形活動に最適

おもしろい工作グッズを開発しました

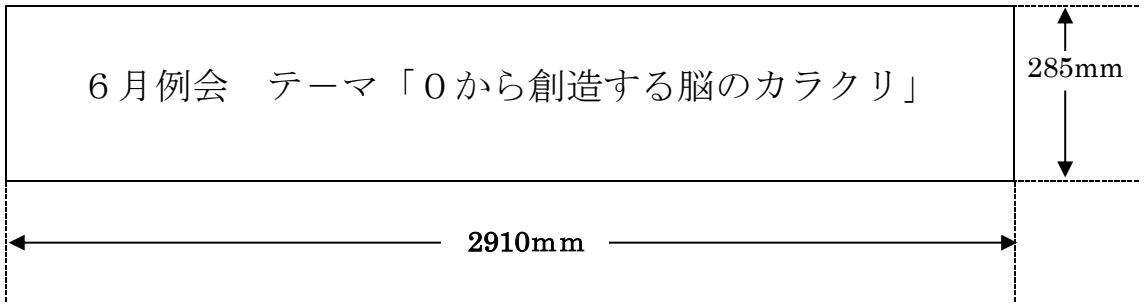
6月例会事業　会場レイアウト（参考資料）



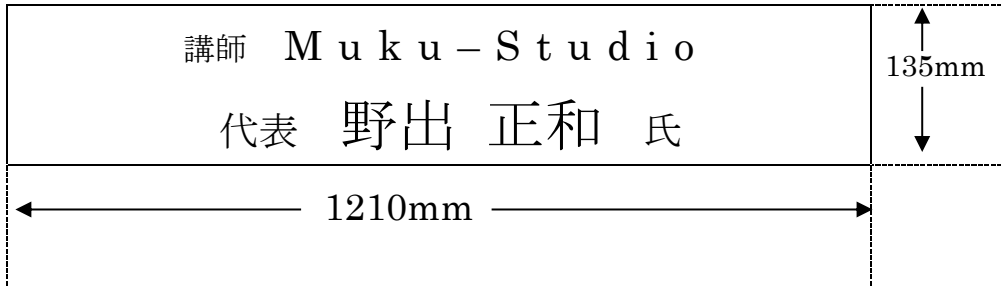
２０２２年度　例会看板（案）

板製作寸法　及び　基本レイアウト

テーマ



予備欄



委　員　会　名

6月例会事業　アンケート（案）

本日の例会に関して皆様のご意見を今後の活動の参考にさせて頂くため、
アンケートの記入にご協力をお願い致します。

凝り固まった想像力をほぐすヒントはありましたか？

☐ あった　☐ なかった

「あった」と回答された方は、どのような点が印象に残りましたか？

講演を聴いて、日常生活の中で自分の意識や行動を変えてみようと思った点はありましたか？

ワークショップでは、想像力を活かし、言葉を受け取ったり伝えたりする事ができましたか？

☐ はい　☐ いいえ

目まぐるしく変化し、当たり前が当たり前ではなくなっている現代社会において、0から1創り上げる想像力が必要になってきます。講演を聴いて、0から創造することが家庭やビジネスにどうのような良い影響を与えると期待しますか？

アンケートにご協力頂き、誠にありがとうございました。

尾 青 会 発　　号
２０２２年　月　日

会 員 各 位

一般社団法人　尾道青年会議所
理 事 長　今 岡 正 英
副理事長　高 橋 建 太
委 員 長　半 田 祐 喜

６月例会のご案内（参考資料）

拝啓　向夏の候　皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、６月例会では Muku–Studio 代表 野出正和氏をお招きし、「０から創造する脳のカラクリ」というテーマでご講演頂きます。

トイクリエイターであり、「世界の果てまでイッテ Q」のピタ出川スイッチなどを手掛けた、カラクリ装置作りの第一人者でもある野出氏から、固定概念で凝り固まった脳をほぐし、柔軟な思考を学ぶことで仕事での問題解決や新たな挑戦、青年会議所メンバーとの良いチームづくりに役立つ内容となっております。そして、これから０から１を創ろうとしている子供たちの、無限の可能性を引き出すための一助として頂きます。

万障お繰り合わせの上ご出席下さいますようお願い申し上げます。

敬　具

記

日　　時	２０２２ 年　６月１６日（木）１９：００～２１：００
場　　所	尾道国際ホテル
例　　会	テーマ「０から創造する脳のカラクリ」
講　　師	Muku–Studio　代表　野出　正和　氏
例会担当委員会	青少年育成委員会
返 信 締 切	６月１０日（金）　必着
返　信　先	(一社)尾道青年会議所　ＦＡＸ 0848-20-1112　　E-Mail　ojc@urban.ne.jp
返 信 方 法	委員会ごとに取りまとめの上、幹事より FAX かメールで事務局まで返信ください。

※感染症対策のご協力をお願い申し上げます。
会場内マスクの着用、入退室時の消毒、咳、発熱等の症状がある方は出席をお控えください。

以　上

尾　青　会　発　　号
２０２２年　　月　　日

特別会員　各　位

一般社団法人　尾道青年会議所
理 事 長　今　岡　正　英
副理事長　高　橋　建　太
委 員 長　半　田　祐　喜

６月例会のご案内（参考資料）

拝啓　向夏の候　皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
さて、６月例会では Muku–Studio 代表 野出正和氏をお招きし、「０から創造する脳のカラクリ」というテーマでご講演頂きます。

トイクリエイターであり、「世界の果てまでイッテ Q」のピタ出川スイッチなどを手掛けた、カラクリ装置作りの第一人者でもある野出氏から、固定概念で凝り固まった脳をほぐし、柔軟な思考を学ぶことで仕事での問題解決や新たな挑戦、青年会議所メンバーとの良いチームづくりに役立つ内容となっております。そして、これから０から１を創ろうとしている子供たちの、無限の可能性を引き出すための一助として頂きます。

万障お繰り合わせの上ご出席下さいますようお願い申し上げます。

敬　具

記

日　　時	２０２２ 年　６月１６日（木）１９：００～２１：００
場　　所	尾道国際ホテル
例　　会	テーマ「０から創造する脳のカラクリ」
講　　師	Ｍｕｋｕ－Ｓｔｕｄｉｏ　代表　野出　正和　氏
例会担当委員会	青少年育成委員会
返　信　締　切	６月１０日（金）　必着
返　　信　　先	(一社)尾道青年会議所　　FAX 0848-20-1112　　E-Mail ojc@urban.ne.jp

※感染症対策のご協力をお願い申し上げます
会場内マスクの着用、入退室時の消毒、咳、発熱等の症状がある方は出席をお控えください

※ご出席の場合のみ、ご返信下さい。

……き……り……と……り……せ……ん……

６月例会出席返信

出　席　します。

お名前：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

尾 青 会 発　　号
２０２２年　　月　　日

会 員 各 位

一般社団法人　尾道青年会議所
理 事 長　今 岡 正 英
副理事長　高 橋 建 太
委 員 長　半 田 祐 喜

６月例会のご案内（参考資料）

拝啓　向夏の候　皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、６月例会では Muku–Studio 代表 野出正和氏をお招きし、「０から創造する脳のカラクリ」というテーマでご講演頂きます。

トイクリエイターであり、「世界の果てまでイッテ Q」のピタ出川スイッチなどを手掛けた、カラクリ装置作りの第一人者でもある野出氏から、固定概念で凝り固まった脳をほぐし、柔軟な思考を学ぶことで仕事での問題解決や新たな挑戦、青年会議所メンバーとの良いチームづくりに役立つ内容となっております。そして、これから０から１を創ろうとしている子供たちの、無限の可能性を引き出すための一助として頂きます。

※新型コロナウイルスの蔓延状況を鑑み、本例会は WEB にて実施致します。

敬　具

記

日　　時	２０２２ 年　６月１６日（木）１９：００～２０：１０
場　　所	WEB 開催（zoom） URL：○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ミーティング ID：○○○　○○○　○○○ パスコード：○○○○○○
例　　会	テーマ「０から創造する脳のカラクリ」
講　　師	Muku–Studio　代表　野出　正和　氏
例会担当委員会	青少年育成委員会
返 信 締 切	６月１０日（金）　必着
返　　信　　先	(一社)尾道青年会議所　ＦＡＸ 0848-20-1112　　E-Mail　ojc@urban.ne.jp
返 信 方 法	委員会ごとに取りまとめの上、幹事より FAX かメールで事務局まで返信ください。

※例会中はご自身の発言時以外はマイクをミュートにして頂きご参加ください。

以　上

尾 青 会 発　　号
２０２２年　　月　　日

特別会員　各　位

一般社団法人　尾道青年会議所
理 事 長　今 岡 正 英
副理事長　高 橋 建 太
委 員 長　半 田 祐 喜

６月例会のご案内（参考資料）

拝啓　向夏の候　皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
さて、６月例会では Muku–Studio 代表 野出正和氏をお招きし、「０から創造する脳のカラクリ」というテーマでご講演頂きます。

トイクリエイターであり、「世界の果てまでイッテ Q」のピタ出川スイッチなどを手掛けた、カラクリ装置作りの第一人者でもある野出氏から、固定概念で凝り固まった脳をほぐし、柔軟な思考を学ぶことで仕事での問題解決や新たな挑戦、青年会議所メンバーとの良いチームづくりに役立つ内容となっております。そして、これから０から１を創ろうとしている子供たちの、無限の可能性を引き出すための一助として頂きます。

※新型コロナウイルスの蔓延状況を鑑み、本例会は WEB にて実施致します。

敬　具

記

日　　時	２０２２ 年　６月１６日（木）１９：００～２０：１０
場　　所	WEB 開催（zoom） URL：○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ ミーティング ID：○○○　○○○　○○○ パスコード：○○○○○○
例　　会	テーマ「０から創造する脳のカラクリ」
講　　師	Ｍｕｋｕ－Ｓｔｕｄｉｏ　代表　野出　正和　氏
例会担当委員会	青少年育成委員会
返 信 締 切	６月１０日（金）　必着
返　信　先	(一社)尾道青年会議所　　FAX 0848-20-1112　　E-Mail ojc@urban.ne.jp

※例会中はご自身の発言時以外はマイクをミュートにして頂きご参加ください。

※ご出席の場合のみ、ご返信下さい。

……き……り……と……り……せ……ん……

６月例会出席返信

出　席　します。

お名前：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

2022年　4月　11日

御 見 積 書

No. 7889

一般社団法人尾道青年会議所　　御中

6月例会看板制作（2022年）

下記の通り御見積申し上げます。

納入期日　　年　月　日
納入場所　別途ご相談
取引方法　別途ご相談の上
有効期限　　年　月　日

有限会社メディアジャンクション
〒722-0017
広島県尾道市門田町23-30
TEL:0848-21-2201　FAX:0848-21-2202
info@mediajunction.jp
http://www.mediajunction.jp/

御 見 積 金 額	¥7,000

内　容 ・ 仕　様	数　量	単位	単　価	金　額
6月例会看板制作（2022年）	1.00	式	6,364	6,364
【 消費税　10%　（税抜分） 】				636
合　計				7,000

1頁

見積日：2022年4月4日
見積番号: 20220404

お見積書

一般社団法人 尾道青年会議所 御中

下記の通りお見積申し上げます。

Muku-studio (無垢工房)
〒357-0124
埼玉県飯能市原市場728-3
TEL: 042-981-9465
MOBILE:
E-Mail: muku@muku-studio.com

お見積金額 ¥50,000 (税込)

品番･品名	数量	単価	金額
【講演会】講師料	1	¥50,000	¥50,000
		小計	¥50,000
		消費税	
		合計金額	¥50,000

振込先：埼玉りそな銀行 飯能支店（普通）4408881 口座名義：ノデマサカズ
お振込み手数料は御社ご負担にてお願いいたします。
お支払い期限：

一般社団法人　尾道青年会議所　事業計画（案）予算（案）

協議　事項

委員会名：総務広報委員会
委員長名：村橋　聡

（1）議案名

７月例会行事　事業計画（案）予算（案）について

（2）事業名

テーマ「過去から学べ　～原点回帰～」

（3）事業実施に至る背景

昨今の情勢で、京都会議やブロック新春会議などの青年会議所の根幹事業の多くがオンラインでの開催なったことにより、ＪＣ活動をする中で今まで当たり前に行っていたことができない状態となっています。

（4）事業目的（趣旨）

ａ．（対外）

ｂ．（対内）メンバー、特に近年の入会者のことについてより深く知り、また「修練（ひとづくり）」という角度から例会行事を行いＪＣ３信条の再確認をすることを目的とします。

（5）事業概要

ａ．実施日時　２０２２年7月１５日（金）

ｂ．場　　所　尾道国際ホテル

ｃ．予算総額　￥５９３，６１０（詳細は別紙予算書）

ｄ．参加人員　内部　６３名　　外部　　名　　計　６３名
（内部内訳：）

ｅ．動員計画

ｆ．外部協力者

ｇ．実施組織・推進リーダー　総務広報委員会　委員長　村橋　聡
委員　藤田　祐輔
委員　福島　侑

ｈ．実施手順・プログラム

４月２６日	第４回正副理事長会議	協議
５月　６日	第５回理事会	協議
５月２６日	第５回正副理事長会議	審議
６月　６日	第６回理事会	審議
７月１５日	７月例会	実施

（6）事業内容（目的達成のための手法説明）

円卓を用いた会食形式で例会行事を行ってまいります。一人でも多くのメンバーが参加しやすくなるよう服装は合同委員会と同じルールとし開催いたします。（名鑑は着用）

会食中、３分間スピーチ、ラッキーボックス、新入会員（２０２０年、２０２１年入会）の余興

をコロナ禍前では何の変哲もなくやっていたことにスポットを当て行います。
また、３分間スピーチでは採点システムを導入しスピーチ者のことについてどれだけ深く知ることができたかを評価し、一番自分をアピールできた最優秀者には総務広報委員会より記念品を授与します。

（７）過去の検証・本年の工夫と期待される効果

３分間スピーチ開始前に長年受け継がれてきている「修練・奉仕・友情」を信条とする青年会議所としての組織の在り方を再確認する時間を設け、メンバーに意識していただくことにより、組織の結束力が高まることが期待できます。また、人の話を集中して聞くことのできる時間は１５分程度と言われているため、普段は例会セレモニー内で行われているラッキーボックスの時間をスピーチの前半と後半の間に入れることによりリフレッシュをしていただきます。またラッキーボックス開始前にルールを知らない新入会員もおられるので解説を行います。

会員全出席が望ましいと考えますが、当日欠席者に３分間スピーチの抽選が当たった場合には、後日ＪＣライフに自身のアピールを寄稿していただきますのでご協力をお願いいたします。

またこの機会を利用して、最後に２０２２年度尾道青年会議所の前半の活動の振り返り動画を放映しますので、ご視聴をお願い致します。

（８）協議のポイント

内容・予算について

（９）会議での意見とその対応

意見）

対応）

(10) 他委員会への依頼事項等

委員会メンバー全出席をお願いいたします。

(11) 添付資料

事業収支予算書（案）
収支予算明細書（案）
７月例会タイムスケジュール（案）（通常開催）
７月例会タイムスケジュール（案）（会食無し）
７月例会タイムスケジュール（案）（ＺＯＯＭ開催）
７月例会概要（案）
７月例会のご案内（案）
７月例会次第（案）（通常開催）
７月例会次第（案）（会食無し）
７月例会次第（案）（ＺＯＯＭ開催）
７月例会コロナ対応について（参考資料）
Ｚｏｏｍ開催時の７月例会案内メール　（参考資料）
アンケート（案）
会場レイアウト図（参考資料）
看板レイアウト（参考資料）
抽選・採点イメージ（参考資料）
前半振り返り動画イメージ（参考資料）

料理内容（参考資料）
各開催方法での比較（参考資料）
青年会議所の理念説明スライド（参考資料）
各種見積書（参考資料）

第５回理事会　２０２２年　５月　６日

事業収支予算書(案)

事業名　　過去から学べ　～原点回帰～

収入の部

大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差　異	備　考
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入			60,000	-60,000	
	事業費繰入収入	事業予備費繰入収入			137,214	-137,214	
	登録料収入				396,396	-396,396	
	販売収入					0	
	広告料収入					0	
	負担金収入					0	
	雑収入					0	
補助金等収入	国庫補助金収入					0	
	地方公共団体補助金収入					0	
	民間補助金収入					0	
	国庫助成金収入					0	
	地方公共団体助成金収入					0	
	民間助成金収入					0	
寄付金収入	寄付金収入					0	
	募金収入					0	
収入合計				0	593,610	-593,610	

支出の部

大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差　異	備　考
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出			0	
			食事代支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出		7,000	-7,000	(有)メディアジャンクション
			運送費支出			0	
			レンタル料支出			0	
		小計		0	7,000	-7,000	
		企画演出費支出	人件費支出			0	
			食事代支出			0	
			企画費支出		37,400	-37,400	桂馬、しんでん、新入会員出し物
			演出費支出			0	
			旅費交通費支出			0	
		小計		0	37,400	-37,400	
		本部団関係費支出	人件費支出			0	
			食事代支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出			0	
			旅費交通費支出			0	
			通信費支出			0	
			運送費支出			0	
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			保険料支出			0	
			渉外費支出			0	
		小計		0	0	0	
		講師関係費支出	食事代支出			0	
			旅費交通費支出			0	
			宿泊費支出			0	
			保険料支出			0	
			諸謝金支出			0	
			会合費支出			0	
			記念品代支出			0	
		小計		0	0	0	
		広報費支出	運営費支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出			0	
			通信費支出			0	
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			作成費支出			0	
			PR費支出			0	
		小計		0	0	0	
		資料作成費支出	通信費支出			0	
			資料費支出			0	
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			作成費支出			0	
		小計		0	0	0	
		報告書作成費支出	通信費支出			0	
			資料費支出			0	
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			作成費支出			0	
		小計		0	0	0	
		懇親会費支出	人件費支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出			0	
			旅費交通費支出			0	
			運送費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			保険料支出			0	
			飲食費支出		533,610	-533,610	
			アトラクション費支出			0	
		小計		0	533,610	-533,610	
		渉外費支出	役員渉外費支出			0	
			記念品代支出			0	
		小計		0	0	0	
		旅費交通費支出	旅費支出			0	
			交通費支出			0	
			宿泊費支出			0	
		小計		0	0	0	
		参加記念品代支出			0	0	
		保険料支出			0	0	
		通信費支出			0	0	
		販売物品仕入支出			0	0	
		雑費支出			0	0	
	事業予備費支出				15,600	-15,600	
支出合計				0	593,610	-593,610	

収支予算明細書（案）

事業名　過去から学べ　～原点回帰～

＜収入明細書＞

中　科　目	小　科　目	細目	摘　　要	予算額	備考
事業費繰入収入	事業費繰入収入			60,000	
	事業予備費繰入収入		正会員　2178円×63名	137,214	
登録料収入			正会員　6292円×63名	396,396	
合　　計				593,610	

＜支出明細書＞

中　科　目	小　科　目	細目	摘　　要	予算額	備考
	会場設営費支出	設営支出	看板代	7,000	（有）メディアジャンクション
	小　　計			7,000	
	企画演出費支出	企画費支出	優勝賞品	5,400	桂馬
	企画演出費支出	企画費支出	採点システム	22,000	しんでん
	企画演出費支出	企画費支出	新入会員出し物	10,000	
	小　　計			37,400	
	懇親会費支出	飲食費	63名×8470円	533,610	国際ホテル
事業費支出					
	小　　計			533,610	
	小　　計			0	
	小　　計			0	
	参加記念品代支出				
	保　険　料　支　出				
	通　信　費　支　出				
	販売物品仕入支出				
	雑　　費　　支　　出				
事業予備費支出				15,600	
合　　計				593,610	

7月例会行事　タイムスケジュール（案）

（通常開催Ｖｅｒ）

１９：００　　例会セレモニー（２０分）

１９：２０～　開会

委員長趣旨説明（２分）

１９：２２～　飲み物準備（３分）

１９：２５～　乾杯　監事

１９：３０～　３分間スピーチ及び講評（前半）（ルール説明込）（１８分＋歓談７分）

１９：５５～　ラッキーボックスタイム（１０分＋歓談５分）

２０：１０～　３分間スピーチ及び講評（後半）（１５分＋歓談５分）

２０：３０～　新入会員余興（１０分＋歓談５分）

２０：４５～　前半振り返り動画（５分）

２０：５０～　３分間スピーチ表彰式（５分）

２０：５５～　締めの挨拶　実行委員長

２１：００　　例会行事終了

7月例会行事　タイムスケジュール（案）

（会食無しＶｅｒ）

１９：１５～　　開会

委員長趣旨説明（２分）

１９：１７～　　３分間スピーチ抽選及びルール説明（３分）

１９：２０～　　３分間スピーチ及び講評（１５分）

１９：３５～　　ラッキーボックスタイム（１０分）

１９：４５～　　３分間スピーチ及び講評（１５分）

２０：００～　　新入会員余興（１０分）

２０：１０～　　３分間スピーチ及び講評（１５分）

２０：２５～　　前半振り返り動画（５分）

２０：３０～　　３分間スピーチ表彰式（５分）

２０：３５～　　例会セレモニー

２０：４５　　例会終了

7月例会行事　タイムスケジュール（案）

（ＺＯＯＭ開催Ｖｅｒ）

１９：１０～　　開会

委員長趣旨説明（２分）

１９：１２～　　３分間スピーチ抽選及びルール説明（３分）

１９：１５～　　３分間スピーチ及び講評（１５分）

１９：３０～　　ラッキーボックスタイム（１０分）

１９：４０～　　３分間スピーチ及び講評（１５分）

１９：５５～　　新入会員余興（１０分）

２０：０５～　　３分間スピーチ及び講評（１５分）

２０：２０～　　前半振り返り動画（５分）

２０：２５～　　例会セレモニー

２０：３５　　例会終了

7月例会　概要（案）

テーマ「過去から学べ　～原点回帰～」

○３分間スピーチについて

スピーチ開始前に長年受け継がれてきている「修練・奉仕・友情」を信条とする青年会議所としての組織の在り方を再確認する時間を設けさせていただきます。

その後、発表者をくじ引きにより決定し、お題に従い３分間スピーチを行う。

また、くじ引きは同時に２人抽選を行い、近年入会者のほうがスピーチを行い、もう一方がそのスピーチに対して講評を行う。抽選は同時に行うが、講評者はスピーチ終了後まで伏せておくことでメンバー全員が集中してスピーチを聞くことが期待される。

また採点はスピーチの上手さを採点するのではなく、スピーチ者のことを「とても深く知ることができた」「深く知ることができた」「深く知ることができなかった」の３段階で評価します。また、採点を各委員会が相談して行うことにより委員会メンバーの結束が期待できます。

お題は次の３つとします。（通常開催の場合は③については行いません）

① 今までで一番事故ったこと

② うちの委員会メンバー

③ 今までで一番しんどかったこと

（Ｚｏｏｍ開催時には採点は中止としスピーチと講評のみを行います。）

○ラッキーボックスについて

新年例会の中止、オンラインでの例会開催、ブロック会長公式訪問、周年行事と前半はラッキーボックスタイムが行いにくかったため、総集編とし、最近のメンバーのことを知ってもらうため、総務広報委員会が結束して行い、例会行事を盛り上げます。

またラッキーボックス開始前にルールを知らない新入会員もおられるので解説を行います。

（Ｚｏｏｍ開催時にはラッキー者の発表を行わせていただき、その方から一言頂いたうえで、運営規程第１２条に定める最低額（１，０００円）を特別会計にて引き落としさせていただきます。）

○新入会員（2020 年 2021 年入会合同）の余興について

従来クリスマス会において行っていた余興を復活して開催させていただきます。

新入会員の結束と他の現役メンバーが新入会員を知ること目的とし、より身近な関係になれるよう、新入会員に予算１０，０００円のなかで考えて出し物をしていただきます。

（Ｚｏｏｍ開催が早期に決まった際にはＺｏｏｍ例会の途中で、事前収録した余興を放映させていただきます。）

○前半振り返り動画について

尾道ＪＣ初の室合同委員会オンライン開催から６月例会開催までを約５分の動画にまとめた振り返り動画を例会行事のラストで放映させていただきます。

（Ｚｏｏｍ開催の場合も同じく例会行事の最後で放映を行います。）

尾 青 会 発　 号
２０２２年　６月　２１日

会 員 各 位

一般社団法人尾道青年会議所
理 事 長 今 岡 正 英
実行委員長 吉 田 雄 太
委 員 長 村 橋　 聡

２０２２年度　７月例会

テーマ「過去から学べ　～原点回帰～」のご案内

拝啓　夏至の候 皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、昨今の情勢でＪＣ活動をする中で今まで当たり前に行っていたことが、長い間できない状態となっていました。７月例会では特に近年の入会者のことについてより深く知り、またＪＣ３信条を再確認することを目的とし、会食形式とした例会行事を実施させて頂く運びとなりました。

また、最後に当委員会が作成した前半頑張ってこられた皆様の振り返り動画を放映しますので、ご鑑賞いただき後半に向けて更なるメンバーの結束を高めていきたいと思います。

御多忙とは存じますが万障お繰り合わせの上、ご出席下さいますようお願い申し上げます。

敬具

日　　時　　２０２２年　７月１５日（金）　１９：００～２１：００
場　　所　　尾道国際ホテル
登 録 料　　６，２９２円
担　　当　　総務広報委員会
服　　装　　ＪＣカジュアル（「シャツ：襟付きシャツ（シャツはズボンに入れる）」、
「ズボン：ジャージ、ジーンズ、短パン不可」、仕事着
但し、名鑑は着用してください。
返信締切　　６月３０日（木）　必着
返 信 先　　（一社）尾道青年会議所　FAX　0848-20-1112　E-Mail　ojc@urban.ne.jp
返信方法　　委員会ごとに取りまとめの上､幹事よりFAXかメールで事務局まで返信下さい。

※感染状況等の影響により会食の中止やＺｏｏｍで開催させて頂く場合もございます。その場合は速やかに情報共有させて頂きます。予めご了承下さい。

一般社団法人　尾道青年会議所

７月例会　次第（案）

日時：２０２２年7月１５日(金)
１９：００～２１：００
場所：尾道国際ホテル

１．　開会　　１９：００
２．　点鐘
３．　国歌並びにＪＣソング斉唱
４．　ＪＣＩクリード唱和
５．　ＪＣＩミッション並びにＪＣＩビジョン唱和
６．　ＪＣ宣言文朗読並びに綱領唱和
７．　紹介事項
８．　配布資料の確認
９．　理事長挨拶
１０．　例会行事
１１．　報告・依頼事項
　①　理事長報告
　②　委員会報告
　③　出向者報告
　④　同好会報告
　⑤　その他
１２．連絡事項
　事務局連絡
１３．直前理事長総評
１４．閉会
１５．点鐘　　１９：２０
１６．例会行事　　終了　２１：００

一般社団法人　尾道青年会議所

７月例会　次第（案）

（会食なしＶｅｒ）

日時：２０２２年7月１５日(金)
１９：００～２０：４５
場所：尾道国際ホテル

１．	開会	１９：００
２．	点鐘	
３．	国歌並びにＪＣソング斉唱	
４．	ＪＣＩクリード唱和	
５．	ＪＣＩミッション並びにＪＣＩビジョン唱和	
６．	ＪＣ宣言文朗読並びに綱領唱和	
７．	紹介事項	
８．	配布資料の確認	
９．	理事長挨拶	
１０．	例会行事	１９：１５
１１．	報告・依頼事項	２０：３５
	①　理事長報告	
	②　委員会報告	
	③　出向者報告	
	④　同好会報告	
	⑤　その他	
１２．	連絡事項	
	事務局連絡	
１３．	直前理事長総評	
１４．	閉会	
１５．	点鐘	２０：４５

一般社団法人　尾道青年会議所

７月例会　次第（案）

（ＺＯＯＭ開催　Ｖｅｒ）

日時：２０２２年7月１５日(金)
１９：００～２０：３５
場所：オンライン

１．	開会	１９：００
２．	点鐘	
３．	国歌並びにＪＣソング斉唱	
４．	ＪＣＩクリード唱和	
５．	ＪＣＩミッション並びにＪＣＩビジョン唱和	
６．	ＪＣ宣言文朗読並びに綱領唱和	
７．	紹介事項	
８．	配布資料の確認	
９．	理事長挨拶	
１０．	例会行事	１９：１０
１１．	報告・依頼事項	２０：２５
	①　理事長報告	
	②　委員会報告	
	③　出向者報告	
	④　同好会報告	
	⑤　その他	
１２．	連絡事項	
	事務局連絡	
１３．	直前理事長総評	
１４．	閉会	
１５．	点鐘	２０：３５

７月例会コロナ対応について（参考資料）

コロナウイルスレベル分類の考え方

上記表はコロナウイルスのレベル分類の考え方を分かり易くまとめたものであり、広島県が毎日どのレベルにあるかホームページで発表しています。この「レベル分類」と「一般社団法人尾道青年会議所新型コロナウイルス感染の拡大防止を鑑みた活動ガイドラインについて」を参考に３段階で対応します。

①レベル０及びレベル１　通常開催
②レベル２　会食をなくした状態で開催
③集中対策、まん延防止等発令　Ｚｏｏｍ開催

※通常開催の場合は会食が伴いますので、受付時に消毒、体調確認と検温を行い記録させていただきます。

緊急事態宣言等の発令により７月例会行事がＺｏｏｍ開催となった場合は、次の方法にて開催します。

総務広報委員会のみ現地（事務局）出席とする

○セレモニー司会　森川委員
○例会行事司会　吉田委員
○Ｚｏｏｍ管理者　藤田委員
○抽選及びラッキーボックス担当　福島委員
○出席者確認及び記録　中原委員
○趣旨説明　村橋委員長

以上６名

残りのメンバーは個別の場所より参加とする。

Ｚｏｏｍ開催時の７月例会案内メール（参考資料）

一般社団法人尾道青年会議所各位

皆様、お疲れ様です。
７月例会がＺｏｏｍ開催に変更となりましたので、出席方法をお送り致します。

日時：２０２２年7月１５日（金）　１９：００～
場所：オンライン形式
ＵＲＬ：https://us02web.zoom.us/〇〇〇〇
ミーティング ID：〇〇〇〇
パスコード：〇〇〇〇

添付資料：７月例会資料　１部
　　その他資料

※当日の１８：４０より待機ルームにログイン可能となります。総務広報委員会にて参加承認致します。

※例会中はご自身の発言時以外は『マイク』をミュートにしてご参加下さい。
　ご自身の顔が映るように『カメラ』は常時オンの状態にして下さい。

ご不明な点等がございましたら、総務広報委員会、村橋までご連絡ください。
よろしくお願いいたします。

総務広報委員会
委員長　村橋　聡
090-4697-1678
murahashi@eeeoffice.com

※実際のアンケートは google フォームを利用します

7月例会　アンケートご協力のお願い

本日の例会に関して皆様のご意見を今後の活動の参考にさせていただくため、アンケートの記入にご協力をお願いいたします。率直なご意見・ご要望をお聞かせください。

Q1　この度の例会についてどのくらい満足しましたか？

□満足　　□やや満足　　□どちらともいえない　　□不満

Q2　その理由をお書きください。

Q3　３分間スピーチの抽選をできるだけ JC 歴の短いメンバーに当たるような設えとしましたがどう思いますか

□良い　　□どちらともいえない　　□悪い

Q4　本例会では他 LOM などではよく行われている、３分間スピーチ後に講評の場を設けましたが、どのように感じましたか。

Q5　スピーチの発表人数についてどのように思いますか？

□多い　　□適切　　□少ない

Q6　この度の例会で近年入会者のメンバーについて新たなことを知ることができましたか？

□できた　　□多少できた　　□あまりできなかった　　□できなかった

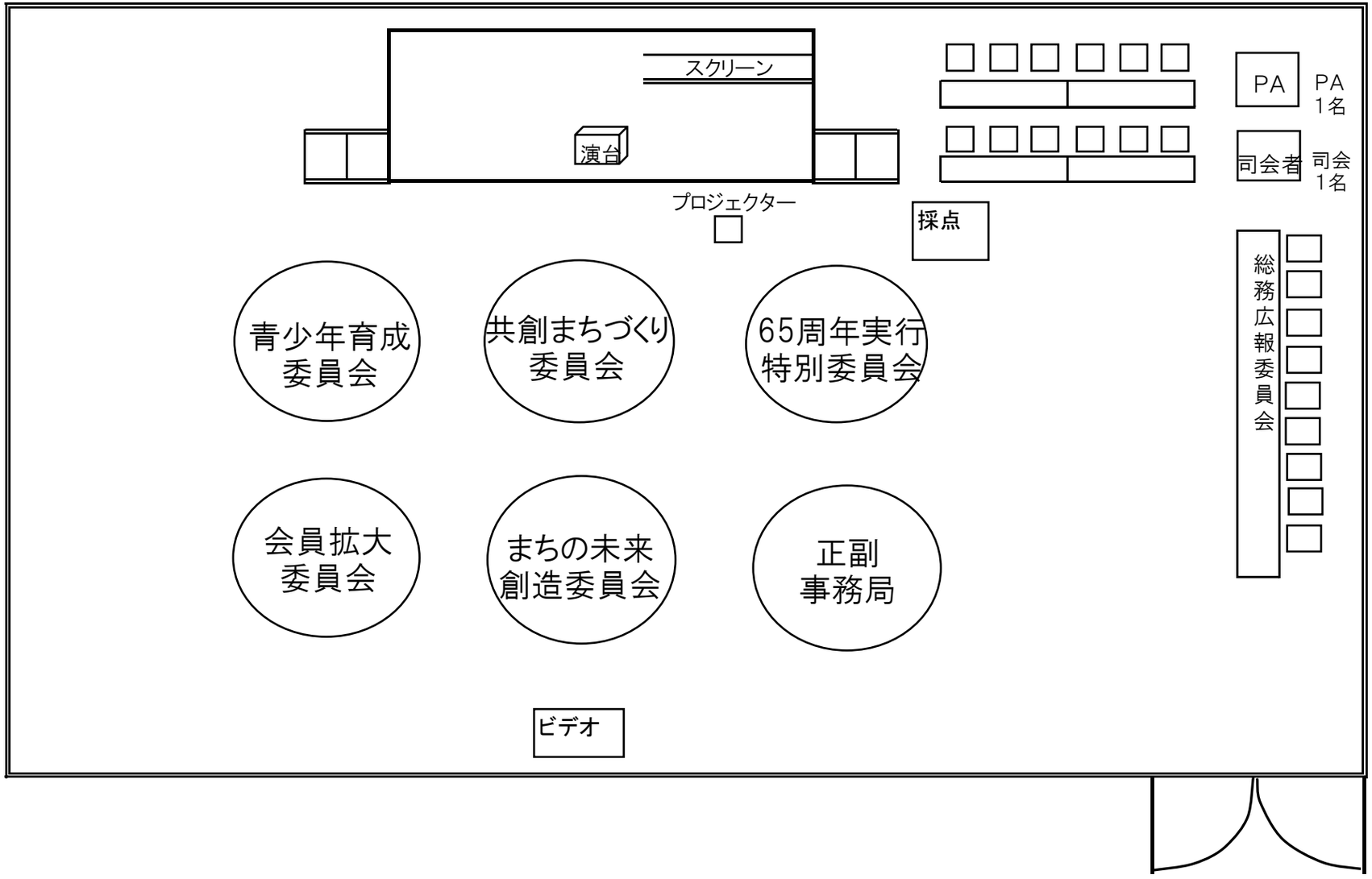
Q7　前半振り返り動画の時間についてどのように思われますか？

□長い　　□適切　　□短い

Q8　本例会でお気づきの点や感じられたことがありましたら、お聞かせください。どのようなことでも結構ですので、ご自由にお書きください。

ご協力いただきましてありがとうございました。

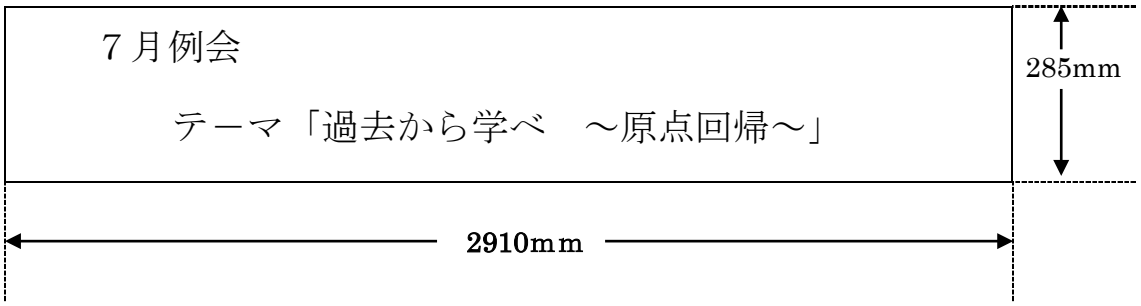
２０２２年度７月例会　　会場レイアウト（参考資料）



２０２２年度　例会看板

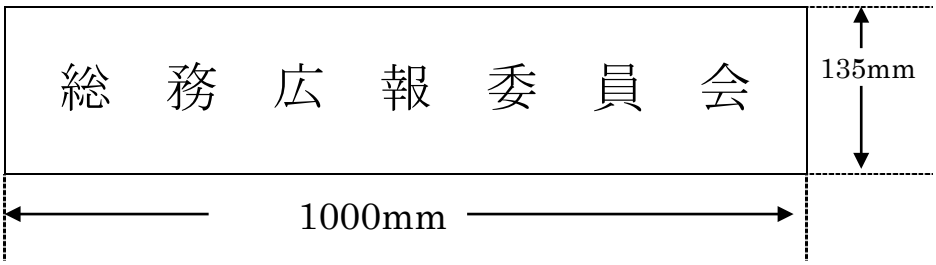
板製作寸法　及び　基本レイアウト

テーマ



予備欄

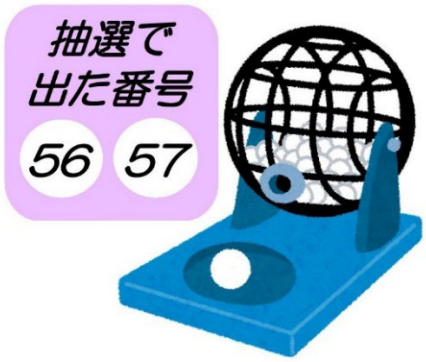
委　員　会　名



抽選・採点イメージ（参考資料）

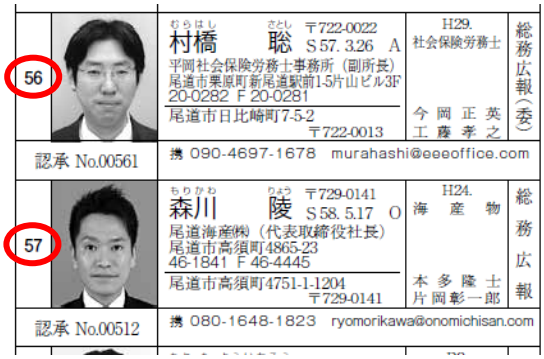
イメージ　　内容

ビンゴマシーンを用いて２人分（２回）抽選を行う



（例）抽選の結果の番号「56」「57」

抽選結果の番号を JC 手帳の現役会員 No で確認する



この場合、村橋が H29 入会（歴が短い）なので、３分間スピーチ者、森川が講評者となる。（同期入会なら生年月日が遅いほうが３分間スピーチを行う）

欠席者に当たった場合は、JC ライフに寄稿とし、再抽選を行う

スピーチ者の発表
司会「スピーチは村橋　聡君」

（講評者は３分間スピーチ終了までまだ伏せておく）

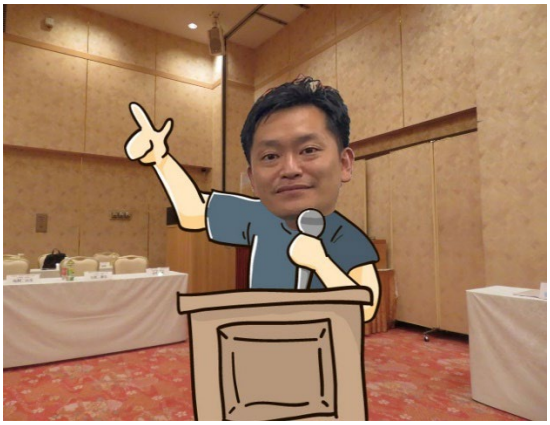
登壇のうえ、
３分間スピーチ

採点システムイメージ

採点

総務除く各委員会２点×5＝10 点
正副事務局 2 点×2＝4 点
理事長 2 点
直前理事長 2 点
監事 2 点
計 20 点

講評者を発表
司会「講評は森川　陵君」



講評者は講評を行う。

タイスケの時間になるまで上記を繰り返す

前半振り返り動画イメージ（参考資料）

タイム	画面	内容
0:0:00～		ページをめくるイメージ
0:09:15		タイトル 「尾道青年会議所2022年度前半のキセキ」 Music GReeeeN キセキ
0:18:16		タイトル 「初の室合同委員会オンライン開催」
0:31:04		タイトル 「第１２回理事会（新旧合同）」 普段見ることのない、理事会の様子を理事でないメンバーにも観ていただきます。
0:41:08		タイトル 「初詣」

0:55:26		タイトル 「バッチ授与・各種表彰収録」
1:06:22		タイトル 「理事長挨拶生配信」
1:08:25		（生配信の裏側）
1:16:19		タイトル 「ブロック新春会議」
1:52:18		タイトル 「２月例会「継往開来」」 （総会の様子も有）
：	：	：
4 :36:00		終わり

料理内容（参考資料）

※7月については内容が変わります。
（品数など参考）

御献立

五、〇〇〇円（消費税・サービス料別）

食前酒

先付　小鰯のマリネ

造り　五種盛
鯛　鮪　鰆　烏賊　甘海老

煮物　海老と帆立の酒蒸し
慈姑　ブロッコリー　海老トマトソース

焼物　銀鱈檸檬味噌焼き
牛肩ロースアスパラ巻
杏子　はじかみ

合肴　馬鈴薯饅頭　味噌クリームソース

酢の物　烏賊グリルマリネ　蒸し鮑
叩き茄子　銀杏　山わさびソース

食事　穴子飯

香の物　二種

止椀　河豚真丈　滑子　三つ葉　柚子

果物　プチケーキと季節の果物

各開催方法での比較（参考資料）

時間	通常開催	会食無しで現地開催	ZOOM 開催
19：00	**セレモニー**	**セレモニー前半**	**セレモニー前半**（点鐘～綱領省略）
19：10			**例会行事スタート（７５分）**
19：15		**例会行事スタート（８０分）**	
19：20	**例会行事スタート（１００分）** ・趣旨説明 ・乾杯 ・３分間スピーチ及び講評×２ ・ラッキーボックスタイム ・新入会員余興	・趣旨説明 ・３分間スピーチ及び講評×３ ・ラッキーボックスタイム ・新入会員余興 ・前半振り返り動画 ・表彰式	・趣旨説明 ・３分間スピーチ及び講評×３ ・ラッキーボックスタイム（特会引落し） ・新入会員余興（事前収録） ・前半振り返り動画
20：25	・前半振り返り動画		**セレモニー後半**
20：30	・表彰式		
20：35	・締めの挨拶	**セレモニー後半**	**例会終了**
20：40			
20：45		**例会終了**	
21：00	**例会終了**		

青年会議所の理念について

■青年会議所の理念

青年会議所の理念は、JC三信条、JC綱領、JC宣言に記載されています。

1950年（昭和25年）　第一期（1950年代）　**JC三信条**

１９５０年に「個人の修練・社会への奉仕・世界との友情」という三信条が生まれ、ＪＣ設立当初のスローガンとして掲げられ、ＪＣ運動が全国的に展開されていった時代。

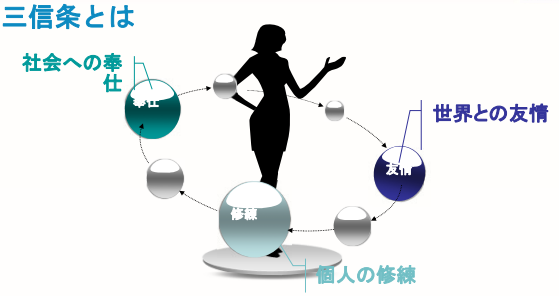
1960年（昭和35年）　第二期（1960年代）　**JC綱領**

「ＪＣとは何か」の議論の中から新運動理念が求められ、１９６０年代に制定されたのが「ＪＣ綱領」であり、「明るい豊かなまちづくり」を目指して各地でコミュニティづくりの為の社会開発運動が展開されていった。

1970年（昭和45年）　第三期（1970年代）　**JC宣言**

１９６０年代の社会開発運動を受けて「ＪＣ宣言」を１９７０年代に採択。ＪＣが目指す国家・社会のイメージが具体化された。また、５００字解説文によってＪＣとその運動が極めて明瞭にされた。

■三信条とは



ＪＣの会員は、常にこの三信条を心のスタンスとしてもって行動をしています。

2022年　4月　12日

御 見 積 書

No. 7890

一般社団法人尾道青年会議所　　御中

7月例会看板制作（2022年）

下記の通り御見積申し上げます。

納入期日　　年　月　日
納入場所　別途ご相談
取引方法　別途ご相談の上
有効期限　　年　月　日

有限会社メディアジャンクション
〒722-0017
広島県尾道市門田町23-30
TEL:0848-21-2201　FAX:0848-21-2202
info@mediajunction.jp
http://www.mediajunction.jp/

御 見 積 金 額	¥7,000

内　容 ・ 仕　様	数　量	単位	単　価	金　額
7月例会看板制作（2022年）	1.00	式	6,364	6,364
【 消費税　10%　（税抜分） 】				636
合　計				7,000

1頁

御見積書

発行日：2022年04月13日
御見積No：3045-0
御宴席No：24241

一般社団法人尾道青年会議所　様

一般社団法人尾道青年会議所例会　様御席

〒 722-0014
広島県尾道市新浜1丁目13－6

電話：　0848-25-5931　FAX：0848-25-5930
担当：　西原　勲一

利用日	2022年07月15日(金)
利用時間	19時00分 ～ 21時00分
ご人数	63名

下記の通り、お見積り申し上げますので何卒よろしくお願い致します。

御見積金額	¥533,610

(標準税率　¥533, 610)
(軽減税率　¥0)

御見積有効期限　2022年05月13日(金)

【ご利用会場】

ご利用会場	ご利用内容	ご利用時間
慶安		19時00分 ～ 21時00分

ご不明な点がございましたら、担当者までご連絡ください。今後とも弊社をよろしくお願いします。

一般社団法人尾道青年会議所例会　様御席

発行日：2022年04月13日
御見積No：3045-0
御宴席No：24241

御見積明細書

商品名	単価	数量	料金	割引	金額	備考
会席料理	5,000	63	315,000		315,000	
飲み放題プラン	2,000	63	126,000		126,000	
宴会会場使用料	0	1	0		0	ご優待
① 小計			441,000		441,000	
サービス料			44,100		44,100	
消費税			48,510		48,510	
合計			533,610		533,610	

合計	単価	数量	料金	割引	金額	備考
小計【①】			441,000		441,000	
サービス料【①】			44,100		44,100	
消費税【①】			48,510		48,510	
合計					533,610	

御　見　積　書

一般社団法人尾道青年会議所　御中

見積No.

ご担当：　　様

見積日

件名：

下記のとおり、御見積もり申し上げます。

有限会社　桂馬蒲鉾商店
〒722-0035
広島県尾道市土堂1-9-3

納期：別途ご相談
支払条件：
有効期限：

TEL：0848-25-2490
FAX：0848-25-2500
E-Mail：
担当：村上

合計金額　　¥5,400　　（税込）

No.	摘要	数量	単価	金額
	蒲鉾セット	1　個	5,000	¥5,000

小計	¥5,000
消費税	¥400
合計	**¥5,400**

備考	

御　見　積　書

見積№. 00000466-1

一般社団法人　尾道青年会議所 御中

2022年 4月19日

下記の通りお見積り申し上げます。

税抜金額	¥20,000 －
消費税額	¥2,000 －
御見積金額	¥22,000 －

株　式　会　社　しんでん

代表取締役　大池 慎三

〒729-0142 広島県尾道市西藤町83-5

TEL　0848-38-1033

FAX　0848-29-6266

携帯　090-5704-4188

工事名称　採点システム製作費

施工場所

工期開始

支払条件

有効期限　12月31日

一般社団法人　尾道青年会議所　事業計画（案）予算（案）

協議　事項

委員会名：会員拡大委員会
委員長名：沼尾　一

（1）議案名

新入会員ガイダンスの調査・研究・実践　事業計画（案）予算（案）について

（2）事業名

新入会員ガイダンス

（3）事業実施に至る背景

例年新入会員候補生に対して組織の概要と活動の説明を行っています。仮入会員期間により、活動内容を理解してもらい興味を持って事業に参加して頂けるようにガイダンスを行います。

（4）事業目的（趣旨）

ａ．（対外）

ｂ．（対内）　新入会員候補者が青年会議所の運動や組織の概要を理解する場を設け、正式入会に繋げていく事を目的とします。

（5）事業概要

ａ．実施日時　２０２２年　7月２１日（木）１９：００～２０：３０

ｂ．場　　所　尾道商工会議所　２Ｆ　大会議室

ｃ．予算総額　￥６０，０００（詳細は別紙予算書）

ｄ．参加人員　内部　　２４名　　外部　２０名　　計　３４名

（内部内訳：理事長１名、直前理事長１名、副理事長３名、監事１名、専務理事１名、事務局長１名、セクレタリー２名、各委員長５名、会員拡大委員会９名、オブザーバー未定）

（外部内訳：新入会員候補生２０名予定）

ｅ．動員計画

ｆ．外部協力者

ｇ．実施組織・推進リーダー　　会員拡大委員会　委員　石岡　由光

ｈ．実施手順・プログラム

２０２２年　４月２６日（木）	第４回正副理事長会議	協議
２０２２年　５月　６日（金）	第５回理事会	協議
２０２２年　５月２６日（木）	第５回正副理事長会議	審議
２０２２年　６月　６日（月）	第６回理事会	審議
２０２２年　７月２１日（木）	新入会員ガイダンス	実施

（6）事業内容（目的達成のための手法説明）

青年会議所の歴史と概要をパワーポイントにて説明を行います。仮入会期間中の事業は各委員長に説明して頂き、事業の趣旨と参加意義を理解して頂くことにより出席率向上を目指します。ガイダンス欠席者に対しては、後日会員拡大委員会より個別に説明を行います。

（７）過去の検証・本年の工夫と期待される効果

例年、新入会員候補者に欠席者が出るという問題がありましたが、今年度もＺＯＯＭで参加もできるハイブリット開催とします。新型コロナへの対策は、受付にて検温と消毒をして頂き、換気を十分にして実施します。さらに案内文に加えて新入会員候補者に近しい人から電話をかけ趣旨を伝える事で参加意識をより向上させます。また例年継続使用しているパワーポイント資料に過去の事業や委員会での活動を紹介することで、入会後の活動イメージがしやすくなると考えます。

※ 緊急事態宣言、蔓延防止措置の際には、ハイブリット開催ではなく、ＺＯＯＭでの開催に切り替え、配布物は後日郵送し、返信封筒をつけることで対応します。

（８）協議のポイント

内容・予算について

（９）会議での意見とその対応

意見）

対応）

(10) 他委員会への依頼事項等

当委員会からの出席の声かけは行いますが、推薦者の方や拡大活動に携わった方からも出席を促すようご協力下さい。仮入会期間参加事業に関しては、事業を担当する委員長から説明をお願い致します。来年度の仲間になる候補生の動画を配信いたしますので、メンバー全員にご覧いただけるよう案内をお願い致します。

(11) 添付資料

事業収支予算書（ハイブリット開催）（案）
収支予算明細書（ハイブリット開催）（案）
事業収支予算書（完全ＺＯＯＭ）（案）
収支予算明細書（完全ＺＯＯＭ）（案）
新入会員ガイダンス次第（案）
誓約書（案）
アンケート（案）
案内文（案）
尾道商工会議所会議室貸室料金一覧表
事業予定表（参考資料）
正式入会までの大まかな流れ（参考資料）
新入会員ガイダンス会場図（参考資料）
組織全体の概要について（参考資料）
コロナ時における対応に関して（案）

第５回理事会　２０２２年　５月　６日

事業収支予算書（案）

事業名　　新入会員ガイダンス（ハイブリット開催）

収入の部

大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差　異	備　考
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入		50,000	50,000	0	
	事業費繰入収入	事業予備費繰入収入				0	
	登録料収入					0	
	販売収入					0	
	広告料収入					0	
	負担金収入					0	
	雑収入					0	
補助金等収入	国庫補助金収入					0	
	地方公共団体補助金収入					0	
	民間補助金収入					0	
	国庫助成金収入					0	
	地方公共団体助成金収入					0	
	民間助成金収入					0	
寄付金収入	寄付金収入					0	
	募金収入					0	
収入合計				50,000	50,000	0	

支出の部

大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差　異	備　考
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出			0	
			食事代支出			0	
			会場費支出	13,800	13,800	0	尾道商工会議所
			設営費支出			0	
			運送費支出			0	
			レンタル料支出			0	
		小計		13,800	13,800	0	
		企画演出費支出	人件費支出			0	
			食事代支出			0	
			企画費支出			0	
			演出費支出			0	
			旅費交通費支出			0	
		小計		0	0	0	
		本部団関係費支出	人件費支出			0	
			食事代支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出			0	
			旅費交通費支出			0	
			通信費支出			0	
			運送費支出			0	
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			保険料支出			0	
			渉外費支出			0	
		小計		0	0	0	
		講師関係費支出	食事代支出			0	
			旅費交通費支出			0	
			宿泊費支出			0	
			保険料支出			0	
			諸謝金支出			0	
			会合費支出			0	
			記念品代支出			0	
		小計		0	0	0	
		広報費支出	運営費支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出			0	
			通信費支出			0	
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			作成費支出			0	
			PR費支出			0	
		小計		0	0	0	
		資料作成費支出	通信費支出			0	
			資料費支出	6,102	6,102	0	事務局
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			作成費支出			0	
		小計		6,102	6,102	0	
		報告書作成費支出	通信費支出			0	
			資料費支出			0	
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			作成費支出			0	
		小計		0	0	0	
		懇親会費支出	人件費支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出			0	
			旅費交通費支出			0	
			運送費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			保険料支出			0	
			飲食費支出				
			アトラクション費支出			0	
		小計		0	0	0	
		渉外費支出	役員渉外費支出			0	
			記念品代支出			0	
		小計		0	0	0	
		旅費交通費支出	旅費支出			0	
			交通費支出			0	
			宿泊費支出			0	
		小計		0	0	0	
		参加記念品代支出				0	
		保険料支出				0	
		通信費支出				0	
		販売物品仕入支出				0	
		雑費支出			3,000	-3,000	
	事業予備費支出			30,098	27,098	3,000	
支出合計				50,000	50,000	0	

収支予算明細書（案）

事業名　新入会員ガイダンス（ハイブリット開催）

＜収入明細書＞

中　科　目	小　科　目	細目	摘　　要	予算額	備考
事業費繰越収入	事業費繰越収入			50,000	
合　　計				50,000	

＜支出明細書＞

中　科　目	小　科　目	細目	摘　　要	予算額	備考
事業費支出	会場設営費支出	設営費支出	会場費	13,800	尾道商工会議所
	小　　計			13,800	
	資料作成費支出	資料費支出	PP資料（48P ）×39名×3円	5,616	事務局
	資料作成費支出	資料費支出	資料3部（次第・名簿・事業予定表）×39名×3	351	事務局
	資料作成費支出	資料費支出	資料3部×15名×3円	135	事務局
			（アンケート・入会までの流れ・誓約書）		
	小　　計			6,102	
	小　　計			0	
	小　　計			0	
	小　　計			0	
	参加記念品代支出				
	保　険　料　支　出				
	通　信　費　支　出				
	販売物品仕入支出				
	雑　　費　　支　　出			3,000	郵送費
事業予備費支出				27,098	
合　　計				50,000	

事業収支予算書（案）

事業名　　新入会員ガイダンス（完全ZOOM）

収入の部

大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差異	備考
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入		50,000	50,000	0	
	事業費繰入収入	事業予備費繰入収入				0	
	登録料収入					0	
	販売収入					0	
	広告料収入					0	
	負担金収入					0	
	雑収入					0	
補助金等収入	国庫補助金収入					0	
	地方公共団体補助金収入					0	
	民間補助金収入					0	
	国庫助成金収入					0	
	地方公共団体助成金収入					0	
	民間助成金収入					0	
寄付金収入	寄付金収入					0	
	募金収入					0	
収入合計				50,000	50,000	0	

支出の部

大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差異	備考
事業費支出	事業	会場設営費支出	人件費支出			0	
			食事代支出			0	
			会場費支出	13,800	3,000	10,800	
			設営費支出			0	
			運送費支出			0	
			レンタル料支出			0	
		小計		13,800	3,000	10,800	
		企画演出費支出	人件費支出			0	
			食事代支出			0	
			企画費支出			0	
			演出費支出			0	
			旅費交通費支出			0	
		小計		0	0	0	
		本部団関係費支出	人件費支出			0	
			食事代支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出			0	
			旅費交通費支出			0	
			通信費支出			0	
			運送費支出			0	
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			保険料支出			0	
			渉外費支出			0	
		小計		0	0	0	
		講師関係費支出	食事代支出			0	
			旅費交通費支出			0	
			宿泊費支出			0	
			保険料支出			0	
			諸謝金支出			0	
			会合費支出			0	
			記念品代支出			0	
		小計		0	0	0	
		広報費支出	運営費支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出			0	
			通信費支出			0	
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			作成費支出			0	
			PR費支出			0	
		小計		0	0	0	
		資料作成費支出	通信費支出			0	
			資料費支出	6,102	6,102	0	事務局
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			作成費支出			0	
		小計		6,102	6,102	0	
		報告書作成費支出	通信費支出			0	
			資料費支出			0	
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			作成費支出			0	
		小計		0	0	0	
		懇親会費支出	人件費支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出			0	
			旅費交通費支出			0	
			運送費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			保険料支出			0	
			飲食費支出				
			アトラクション費支出			0	
		小計		0	0	0	
		渉外費支出	役員渉外費支出			0	
			記念品代支出			0	
		小計		0	0	0	
		旅費交通費支出	旅費支出			0	
			交通費支出			0	
			宿泊費支出			0	
		小計		0	0	0	
		参加記念品代支出				0	
		保険料支出				0	
		通信費支出				0	
		販売物品仕入支出				0	
		雑費支出			3,000	-3,000	
	事業予備費支出			30,098	37,898	-7,800	郵送費
支出合計				50,000	50,000	0	

収支予算明細書（案）

事業名　新入会員ガイダンス（完全ZOOM）

＜収入明細書＞

中　科　目	小　科　目	細目	摘　　要	予算額	備考
事業費繰越収入	事業費繰越収入			50,000	
合　　計				50,000	

＜支出明細書＞

中　科　目	小　科　目	細目	摘　　要	予算額	備考
事業費支出	会場設営費支出	設営費支出		3,000	商工会議所301号室
	小　　計			3,000	
	資料作成費支出	資料費支出	PP資料（48P ）×39名×3円	5,616	事務局
	資料作成費支出	資料費支出	資料3部（次第・名簿・事業予定表）×39名×3	351	事務局
	資料作成費支出	資料費支出	資料3部×15名×3円	135	事務局
			（アンケート・入会までの流れ・誓約書）		
	小　　計			6,102	
	小　　計			0	
	小　　計			0	
	小　　計			0	
	参加記念品代支出				
	保　険　料　支　出				
	通　信　費　支　出				
	販売物品仕入支出				
	雑　　費　　支　　出			3,000	郵送費
事業予備費支出				37,898	
合　　計				50,000	

２０２２年度　一般社団法人尾道青年会議所

新入会員ガイダンス次第（案）

日時：２０２２年　7月２１日
１９：００～２０：３０

場所：尾道商工会議所

開会		１９：００
配布資料確認（手帳、次第、新入会員候補者名簿、事業予定、誓約書）		
理事長挨拶		１９：０２
新入会員候補者自己紹介		１９：０５
一般社団法人尾道青年会議所事業概要説明 １）組織全体の概要について ２）尾道青年会議所の実施事業紹介		１９：２５
質疑応答		２０：０５
アンケート記入		２０：１０
報告連絡事項 １）会員手帳配布について ２）仮入会期間の事業予定について ３）その他	 総務広報委員会 各担当委員会　委員長	２０：２０
直前理事長総評		２０：２７
閉会		２０：３０

※緊急事態宣言、蔓延防止措置の際には、完全ＺＯＯＭでの開催に切り替えます。進行に対して変更はございません。配布物等に関しては、後日郵送の対応とさせていただきます。

２０２２年　7月　２１日

誓　約　書（案）

一般社団法人　尾道青年会議所　御中

この度、一般社団法人尾道青年会議所へ仮入会員として入会するに際に会員手帳を受領するにあたり下記の事項を遵守することを誓約いたします。

記

1. 一般社団法人尾道青年会議所の会員手帳に記載されている個人情報の適正に取り扱うこと、または紛失および個人情報の漏洩などに対する予防および安全管理に努めます。

２．やむを得ない事情により入会を辞退または退会する場合には、速やかに一般社団法人尾道青年会議所の会員手帳（複写・複製または加工されたものがある場合はそれらを含む）を返却、指示に従って廃棄または消去致します。

JC 手帳シリアルナンバー＿＿＿＿＿＿＿＿

住所

氏名　　印

新入会員ガイダンスアンケート（案）

氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

今後の活動の参考にさせて頂くため、アンケートご記入にご協力お願い致します。

１、新入会員ガイダンスでのパワーポイント資料を見て、質問や疑問はございますか？
　どのような内容かご記入下さい。

２、尾道青年会議所への本入会にあたり、疑問点や不安な点があればぜひ教えてください。

３、青年会議所に入会してやってみたい事業は何ですか？
　自由な発想で書いて頂いても構いません。

４、その他意見や要望があれば教えてください。

アンケートにご協力、誠にありがとうございました。

尾　青　会　発　　号
２０２２年　６月　７日

会　員　各　位

一般社団法人　尾道青年会議所
理 事 長　今　岡　正　英
副理事長　高　橋　建　太
委 員 長　沼　尾　　一

新入会員ガイダンスのご案内（ハイブリット開催）（案）

拝啓　盛夏の候　皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
さて、２０２２年度新入会員候補者を対象とし新入会員ガイダンスを開催致します。新入会員候補者の皆様は新型コロナの影響で交流を深める場も少なく、初めての公式事業という事で、大変緊張して参加される事と存じます。つきましては、現役会員の皆様から新入会員候補者の皆様にお声かけをして頂くと共に、新入会員ガイダンスへのご出席をお願い致します。下記の要綱にて開催致しますので万障お繰り合わせの上、ご出席下さいますようお願い申し上げます。

敬　具

記

日　　時　　２０２２年　７月２１日（木）１９：００～２０：３０
場　　所　　尾道商工会議所　２Ｆ　大会議室
持　参　品　　名刺１５枚程度
服　　装　　正装（クールビズは可、但しジャケットは着用の事）
返信締切　　６月３０日（木）　必着
返　信　先　　(一社)尾道青年会議所　ＦＡＸ 0848-20-1112　　E-Mail　ojc@urban.ne.jp
返信方法　　各自、FAX かメールで事務局まで返信ください。
お問い合わせ先　　(一社)尾道青年会議所　ＴＥＬ 0848-20-1110
　　会員拡大委員会　　沼尾　一　090-4104-8272

※ハイブリット開催のため、ＺＯＯＭ参加希望の方は、PC でのご参加をお願いしています。
（スマートフォン・タブレットはご遠慮ください。）

ZOOM コード
https://us02web.zoom.us/j/84972921345?pwd=TVpGNFYvV0dNV1ZEWTZpNytReTlGZz09

ミーティング ID: 849 7292 1345
パスコード: 431281

以上

……き……り……と……り……せ……ん……

２０２２年　７月２１日（木）

新入会員ガイダンスに　　出席　・　出席(ZOOM)　・　欠席

お名前：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

尾 青 会 発　　号
２０２２年　６月　７日

仮 入 会 員 各 位

一般社団法人　尾道青年会議所
理 事 長　今 岡 正 英
副理事長　高 橋 建 太
委 員 長　沼 尾　 一

新入会員ガイダンスのご案内（ハイブリット開催）（案）

拝啓　盛夏の候　皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
さて、来る７月２１日、仮入会員の皆様を対象に新入会員ガイダンスを開催致します。青年会議所活動の活動目的の説明や尾道青年会議所が過去に行った事業紹介など行い、新入会員候補者の皆様がこれからの活動をイメージして頂ける説明会の場です。仮入会員の皆様に安心してご参加頂けるように万全のコロナ対策をしてお迎えさせて頂きます。つきましては、下記の要綱にて開催致しますので万障お繰り合わせの上、ご出席下さいますようお願い申し上げます。

敬　具

記

日　　時　　２０２２年　７月２１日（木）１９：００～２０：３０
場　　所　　尾道商工会議所　２Ｆ　大会議室
持 参 品　　名刺５０枚程度、認印
服　　装　　正装（クールビズは可、但しジャケットは着用の事）
返 信 締 切　　６月３０日（木）　必着
返 信 先　　会員拡大委員会　沼尾　一宛

Mail　h_nmo@numao.net

お問い合わせ先　　会員拡大委員会　　沼尾　一　090-4104-8272

又は、お知り合いの青年会議所メンバーにお問い合わせください。

※ハイブリット開催のため、ＺＯＯＭ参加希望の方は、PC でのご参加をお願いしています。
（スマートフォン・タブレットはご遠慮ください。）

ZOOM コード
https://us02web.zoom.us/j/84972921345?pwd=TVpGNFYvV0dNV1ZEWTZpNytReTlGZz09

ミーティング ID: 849 7292 1345
パスコード: 431281

以上

……き……り……と……り……せ……ん……

２０２２年　７月２１日（木）

新入会員ガイダンスに　　出席　・　出席(ZOOM)　・　欠席

お名前：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

尾　青　会　発　　号
２０２２年　６月　７日

会　員　各　位

一般社団法人　尾道青年会議所
理 事 長　今　岡　正　英
副理事長　高　橋　建　太
委 員 長　沼　尾　　一

新入会員ガイダンスのご案内（完全ＺＯＯＭ）（案）

拝啓　盛夏の候　皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
さて、２０２２年度新入会員候補者を対象とし新入会員ガイダンスを開催致します。新入会員候補者の皆様は新型コロナの影響で交流を深める場も少なく、初めての公式事業という事で、大変緊張して参加される事と存じます。つきましては、現役会員の皆様から新入会員候補者の皆様にお声かけをして頂くと共に、新入会員ガイダンスへのご出席をお願い致します。なお、昨今の状況を鑑み完全ＺＯＯＭでのオンライン形式にて実施します。万障お繰り合わせの上ご出席下さいますようお願い申し上げます。

敬　具

記

日　　時　　２０２２年　７月２１日（木）１９：００～２０：３０
場　　所　　尾道商工会議所　２Ｆ　大会議室
持　参　品　　名刺１５枚程度
服　　装　　正装（クールビズは可、但しジャケットは着用の事）
返信締切　　６月３０日（木）　必着
返　信　先　　(一社)尾道青年会議所　ＦＡＸ 0848-20-1112　　E-Mail　ojc@urban.ne.jp
返信方法　　各自、FAX かメールで事務局まで返信ください。
お問い合わせ先　　(一社)尾道青年会議所　ＴＥＬ 0848-20-1110
　　会員拡大委員会　　沼尾　一　090-4104-8272

※ご自宅または仕事場などからＺＯＯＭにてご参加ください。
※PC でのご参加をお願いしています。（スマートフォン・タブレットはご遠慮ください。）

ZOOM コード
https://us02web.zoom.us/j/84972921345?pwd=TVpGNFYvV0dNV1ZEWTZpNytReTlGZz09

ミーティング ID: 849 7292 1345
パスコード: 431281

以上

……き……り……と……り……せ……ん……

２０２２年　７月２１日（木）

新入会員ガイダンスに　　出席　・　欠席

お名前：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

尾 青 会 発　　号
２０２２年　６月　７日

仮 入 会 員 各 位

一般社団法人　尾道青年会議所
理 事 長　今 岡 正 英
副理事長　高 橋 建 太
委 員 長　沼 尾　 一

新入会員ガイダンスのご案内（完全ＺＯＯＭ）（案）

拝啓　盛夏の候　皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
さて、来る７月２１日、仮入会員の皆様を対象に新入会員ガイダンスを開催致します。青年会議所活動の活動目的の説明や尾道青年会議所が過去に行った事業紹介など行い、新入会員候補者の皆様がこれからの活動をイメージして頂ける説明会の場です。仮入会員の皆様に安心してご参加頂けるように万全のコロナ対策をしてお迎えさせて頂きます。なお、昨今の状況を鑑み完全ＺＯＯＭでのオンライン形式にて実施します。万障お繰り合わせの上ご出席下さいますようお願い申し上げます。

敬　具

記

日　　時	２０２２年　７月２１日（木）１９：００～２０：３０
場　　所	尾道商工会議所　２Ｆ　大会議室
持 参 品	名刺５０枚程度、認印
服　　装	正装（クールビズは可、但しジャケットは着用の事）
返信締切	６月３０日（木）　必着
返 信 先	会員拡大委員会　沼尾　一宛
	Mail　h_nmo@numao.net
お問い合わせ先	会員拡大委員会　　沼尾　一　090-4104-8272
	又は、お知り合いの青年会議所メンバーにお問い合わせください。

※ご自宅または仕事場などからＺＯＯＭにてご参加ください。
※PC でのご参加をお願いしています。（スマートフォン・タブレットはご遠慮ください。）

ZOOM コード
https://us02web.zoom.us/j/84972921345?pwd=TVpGNFYvV0dNV1ZEWTZpNytReTlGZz09

ミーティング ID: 849 7292 1345
パスコード: 431281

以上

……き……り……と……り……せ……ん……

２０２２年　７月２１日（木）

新入会員ガイダンスに　　出席　・　欠席

お名前：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

尾道商工会議所会議室貸室料金一覧表

令和2年4月1日現在

●大会議室（228．7㎡）		定員	午前中 9:00～12:00	午後 12:00～17:00	全日 9:00～17:00	夜間 17:00～20:00
会員	全室	144人	10,500	21,000	31,500	10,500
	201号室	56人	5,300	10,500	15,800	5,300
	202号室	56人	5,300	10,500	15,800	5,300
会員外	全室	144人	31,500	62,900	94,300	31,500
	201号室	56人	15,800	31,500	47,200	15,800
	202号室	56人	15,800	31,500	47,200	15,800

※土・日・祝日、夜間は原則として使用できない。

●小会議室（98㎡）		定員	午前中 9:00～12:00	午後 12:00～17:00	全日 9:00～17:00	夜間 17:00～20:00
会員	全室	40人	15,800	26,200	42,000	15,800

※会員以外は原則として使用できない。

① 冷暖房　　1時間につき　1，100円 ×2
（1時間未満の端数は1時間とする）

② マイクー式　　会　員　1，100円
会員外　2，100円

③ 営業時間外費用　　1時間につき　1，600円

２０２２年度　一般社団法人尾道青年会議所　事業予定表（案）

日程	時間帯	事業内容	場所（予定）
８月　２日（火）	１９：００～２１：００（予定）	合同委員会	ベイタウン尾道
８月２０日（土） ～２１日（日）	未定	夏期講習	未定
		８月例会・定時総会	
９月　２日（金）	１９：００～２１：００（予定）	合同委員会	ベイタウン尾道
９月１６日（金）	１９：００～２１：００（予定）	９月例会	尾道国際ホテル
９月中	未定	仮入会員研修	未定
１０月　３日（月）	１９：００～２１：００（予定）	合同委員会	ベイタウン尾道
１０月１７日（月）	１９：００～２１：００（予定）	１０月例会	尾道国際ホテル
１１月　２日（水）	１９：００～２１：００（予定）	合同委員会	ベイタウン尾道
１１月　３日（木）	６：００～２０：００（予定）	ベッチャー祭り	尾道市内
１１月中	未定	新入会員研修	未定
１１月１６日（水）	１９：００～２１：００（予定）	１１月例会（ 新入会員バッチ授与式 ）	尾道国際ホテル

例会とは　・・・・・　基本的に毎月１６日に尾道国際ホテルで開催される。内容は講師を招いての講演会や会員が一から作ったセミナーなどを行っている

合同委員会とは　・・　基本的に毎月２日にベイタウン尾道で開催される。普段は個別に開催される委員会を合同で開催し、委員会間の調整などを行っている。

※　仮入会員の皆様は２０２２年度は会員拡大委員会へ所属して頂きます。

※　場所・日時の未定・予定の部分については、ＬＩＮＥ等でご案内・ご連絡をいたしますのでご確認のうえ、必ず出欠席の返信連絡をお願いします。

※　青年会議所活動に関して分からない事や不安な事があれば、沼尾、島田、又は身近な会員にお気軽にお尋ねください。

正式入会までの大まかな流れ（参考資料）

仮入会申込書を記入・提出

6月30日まで

7月から１０月までの期間、実施される例会などの青年会議所活動の体験

7月

〜

１０月末

入会申込書と必要書類を記入・提出
※仮入会研修にて配布予定

次年度（２０２２年度）は準備段階として９月末頃からスタートします。

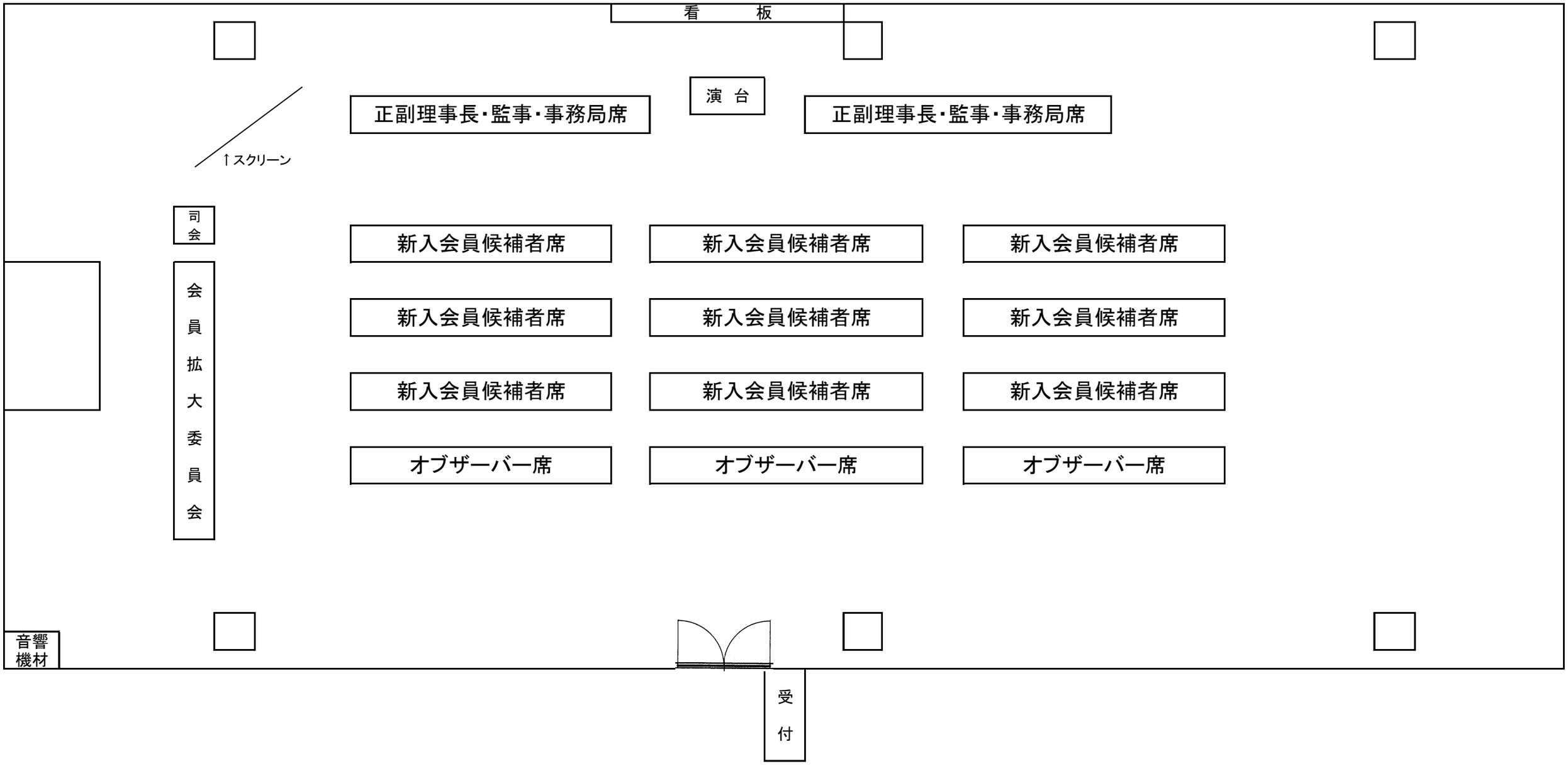
所定の入会金・年会費を期日までに納入

１１月〜

正式入会

バッジ授与式（１１月例会）

新入会員ガイダンス会場図（案） 尾道商工会議所　 2F 大会議室



JCI
一般社団法人 尾道青年会議所

一般社団法人尾道青年会議所

２０２２年度
新入会員ガイダンス

提供： JCI 公益社団法人 日本青年会議所

青年会議所の歩み

Junior Chamber International

はじまり	世界組織の発足	日本での産声	世界組織の参画	更なる飛躍へ
1915	1944	1949	1951	2021
アメリカ ミズーリ州 セントルイス	世界規模での誕生 国際青年会議所（JCI）	日本での誕生 （社）東京青年会議所	（社）日本青年会議所 創立 国際青年会議所 加入	
誕生	発足	設立	発展	現在

JCI
Around the world

全世界128国と地域　約15万人のメンバー
約250万人以上のOB会員

2022年1月1日現在

JCI
TM

国内では10地区47ブロック692の地域で約33,000人

会員平均年齢　約34歳

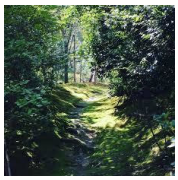
2022年1月1日現在

青年会議所（JC：Junior Chamber）とは

共通の理想は
「明るい豊かな社会」の実現

20歳～40歳までの指導者を
目指す青年の団体

自然が豊かで環境
に優しい町



OR

コンクリートだらけ
でゴミの多い町

子どもが安心して
外で遊べる町

OR

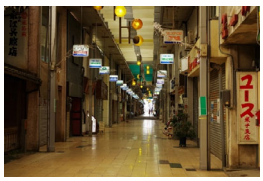
子どもが家で1人、
ゲームでしか遊べ
ない町

自社の利益のみを
考える会社が多い町

OR

地域とともに成長し
ていこうという会社
が多い町

祭りなどが無くなって
しまい、付き合いが
疎遠な町



OR

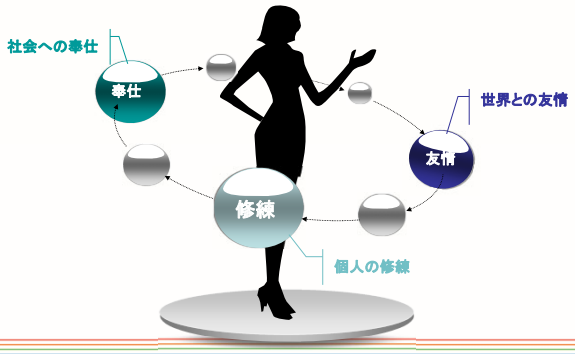
地域文化が豊かで
人の繋がりが多い町

青年会議所（JC）の目的

会員の修練・奉仕・友情の信条のもと、人を育
て地域社会と国家の健全な発展を目指し、資質
の向上と啓発に努めるとともに国際的理解を深
め世界の平和と繁栄に寄与すること。

明るい豊かな社会の実現を目指す

JC三信条



JCのメリット

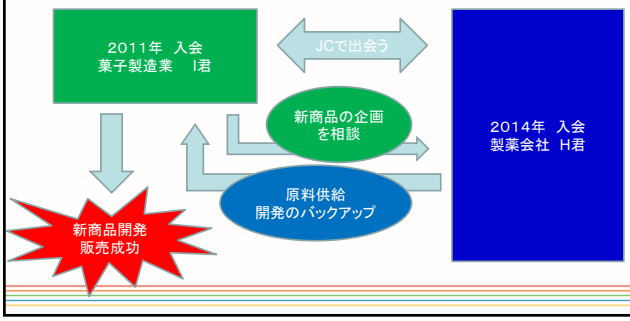
20代、30代でしたこと…

- 40代以降の人生を決める！
- JCの様々な出会いと体験
- 魅力ある大きな人物に成長！

- 一生涯付き合える地域の仲間との出会い
- 日本全国そして世界との友情
- 企業や地域のリーダーとしての個人研鑽
- スピーチは得意ですか？
- 時間の効率的な使い方
- 個人では出来ない経験
- ビジネスの広がり

JCでのビジネスメリット　事例紹介

Part1　菓子製造業　経営者　I君



国内のJC OB

麻生太郎	飯塚JC	元内閣総理大臣、モントリオールオリンピック・クレー射撃出場
市川團蔵	東京JC	歌舞伎役者、日本舞踊柏木流宗家
稲尾和久	福岡JC	元プロ野球選手、監督、野球解説者、評論家
小泉純一郎	横須賀JC	元内閣総理大臣
佐治敬三	大阪JC	元サントリー会長
勝呂誉	東京JC	俳優
高須克弥	名古屋JC	高須クリニック院長、整形外科医、医学博士

世界のJC OB

コフィー・アナン	ガーナ共和国	元国際連合事務局総長
チャールズ・リンドバーグ	アメリカ合衆国	飛行家
ハワード・ヒューズ	アメリカ合衆国	大富豪、実業家、映画製作者、飛行家
ビル・クリントン	アメリカ合衆国	元大統領
ビル・ゲイツ	アメリカ合衆国	マイクロソフト創業者
ラリー・バード	アメリカ合衆国	元NBAプロバスケットボール選手
ラリー・ホームズ	アメリカ合衆国	元プロボクシングヘビー級チャンピオン

（敬称略）

尾道青年会議所の創立

創立　1957年（昭和32年）

全国　122番目

県内　4番目

一般社団法人尾道青年会議所の過去の事業

「文学のこみち」準備風景

「文学のこみち」歩み初めの式

一般社団法人尾道青年会議所の過去の事業

尾道１００キロ徒歩の旅

一般社団法人尾道青年会議所の過去の事業

シーサイドパレード

市長表敬訪問する当時の手塚理事長と
ミッキー、ミニー

警備を行う青年会議所メンバー

一般社団法人尾道青年会議所の過去の事業

西日本豪雨災害チャリティイベント

一般社団法人尾道青年会議所の毎月の事業

例　会

基本的に毎月16日に
国際ホテルにて開催

合同委員会

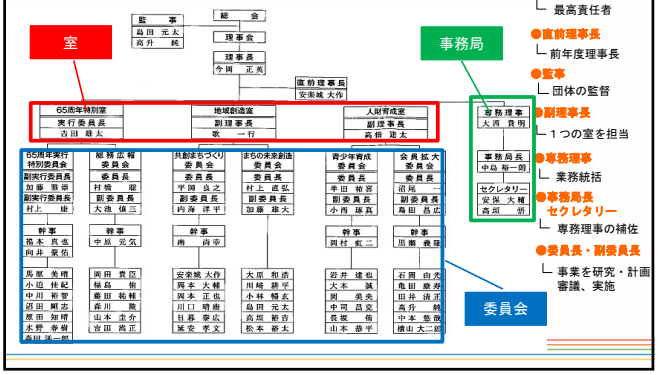
基本的に月初に開催

公　開　例　会

2022年度　一般社団法人尾道青年会議所

第66代 理事長

今岡　正英



委員会で構想を練る

講師との打ち合わせ

理事会で協議・審議

更に検討・準備

実施・開催

【合同委員会】

【例会事業】

オンラインを活用した例会

【周年事業】

60周年事業

【ビジネス系事業】

【会員資質向上系事業】

【教育系事業】

【祭り・防災系事業】

【未来ビジョン系事業】

【会員拡大事業】

【総務広報事業】

＜事務局＞

専　務　理　事
事　務　局　長
セクレタリー
セクレタリー

会の運営及び設営等を担当

主な設営担当
京都会議、全国大会、会員大会など
例会、合同委員会、理事会、総会など

ご視聴　ありがとうございました。

コロナ時における対応に関して（案）

緊急事態宣言および蔓延防止措置の発令をされている場合において、会場レイアウトは尾道商工会議所３０１号室に変更の上、完全ＺＯＯＭの対応とする。上記の対応時の変更点を下記に記す。

１．　誓約書、アンケート、ガイダンスに使用したレジュメ（パワーポイント資料）に関しては後日郵送配布するものとし、誓約書にサインをされ次第手帳を委員長より改めて取扱注意を直接伝え、本人に後日手渡しするものとする。
２．　ＺＯＯＭの対応となるため、会場での発表がある、理事長、直前理事長、事務局長、総務委員会、拡大委員会、各委員長は現地の会場入りするものとします。
３．　ただし、上記の会場入りの予定者において、当日健康不安のあるもの、濃厚接触者の疑いのあるものに関しては、現地入りせず自宅からの配信での対応をお願いする。
４．　開催の可否に関しては、政府の決定後速やかに判断し、委員長が決定の上、変更の場合はＺＯＯＭ対応バージョンとして改めて案内文章をメールします。

以上